

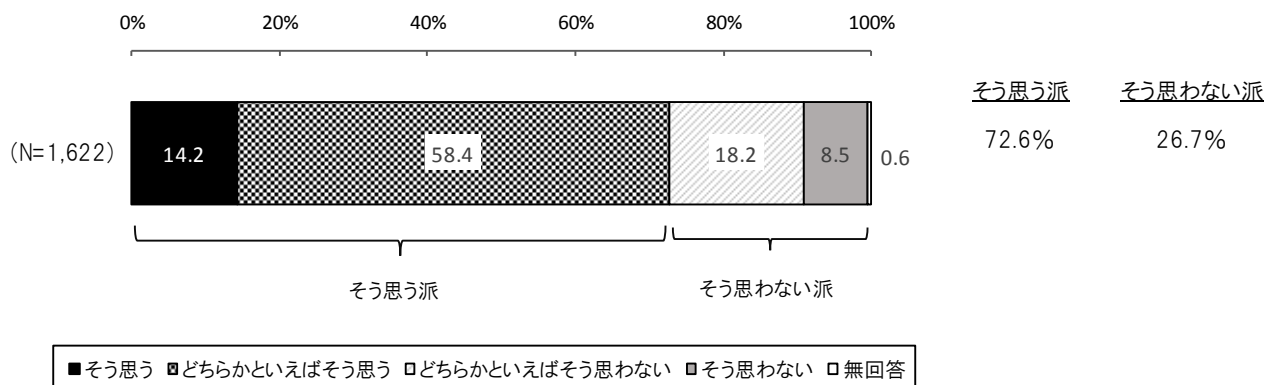
## IV 調查結果

## IV 調査結果

### 富士市に住んで私はこう思う～第五次富士市総合計画～

#### (1) 安全で暮らしやすいまちについて

問1 富士市は、犯罪や交通事故が少ない、安全で安心して生活できるまちだと思いますか。



犯罪や交通事故が少ない、安全で安心して生活できるまちだと思うかを尋ねたところ、「そう思う」が14.2%、「どちらかといえばそう思う」が58.4%で、“そう思う派”は72.6%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が18.2%、「そう思わない」が8.5%で、“そう思わない派”は26.7%となっている。

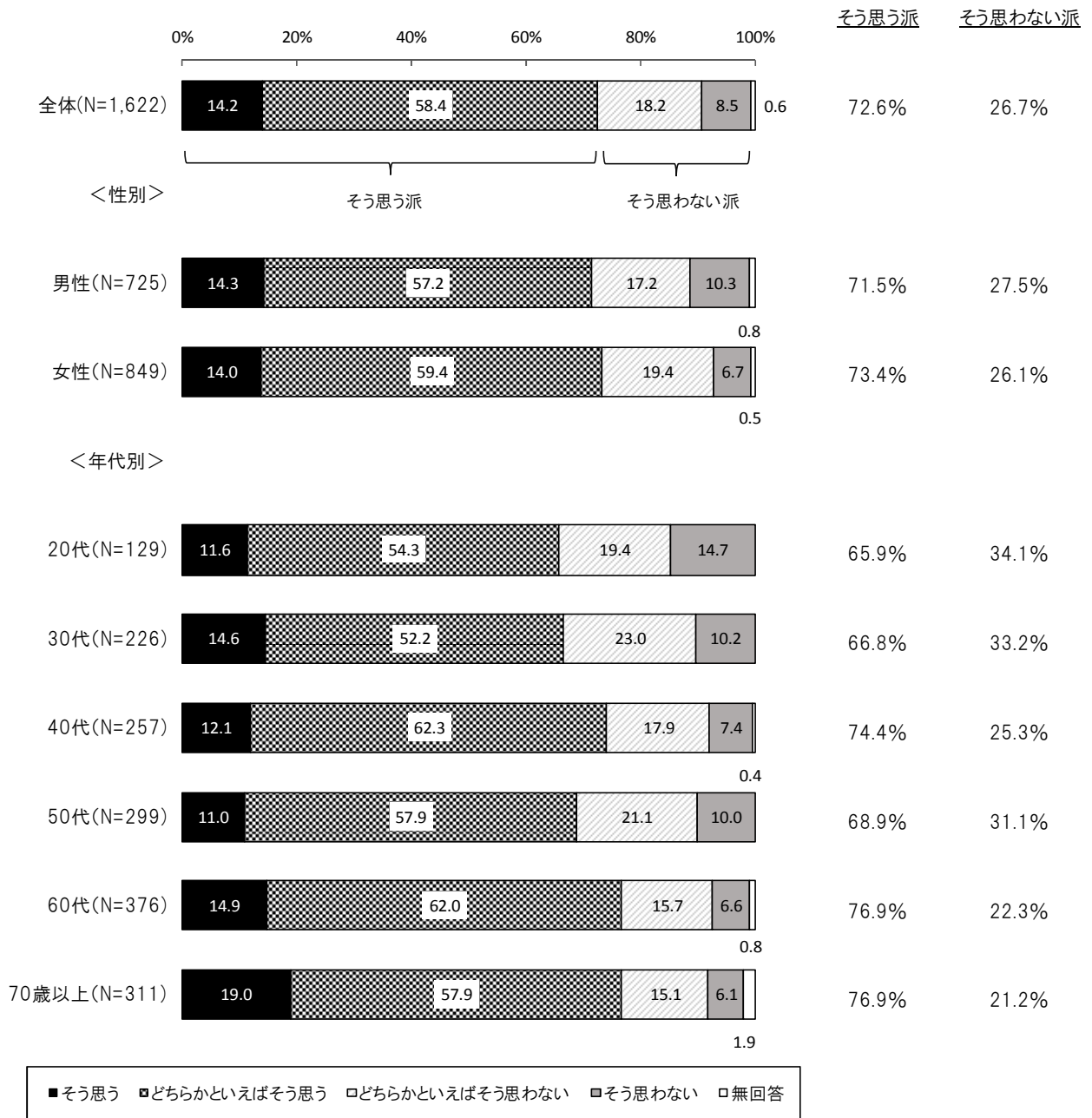
男女間では大きな差はみられない。

年代別でみると、いずれの年代も“そう思う派”がおおよそ7割を占めているが、特に60代及び70代以上では約8割と高くなっている。

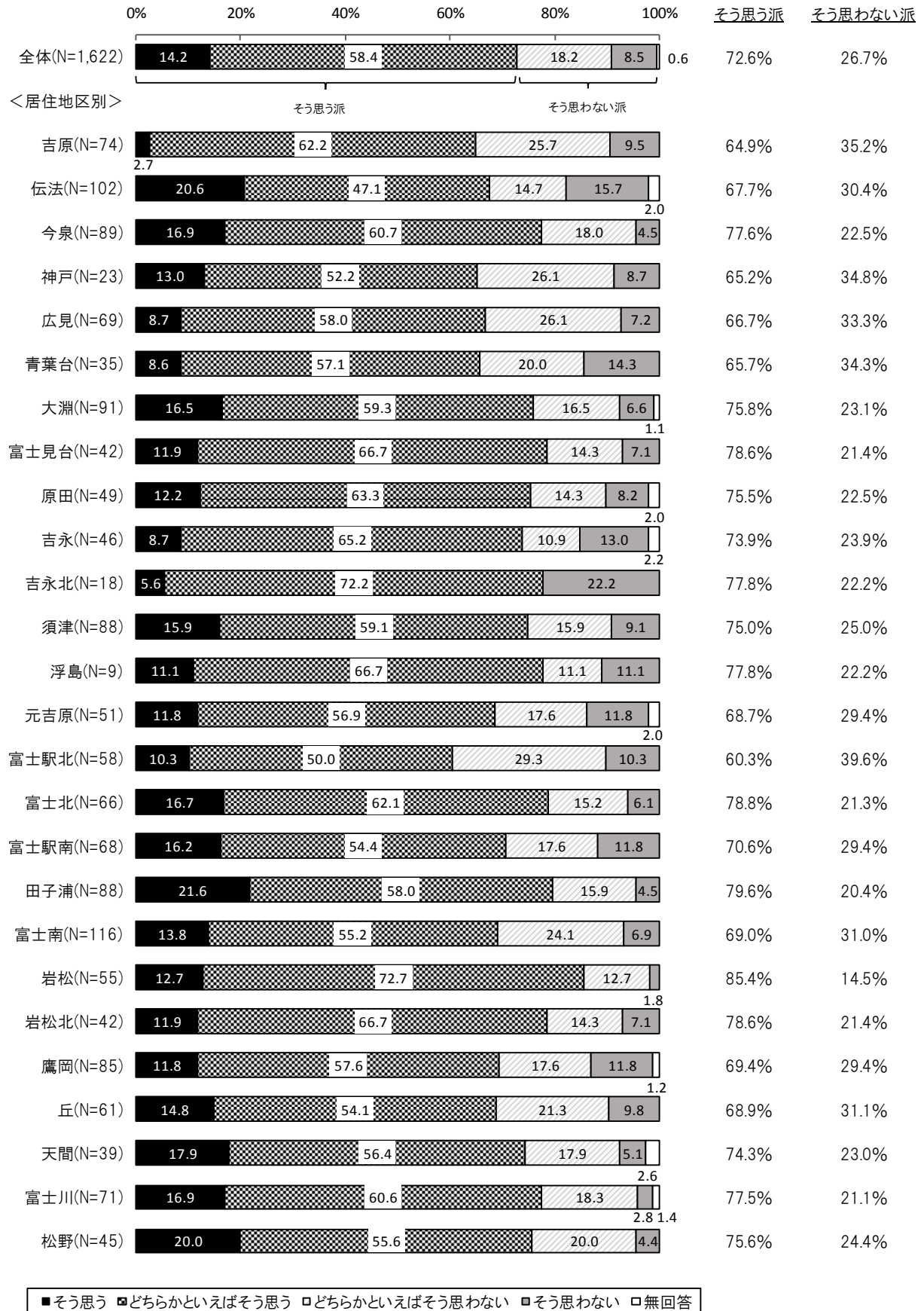
居住地区別でみると、いずれの地区も“そう思う派”が6割を超しているが、吉原、富士駅北においては“そう思わない派”が35%を上回り、ほかの地区と比べて高くなっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



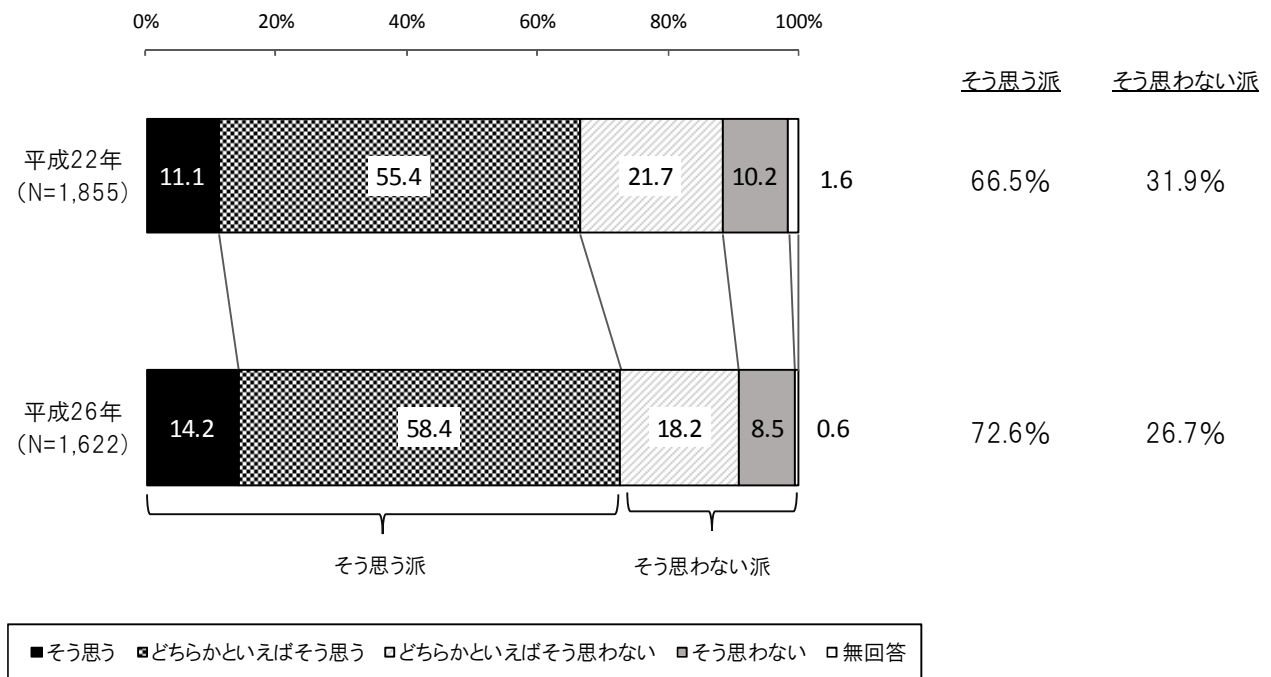
【居住地区別】



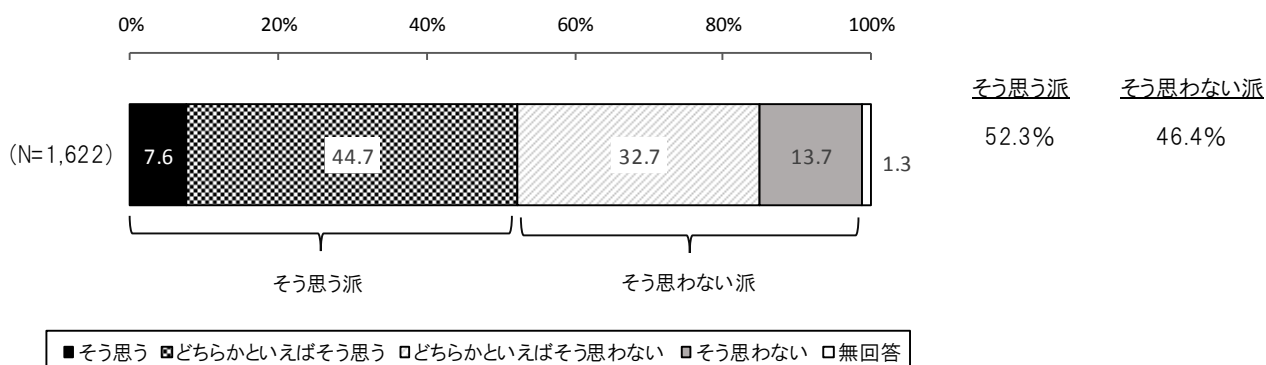
#### IV 調査結果

平成22年度の調査結果と比較すると、犯罪や交通事故が少ない、安全で安心して生活できるまちだと思える人の割合（“そう思う派”）が66.5%から72.6%と6ポイント増加している。

#### 【経年変化】



問2 あなたがお住まいの地区は、地震や風水害などの災害に対する危機管理体制が充実していると思いますか。



地震や風水害などの災害に対する危機管理体制が充実していると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が7.6%、「どちらかといえばそう思う」が44.7%で、“そう思う派”は52.3%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が32.7%、「そう思わない」が13.7%で、“そう思わない派”は46.4%となっており“そう思う派”と“そう思わない派”が拮抗している。

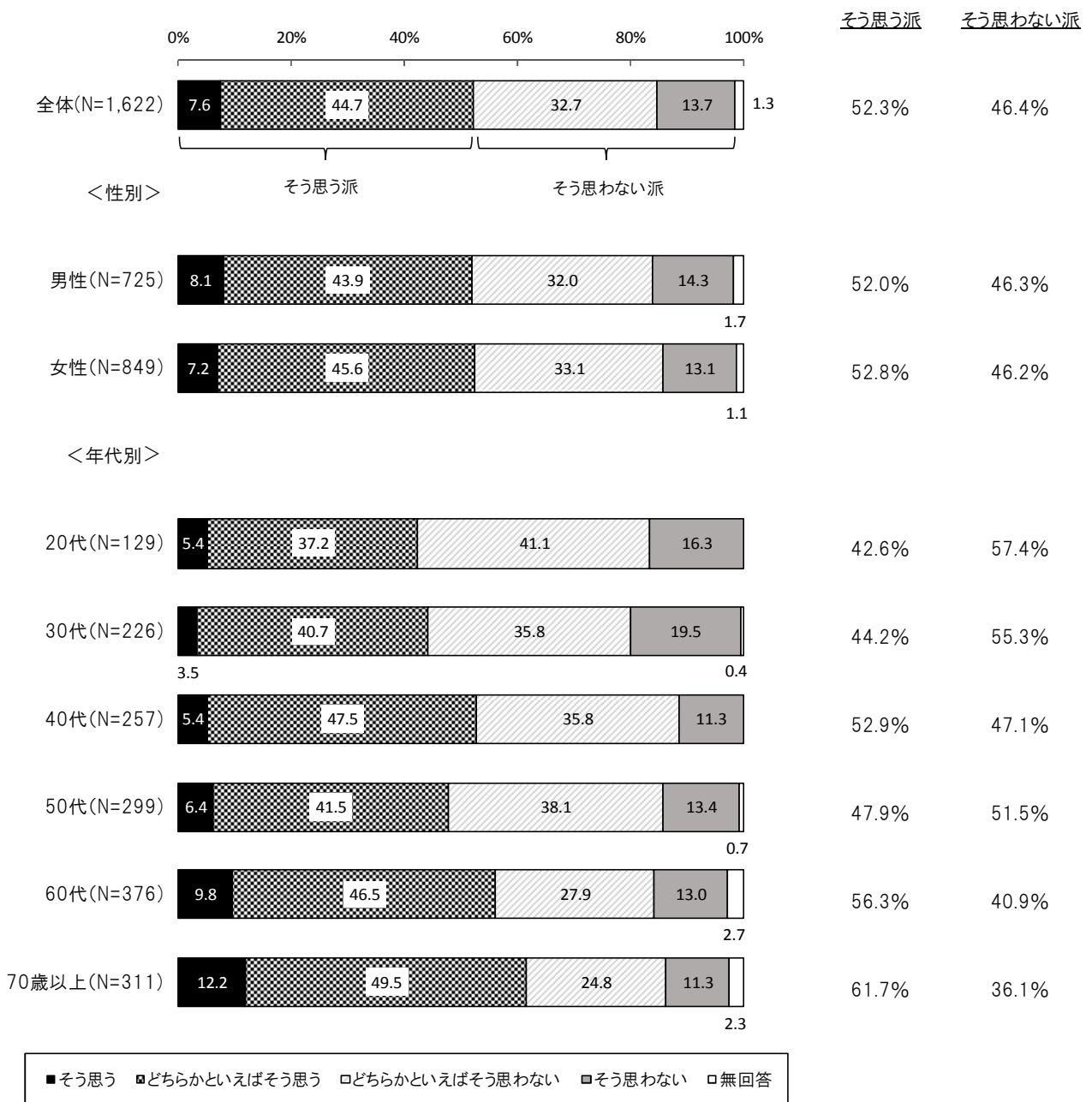
男女間では大きな差はみられない。

年代別でみると、20代及び30代においては“そう思わない派”が多数となっているが、60代及び70歳以上では“そう思う派”が多くなっている。

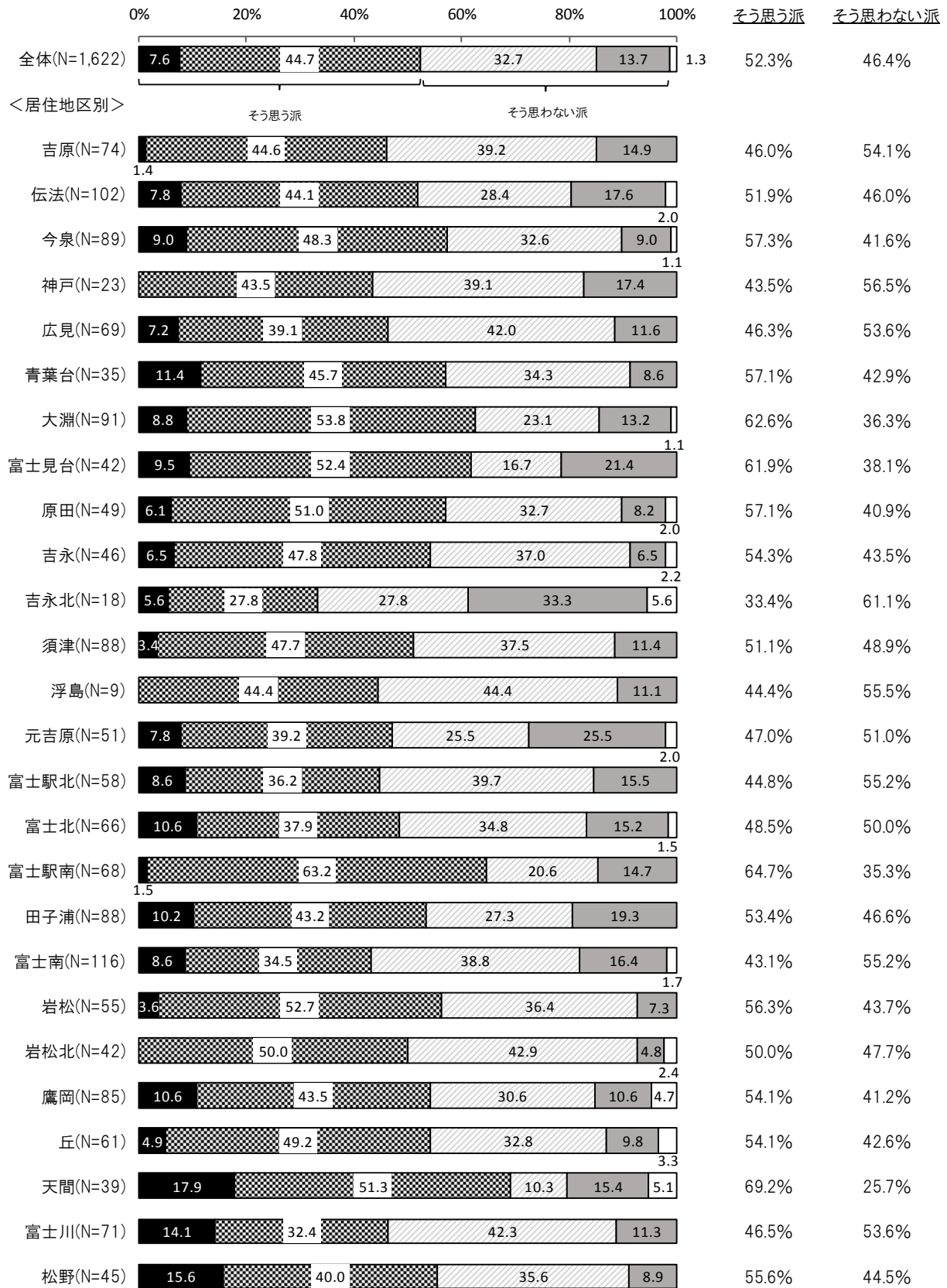
居住地区別でみると、吉永北、浮島、富士駅北、富士南において“そう思わない派”がおよそ6割と高い数値となっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】



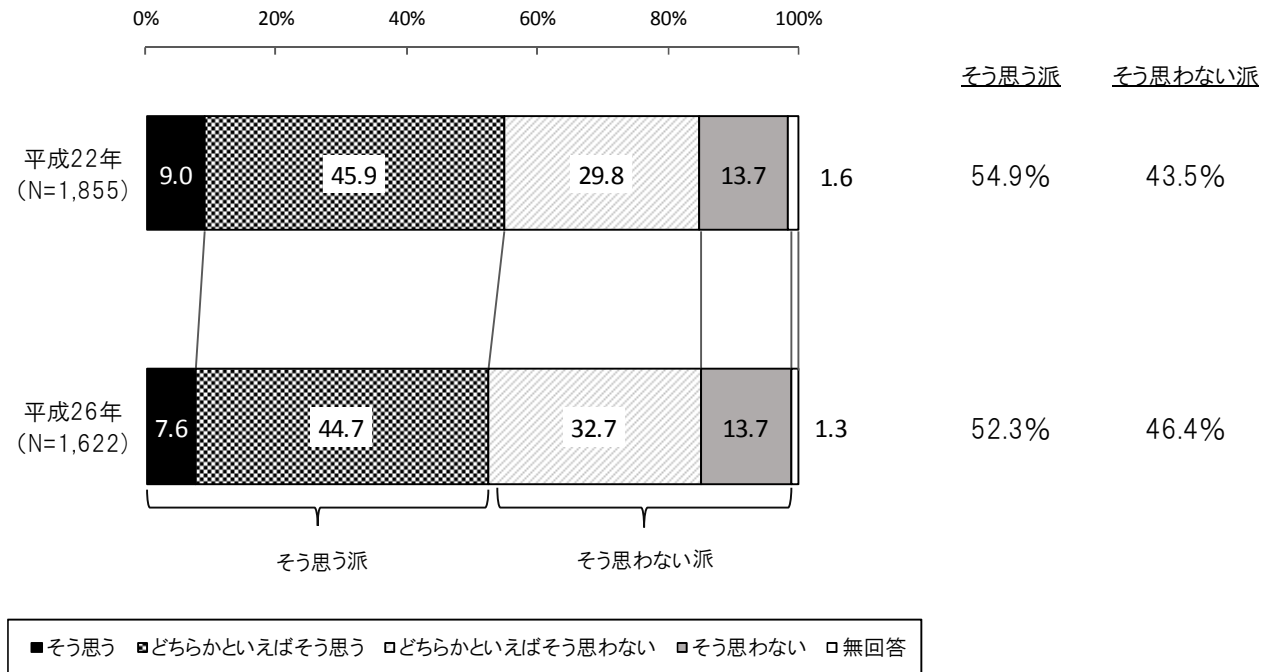
■そう思う □どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □そう思わない □無回答



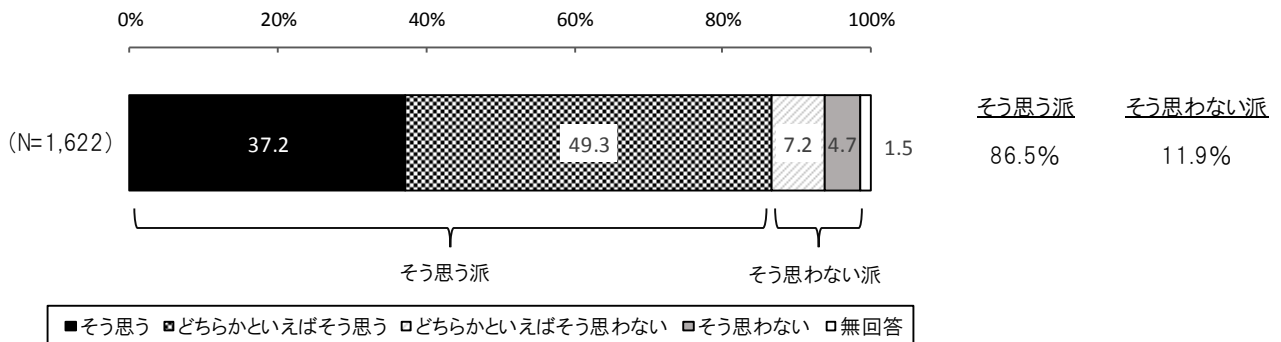
#### IV 調査結果

平成 22 年度の調査結果と比較すると、地震や風水害などの災害に対する危機管理体制が充実していると思う人の割合（“そう思う派”）は 54.9%から 52.3%と、大きな変化はみられない。

#### 【経年変化】



問3 富士市は、119番すればすぐに駆けつけて対応してくれると思いますか。



119番すればすぐに駆けつけて対応してくれると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が37.2%、「どちらかといえばそう思う」が49.3%で、「そう思う派」は86.5%と圧倒的多数となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた「そう思わない派」は11.9%となっている。

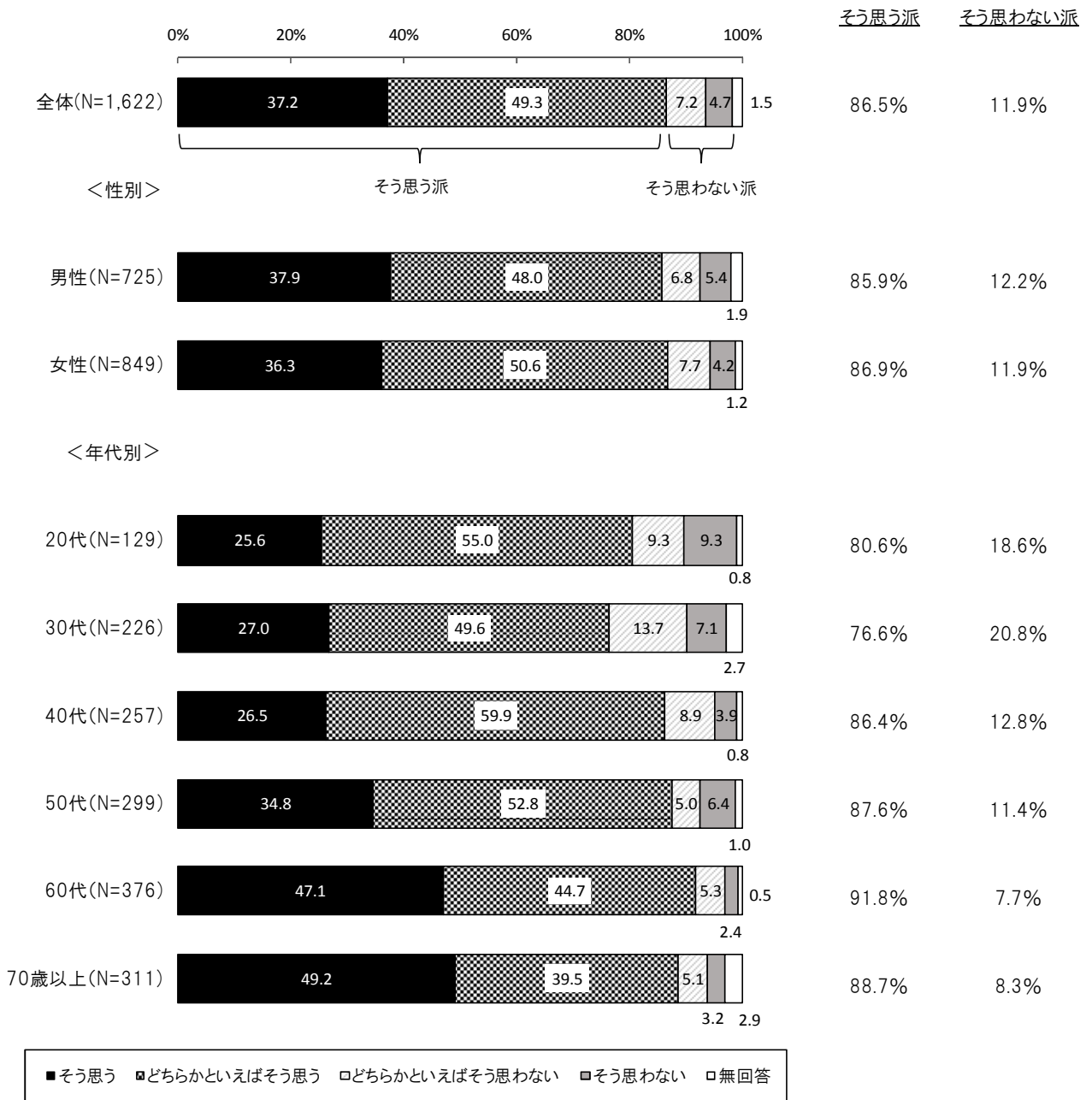
男女間では大きな差はみられない。

年代別でみると、いずれの年代も「そう思う派」が多数を占めているが、20代及び30代では「そう思う派」が2割となっており、他の年代と比べて高くなっている。

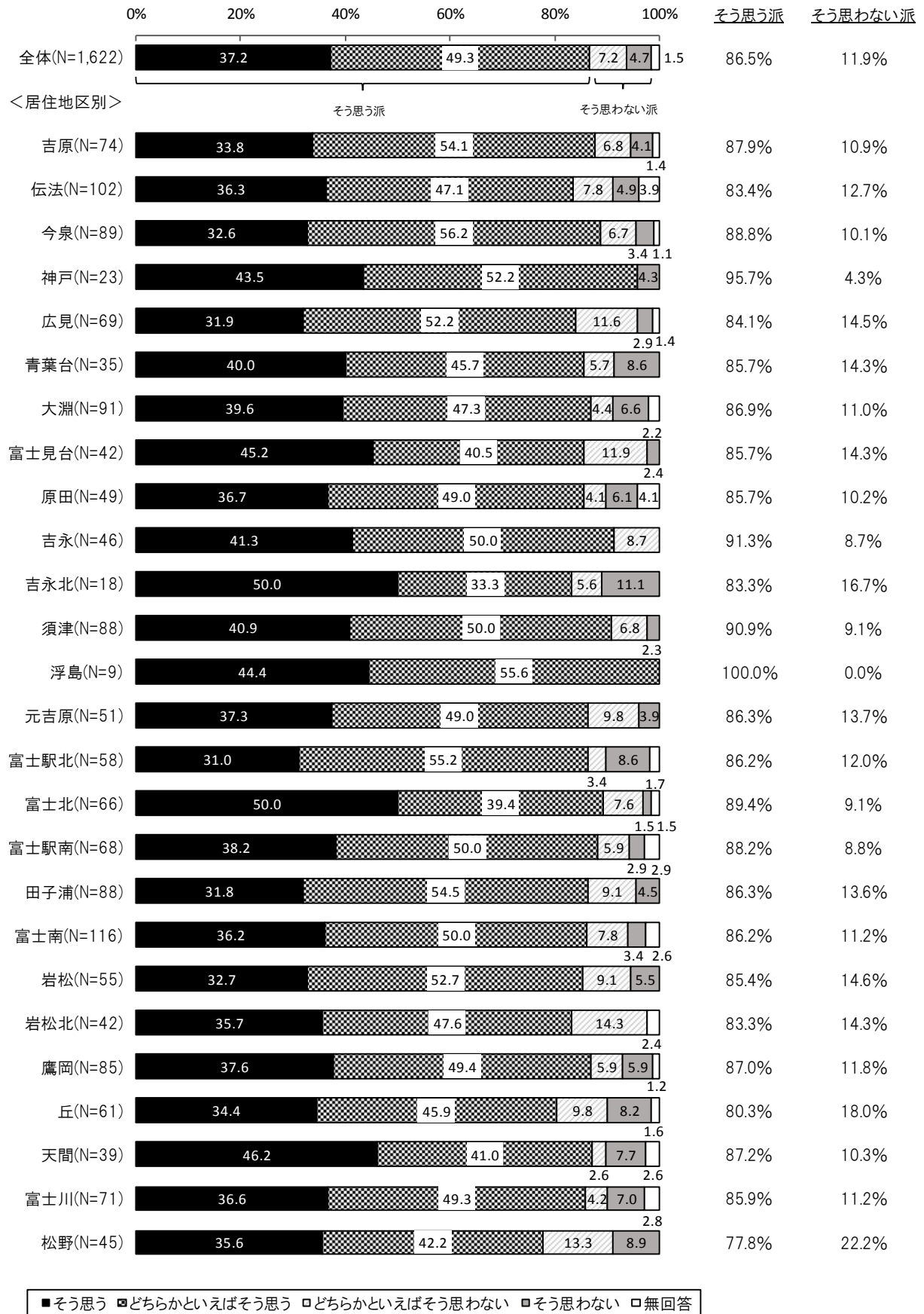
居住地区別でみると、丘、松野において「そう思わない派」がおおよそ2割を占め、他の地区と比べて高くなっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



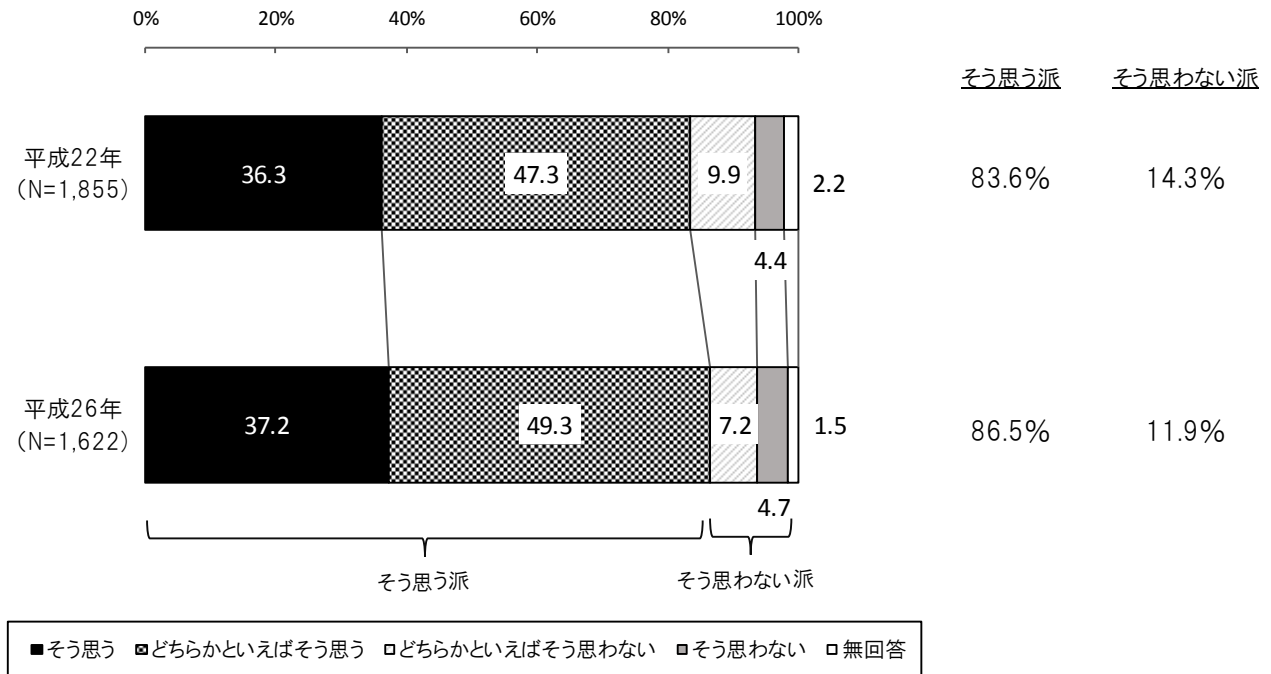
【居住地区別】



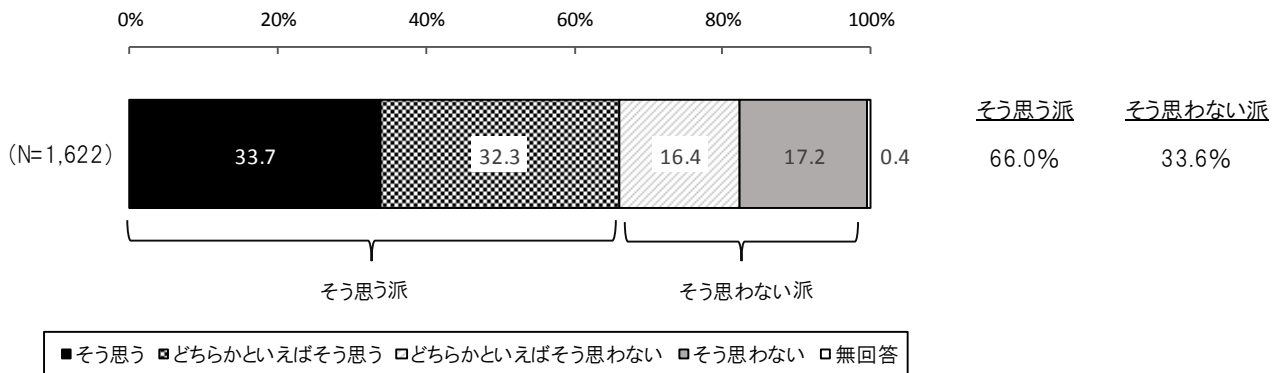
#### IV 調査結果

平成 22 年度の調査結果と比較すると、119番すればすぐに駆けつけて対応してくれると思う人の割合（“そう思う派”）が83.6%から86.5%と、大きな変化はみられない。

#### 【経年変化】



問4 あなたがお住まいの地区は、台風などの際に水害の心配がないと思いますか。



お住まいの地区は、台風などの際に水害の心配がないと思うかを尋ねたところ、「そう思う」が33.7%、「どちらかといえばそう思う」が32.3%で、“そう思う派”は66.0%と多数を占めている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が16.4%、「そう思わない」が17.2%で、“そう思わない派”は33.6%となっている。

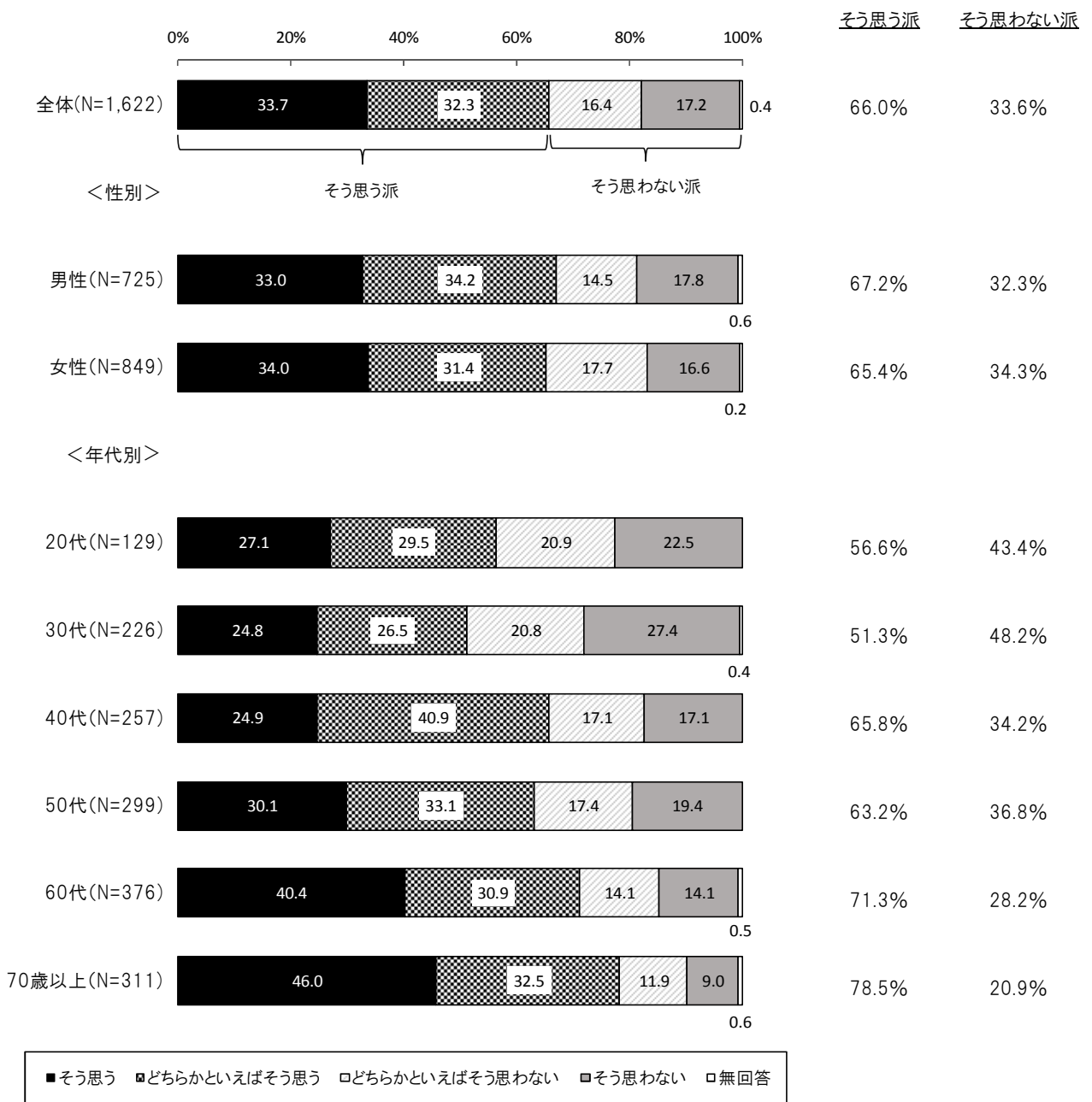
男女間では大きな差はみられない。

年代別でみると、年代が高くなるほど“そう思う派”が多くなる傾向にある。20代及び30代では“そう思わない派”が4割を超えている。

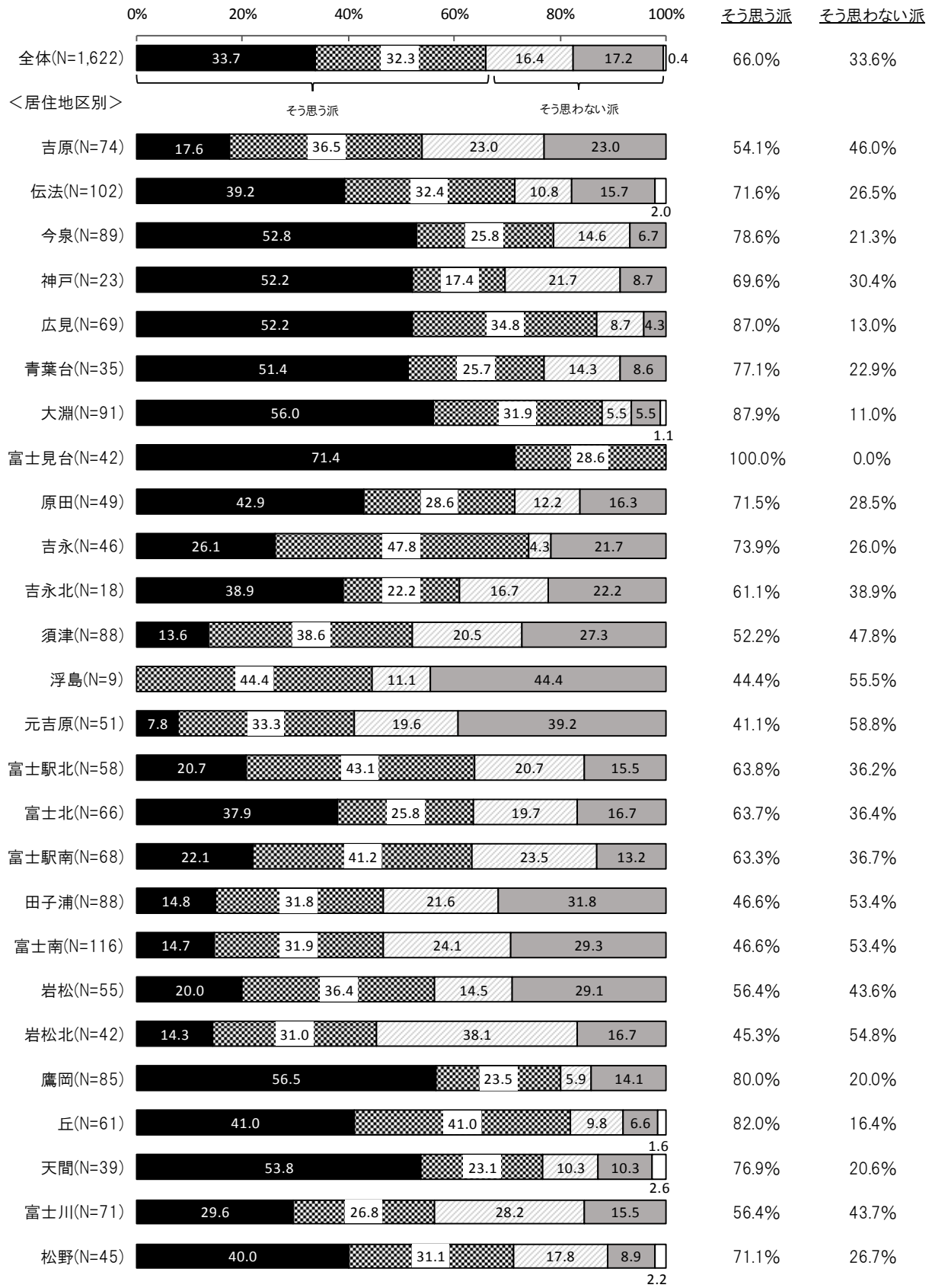
居住地区別でみると、地区ごとに評価がわかれており、今泉、広見、青葉台、大淵、富士見台、鷹岡、丘、天間などは“そう思う派”が圧倒的多数となっているが、浮島、元吉原、田子浦、富士南、岩松北については“そう思わない派”が“そう思う派”を上回っている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】



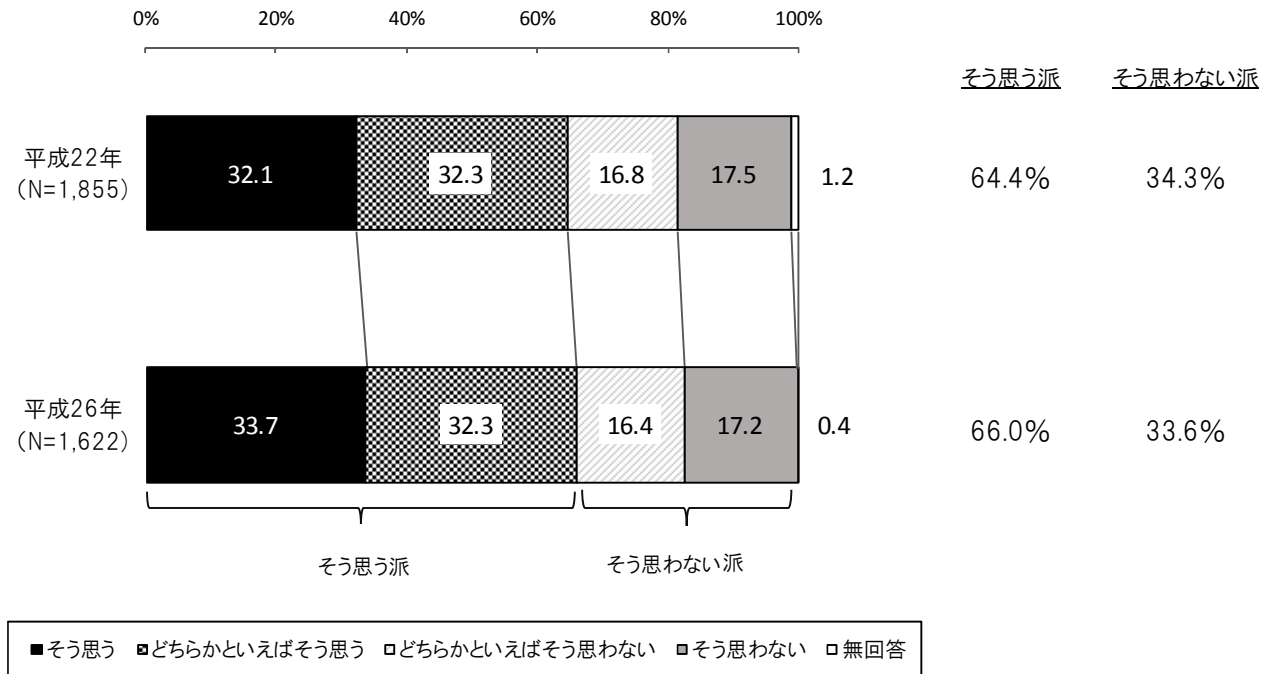
■そう思う ▨どちらかといえばそう思う ▩どちらかといえばそう思わない □そう思わない □無回答



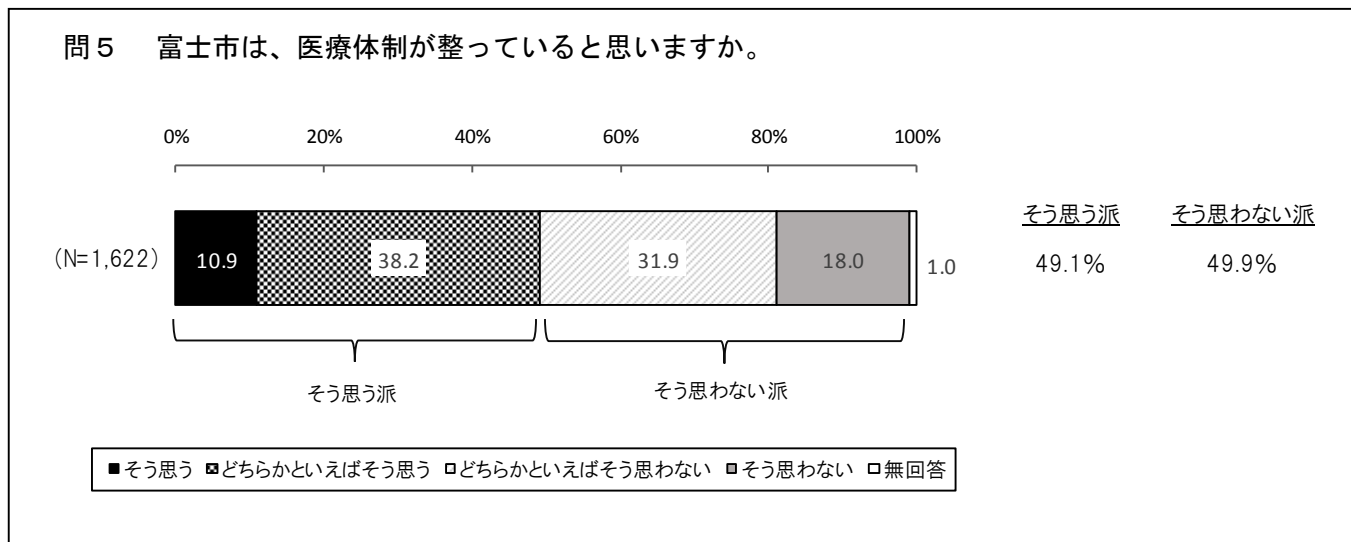
#### IV 調査結果

平成22年度の調査結果と比較すると、お住まいの地区は、台風などの際に水害の心配がないと思う人の割合（“そう思う派”）が64.4%から66.0%と、大きな変化はみられない。

#### 【経年変化】



## (2) 健やかに安心して暮らせるまちについて



医療体制が整っていると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が10.9%、「どちらかといえばそう思う」が38.2%で、“そう思う派”は49.1%を占めている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が31.9%、「そう思わない」が18.0%で、“そう思わない派”は49.9%となっており、“そう思う派”と“そう思わない派”が拮抗している。

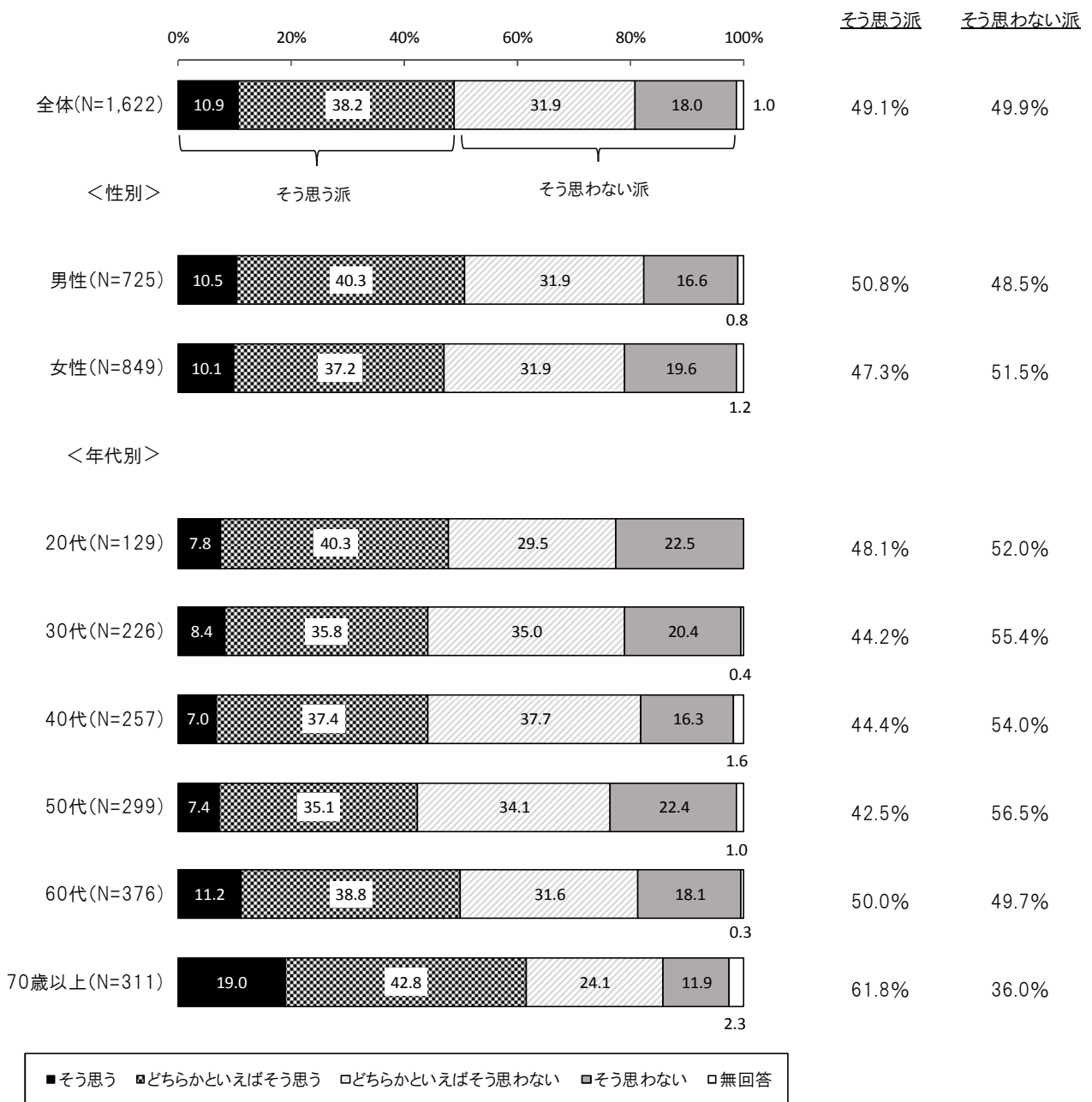
男女間では大きな差はみられない。

年代別でみると、70歳以上では“そう思う派”が“そう思わない派”を大きく上回っているが、50代以下の年代については“そう思わない派”が“そう思う派”をやや上回っている。

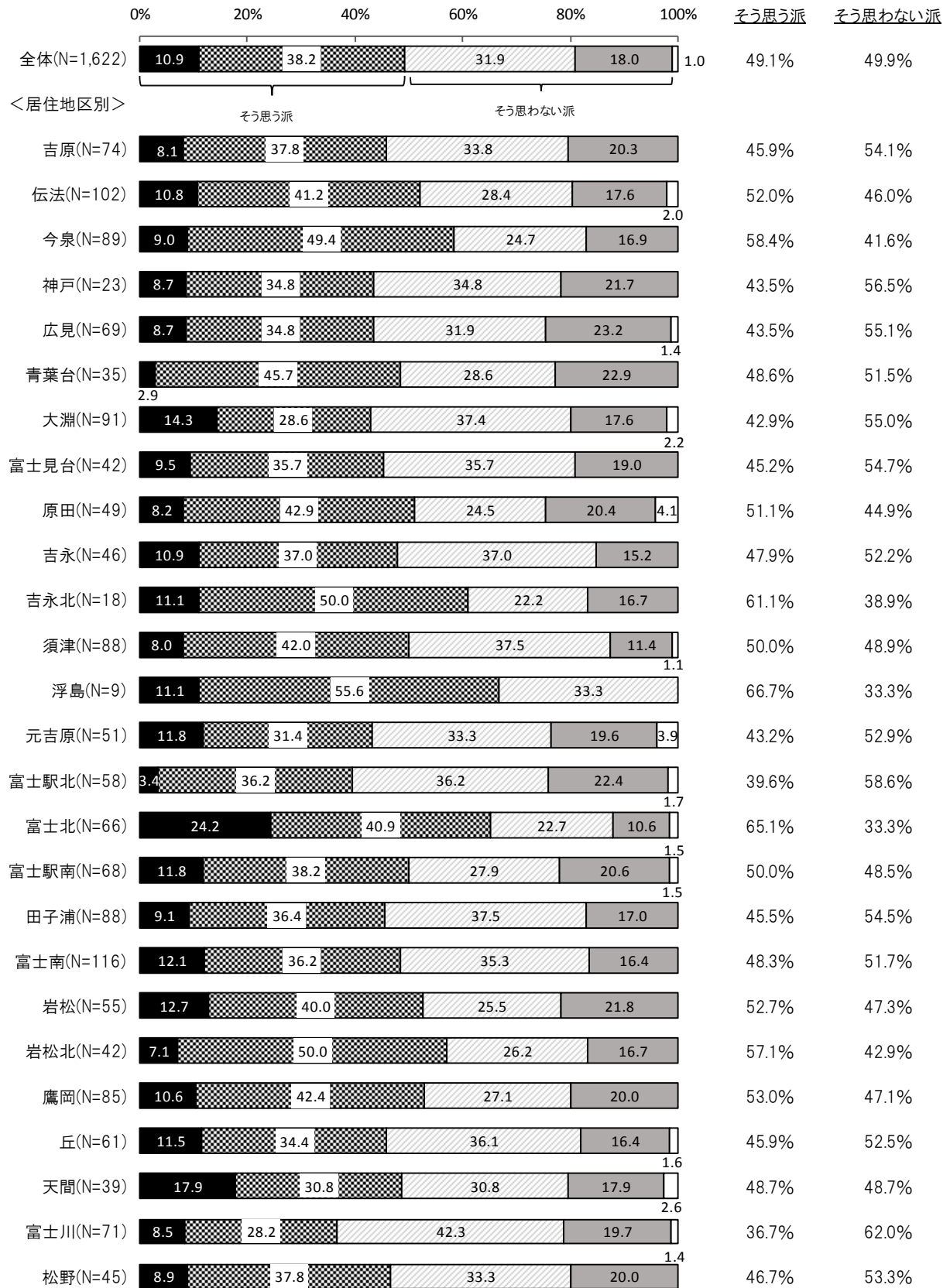
居住地区別でみると、今泉、吉永北、浮島、富士北、岩松北は“そう思う派”がおおよそ6～7割と高くなっているが、神戸、広見、大淵、富士駅北、富士川は“そう思わない派”が多数を占めている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】

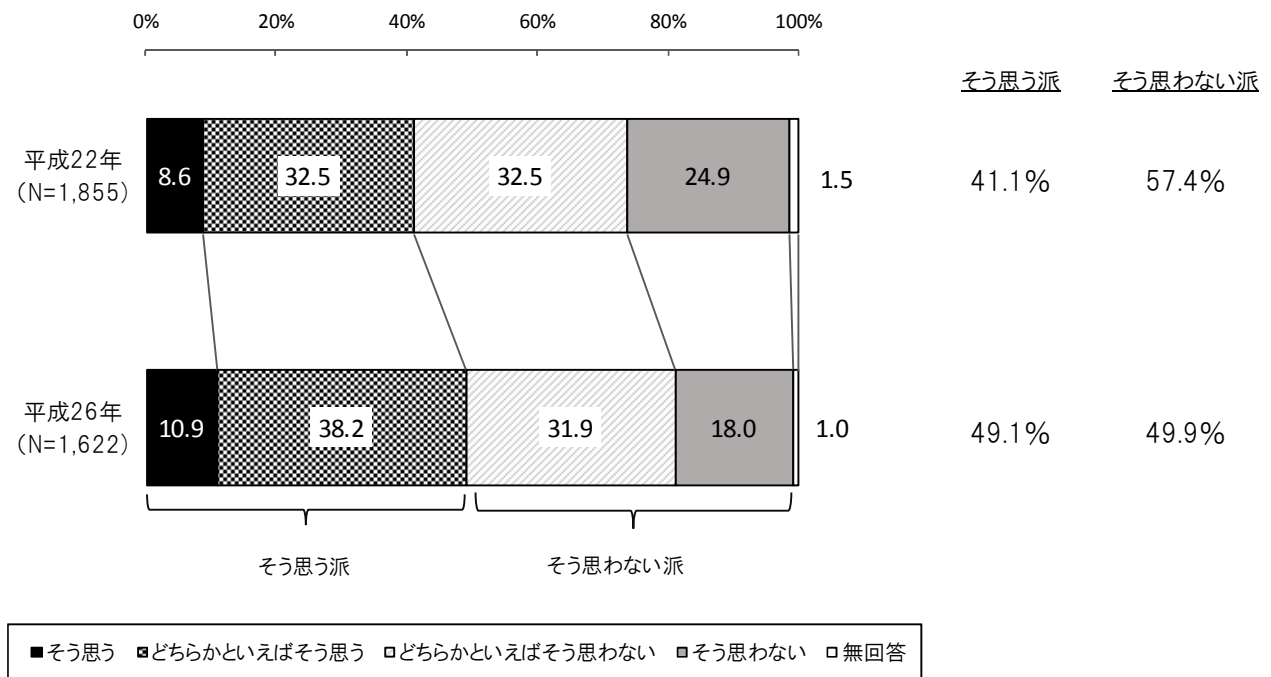


■そう思う □どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □そう思わない □無回答

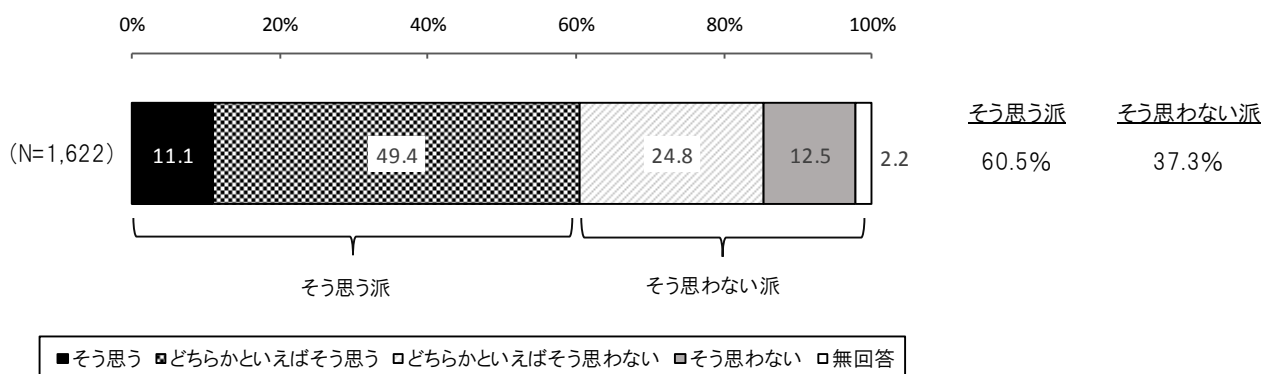
#### IV 調査結果

平成22年度の調査結果と比較すると、医療体制が整っていると思う人の割合(“そう思う派”)は41.1%から49.1%と、8ポイント増加している。

#### 【経年変化】



## 問6 富士市は、安心して子どもを生み育てる環境が充実していると思いますか。



安心して子どもを生み育てる環境が充実していると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が 11.1%、「どちらかといえばそう思う」が 49.9%で、“そう思う派”は 60.5%と多数を占めている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が 24.8%、「そう思わない」が 12.5%で、“そう思わない派”は 37.3%となっている。

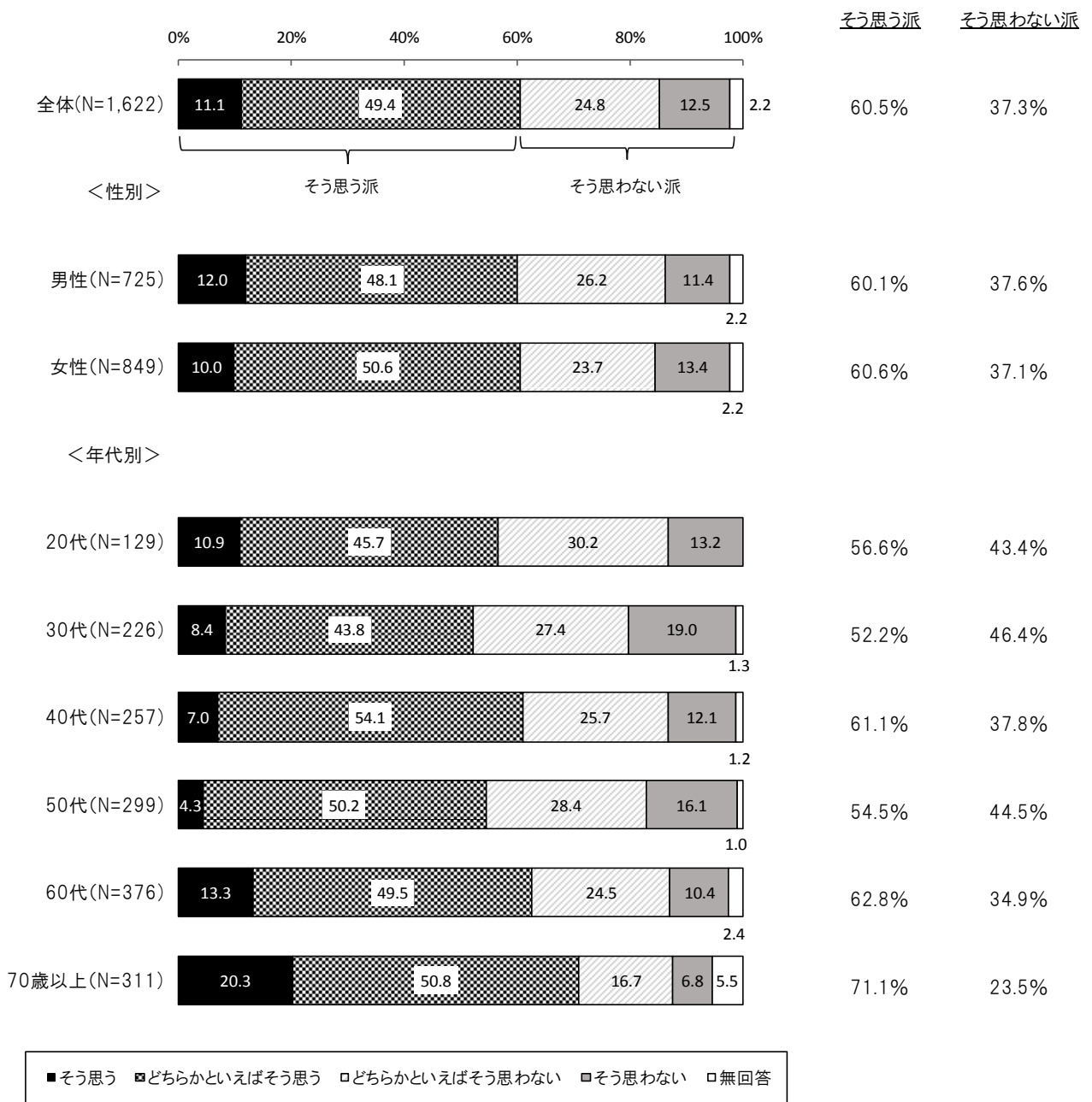
男女間では大きな差はみられない。

年代別で見ると、50代以下において“そう思わない派”がやや高めの数値となっている。

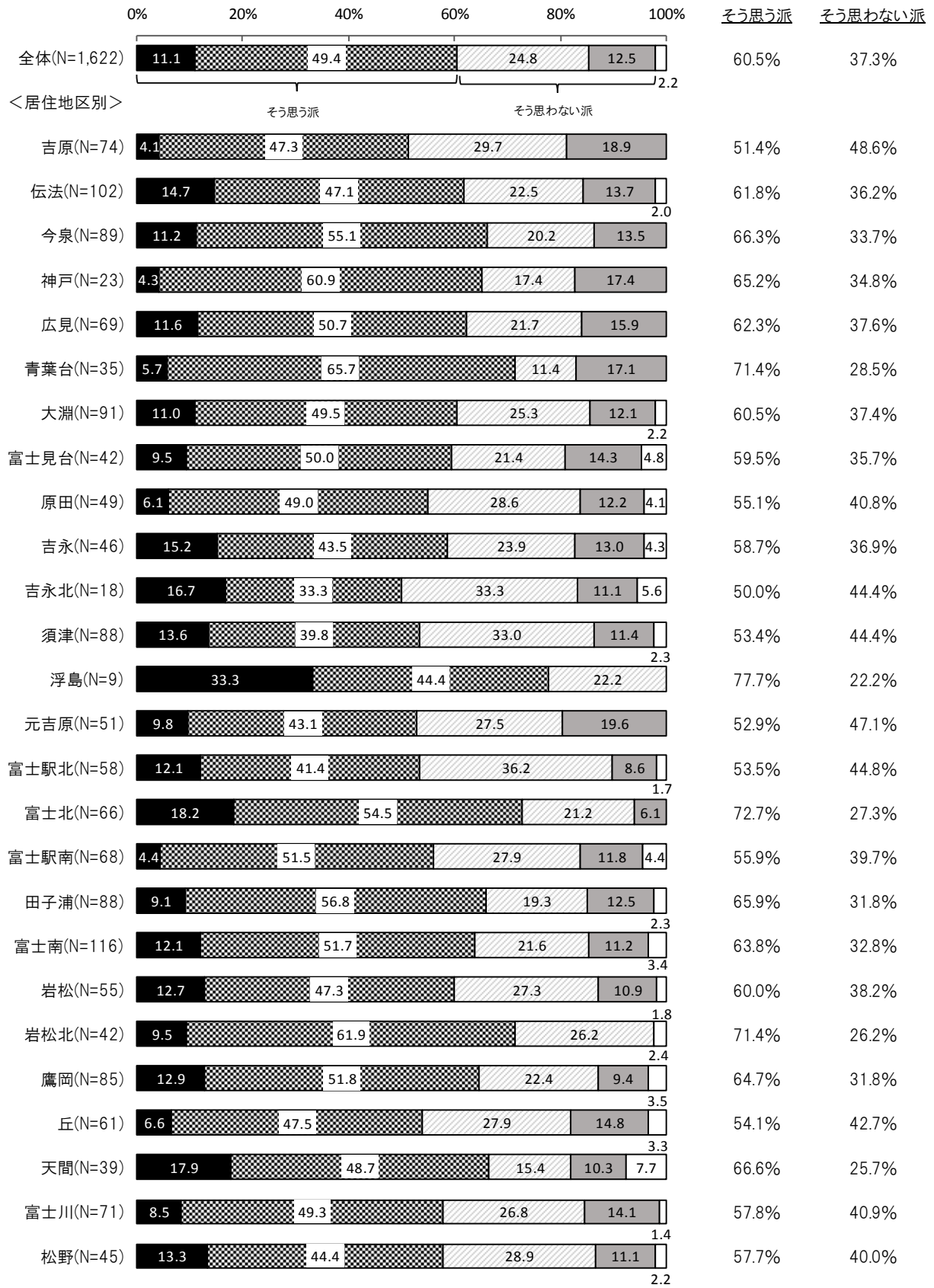
居住地区別では、青葉台、浮島、富士北、岩松北では“そう思う派”が7割にのぼる。一方、吉原、元吉原は“そう思わない派”が約5割と、他の地区と比べて高めになっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】



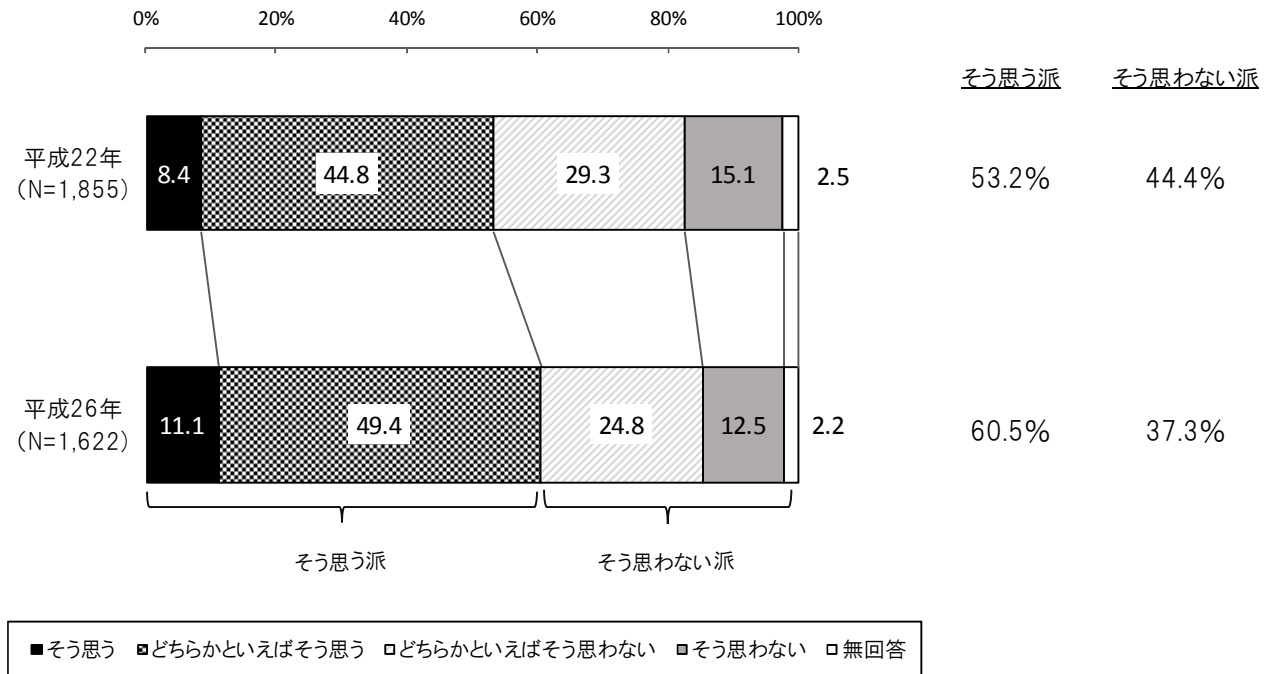
■そう思う □どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □そう思わない □無回答



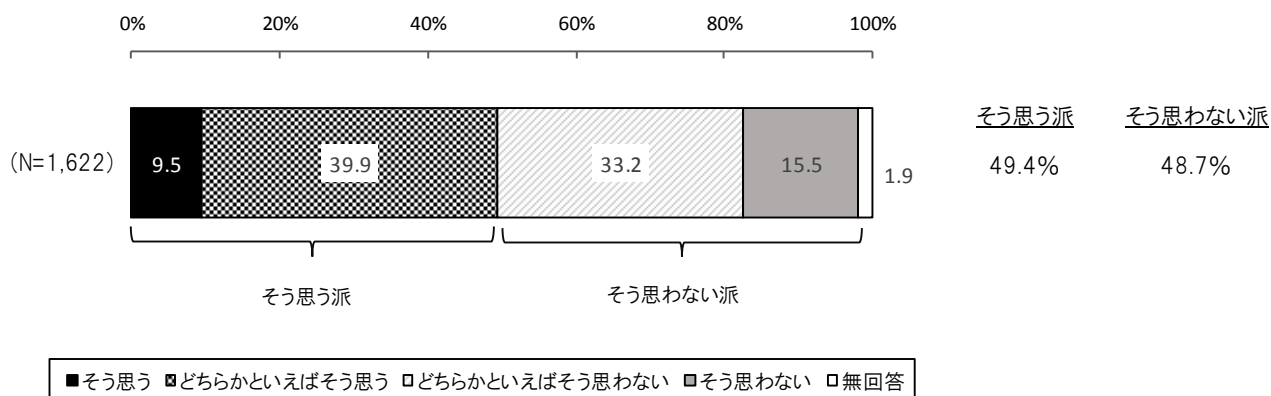
#### IV 調査結果

平成 22 年度の調査結果と比較すると、安心して子どもを産み育てる環境が充実していると思う人の割合（“そう思う派”）は 53.2%から 60.5%と、7ポイント増加している。

#### 【経年変化】



問7 富士市は、介護が必要な状態になったとしても、適切な公的サービスを受けることができますか。



介護が必要な状態になったとしても、適切な公的サービスを受けることができると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が9.5%、「どちらかといえばそう思う」が39.9%で、“そう思う派”は49.4%となっており、「どちらかといえばそう思わない」が33.2%、「そう思わない」が15.5%で、“そう思わない派”は48.7%と、両者が拮抗している。

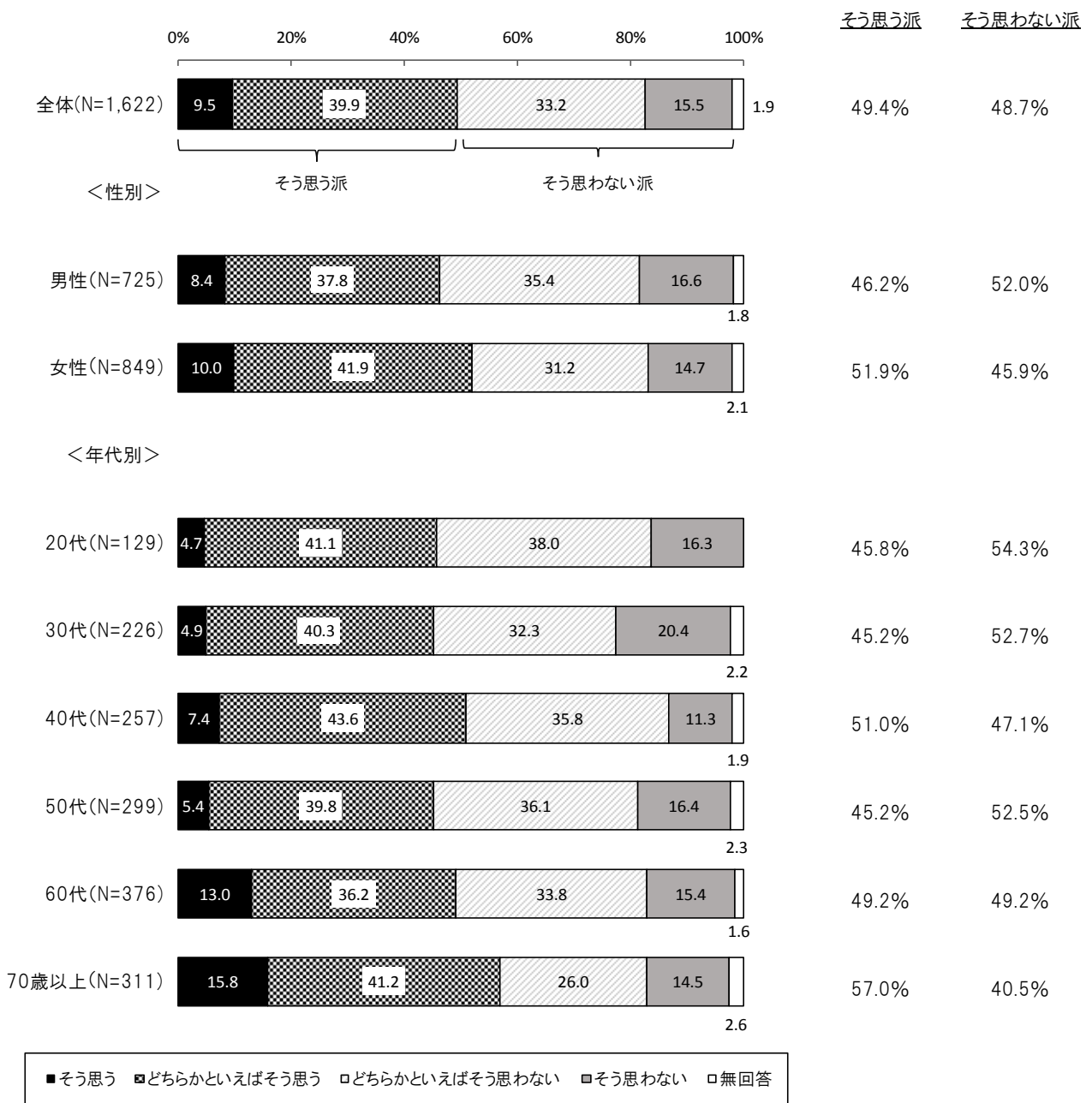
性別で見ると、“そう思う派”が男性で46.2%、女性で51.9%とやや女性が高くなっている。

年代別で見ると、70歳以上において“そう思う”がおおよそ6割と、他の年代と比べて高くなっている。

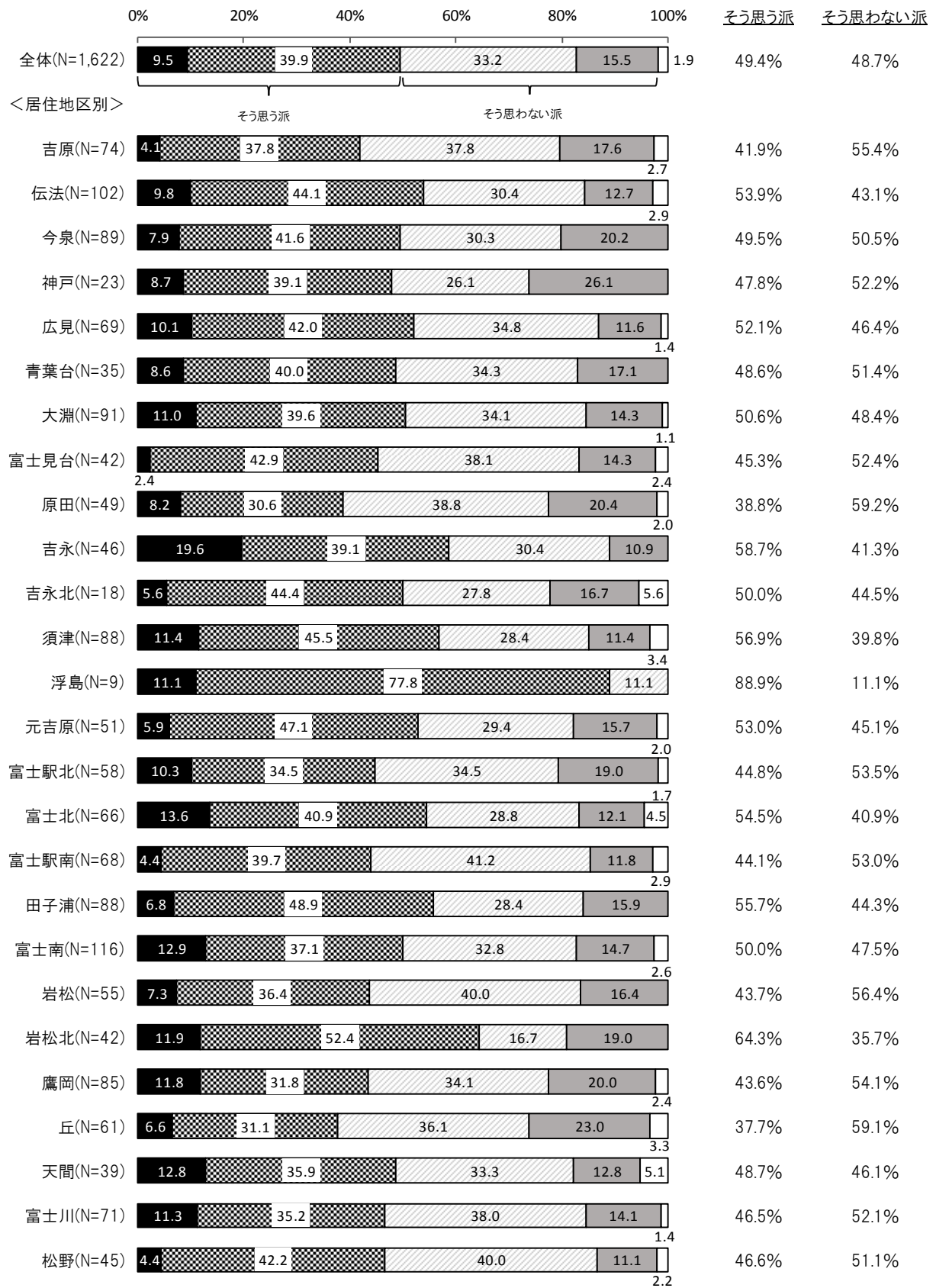
居住地区別では、吉永、須津、浮島、田子浦、岩松北では“そう思う派”がおおよそ6割を超えている。一方、吉原、原田、岩松は“そう思わない派”がおおよそ6割と高めになっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】

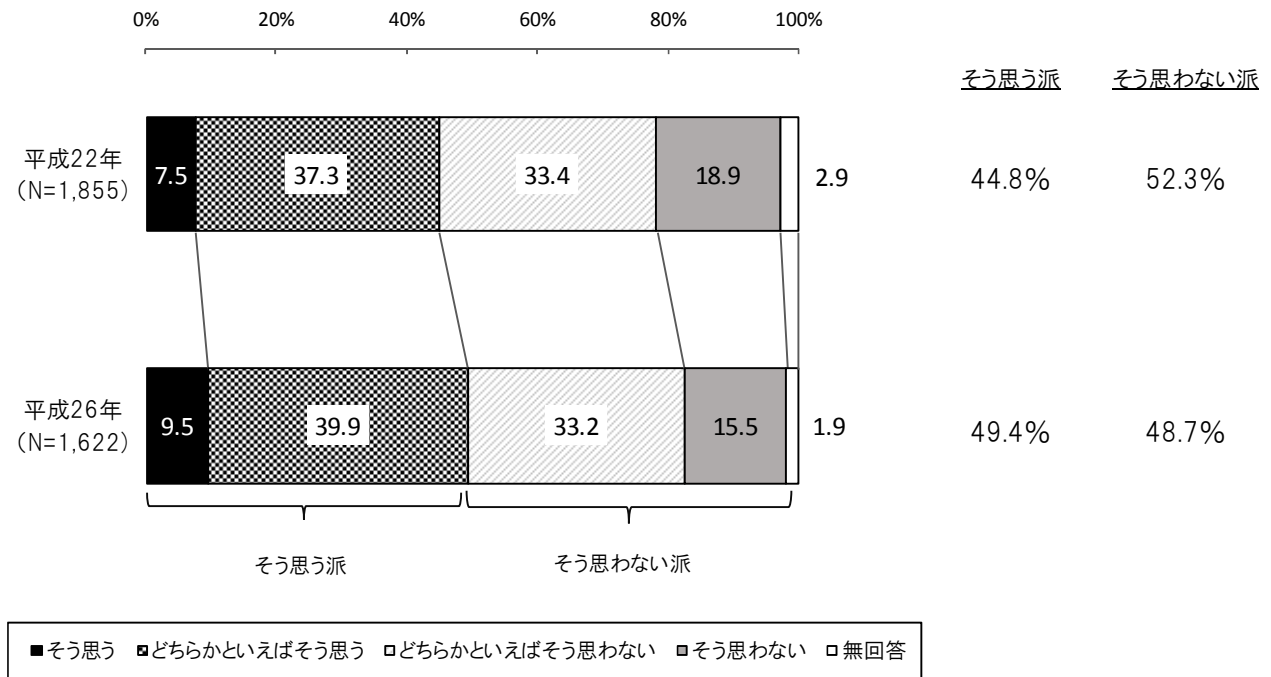


■そう思う □どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □そう思わない □無回答

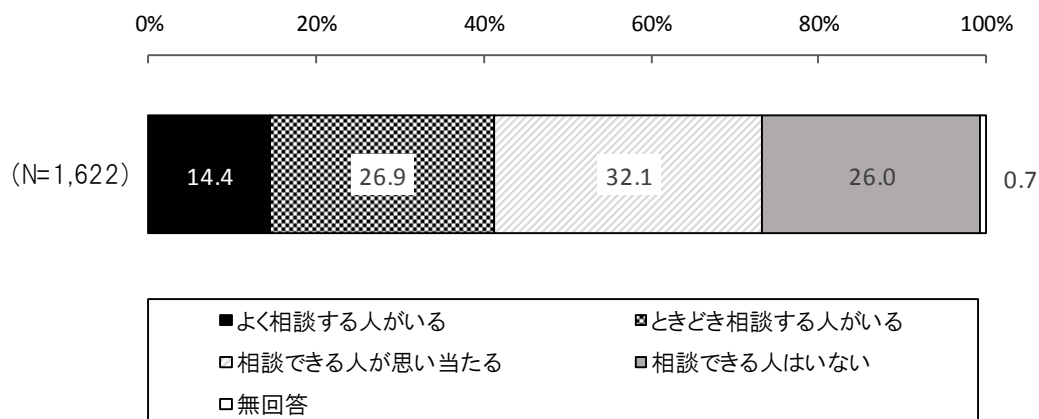
#### IV 調査結果

平成22年度の調査結果と比較すると、介護が必要な状態になったとしても、適切な公的サービスを受けることができると思う人の割合（“そう思う派”）は44.8%から49.4%と、およそ5ポイント増加している。

#### 【経年変化】



## 問8 あなたは、困ったときに相談できる近所の人がありますか。



困ったときに相談できる近所の人があるかを尋ねたところ、「よく相談する人がいる」が14.4%、「ときどき相談する人がいる」が26.9%、「相談できる人が思い当たる」が32.1%、「相談できる人はいない」が26.0%となっている。

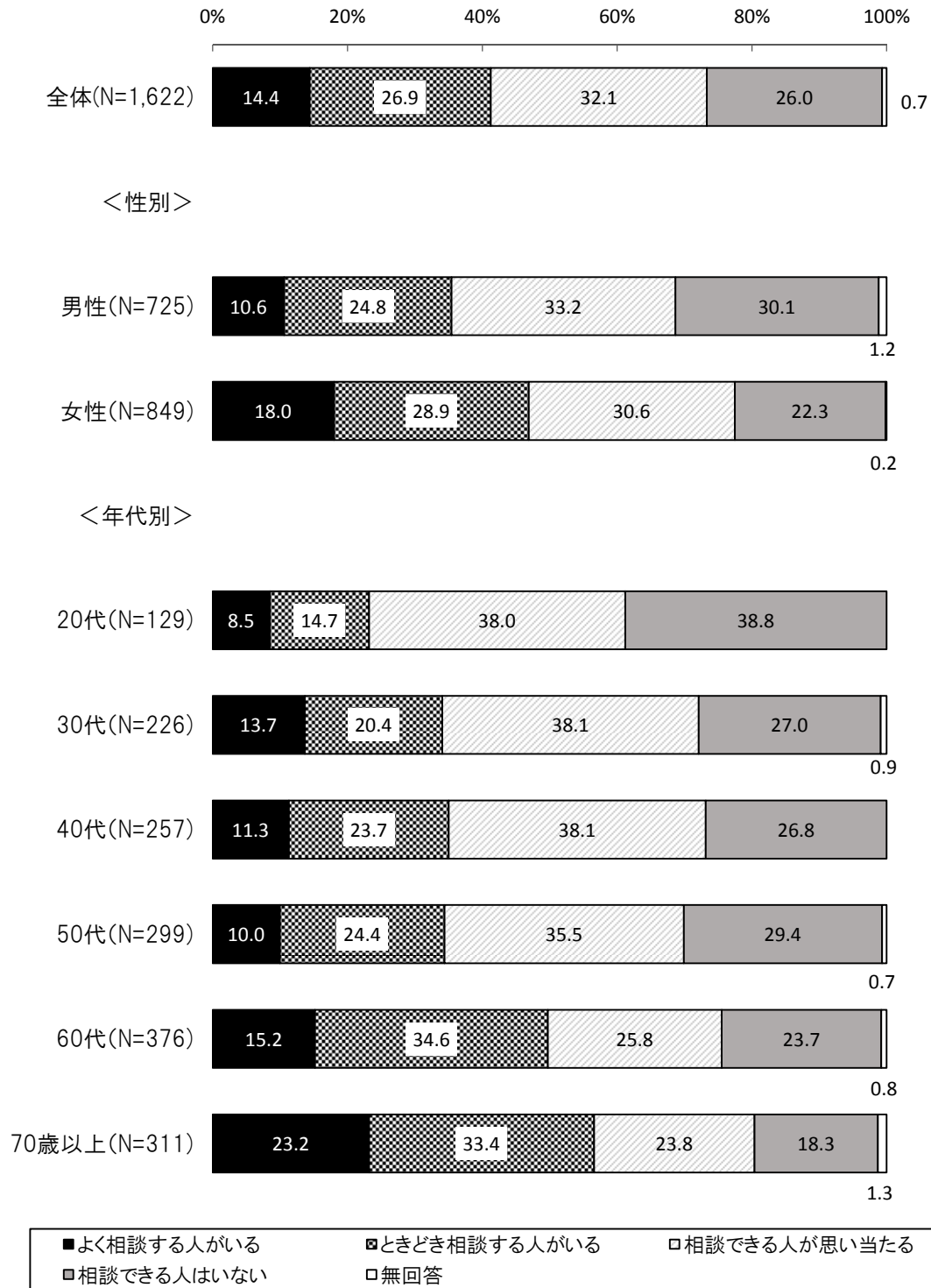
性別で見ると、「よく相談する人がいる」と「ときどき相談する人がいる」を合わせ、男性が35.4%であるのに対し、女性は46.9%と男性よりも高くなっている。

年代別で見ると、「よく相談する人がいる」と「ときどき相談する人がいる」は、特に60代及び70歳以上が他の年代と比べて高くなっている。一方、20代においては「相談できる人はいない」がおおよそ4割と高くなっている。

居住地区別では、浮島、元吉原、松野は「よく相談する人がいる」と「ときどき相談する人がいる」を合わせて5割を超している。一方、今泉、神戸は「相談できる人はいない」がおおよそ4割と高めになっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】



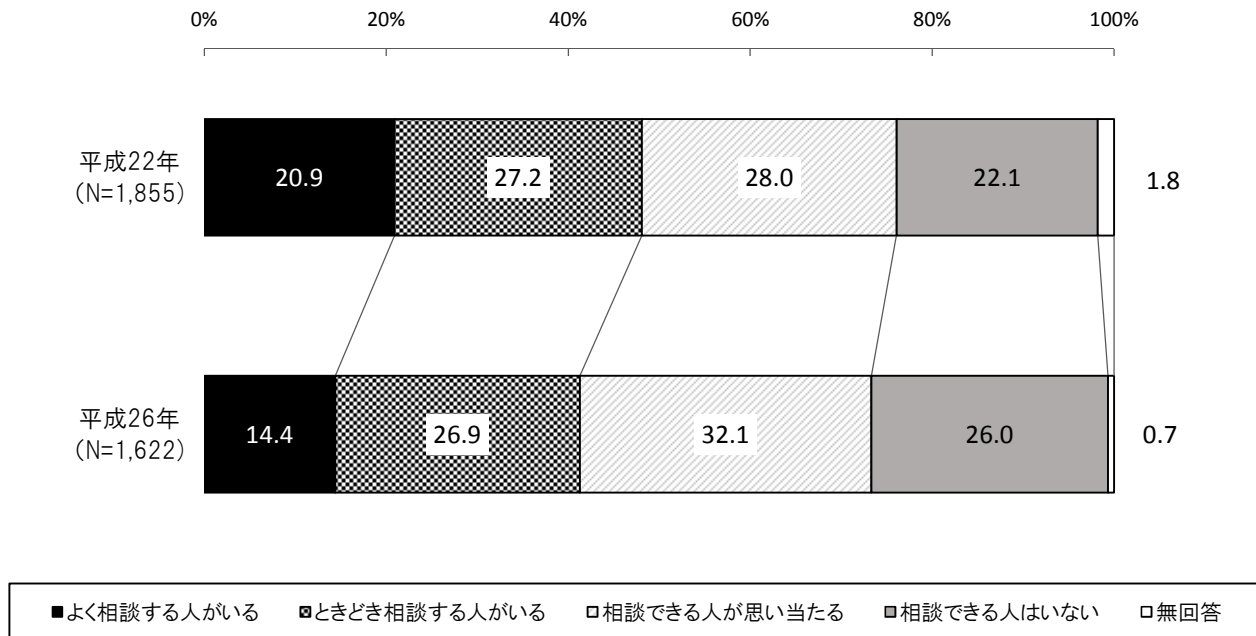
よく相談する人がいる
 ときどき相談する人がいる
 相談できる人が思い当たる
 相談できる人はいない
 無回答



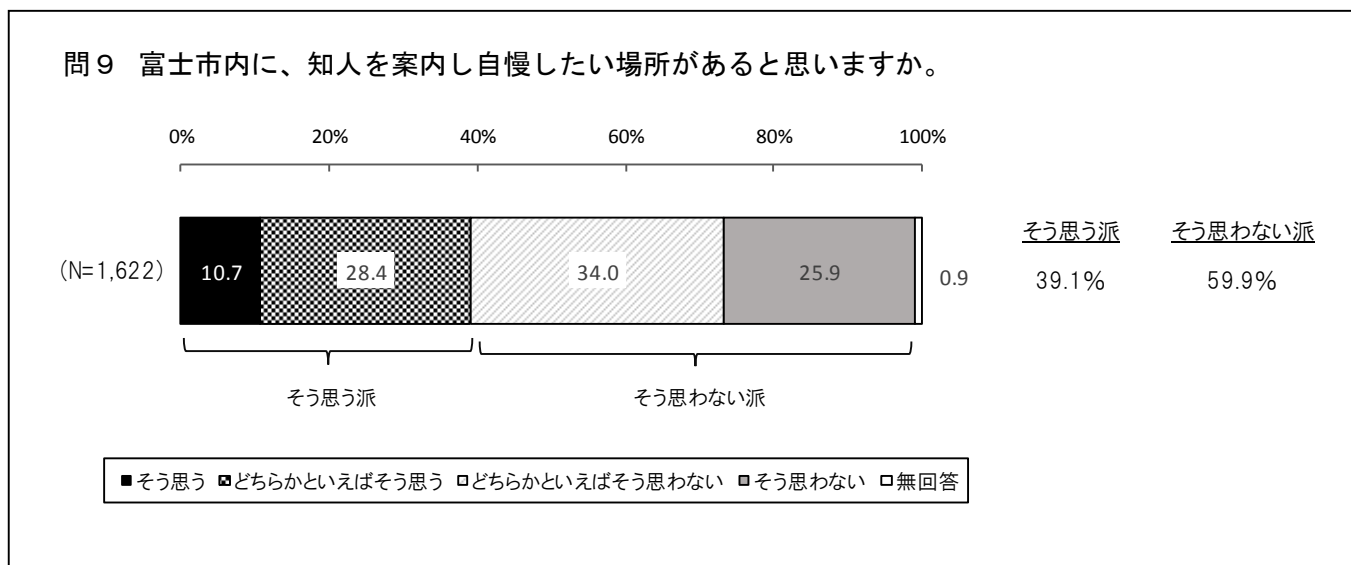
#### IV 調査結果

平成 22 年度の調査結果と比較すると、困ったときに相談できる近所の人があるかとの問いに対し、「よく相談する人がいる」は 20.9%から 14.4%とおよそ 7 ポイント減少している。また、「相談できる人が思い当たる」は 28.0%から 32.1%に、「相談できる人はいない」は 22.1%から 26.0%とそれぞれおよそ 4 ポイントずつ増加している。

#### 【経年変化】



## (3) 産業が交流するにぎわいのまちについて



知人を案内し自慢したい場所があると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が10.7%、「どちらかといえばそう思う」が28.4%で、「そう思う派」は39.1%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が34.0%、「そう思わない」が25.9%で、「そう思わない派」が59.9%と多数を占めている。

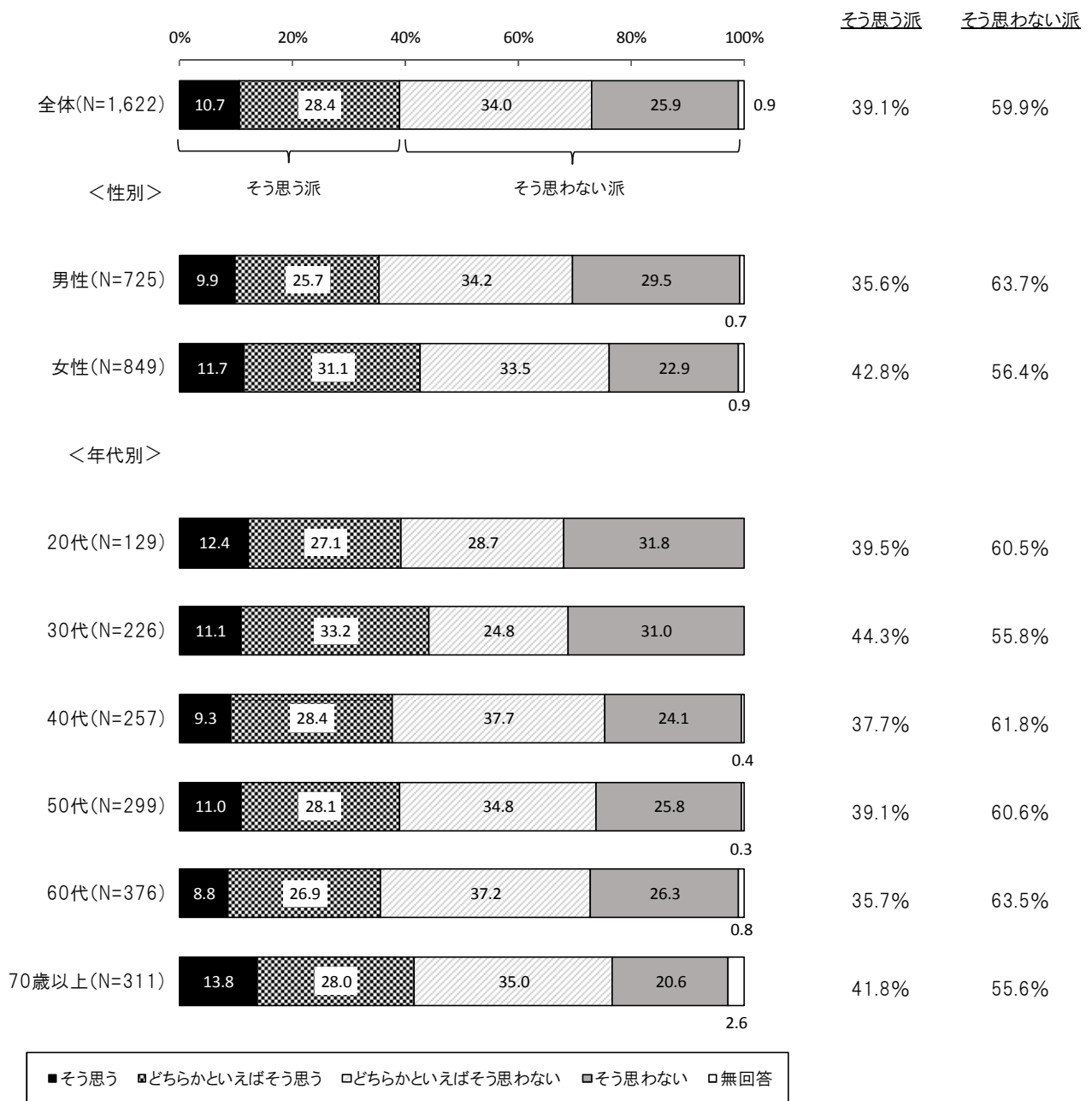
性別で見ると、「そう思う派」が男性で35.6%、女性で42.8%とやや女性が高くなっている。

年代間で大きな差はみられない。

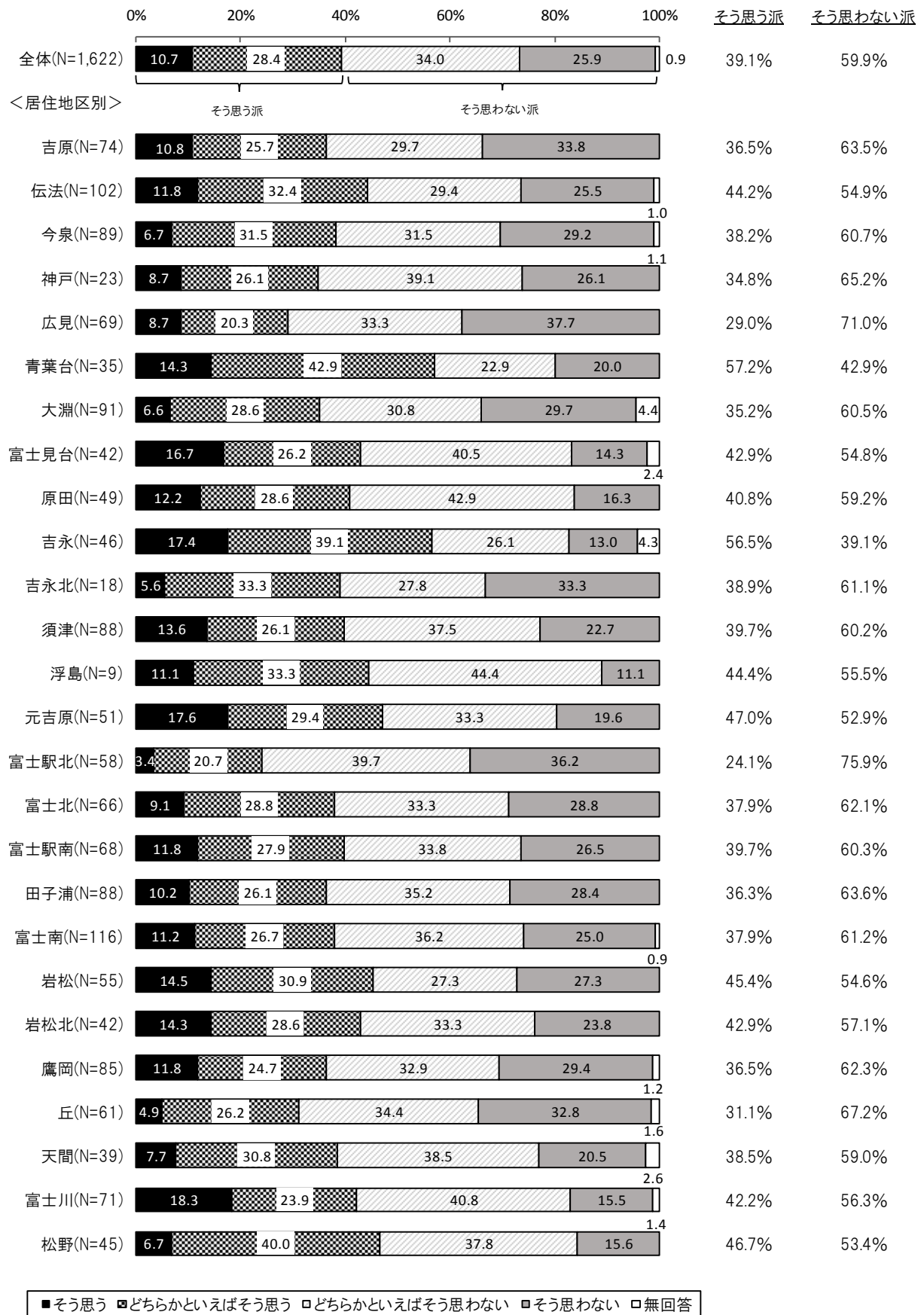
居住地区別では、青葉台、吉永では「そう思う派」が5割を超し、他の地区と比べて高くなっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



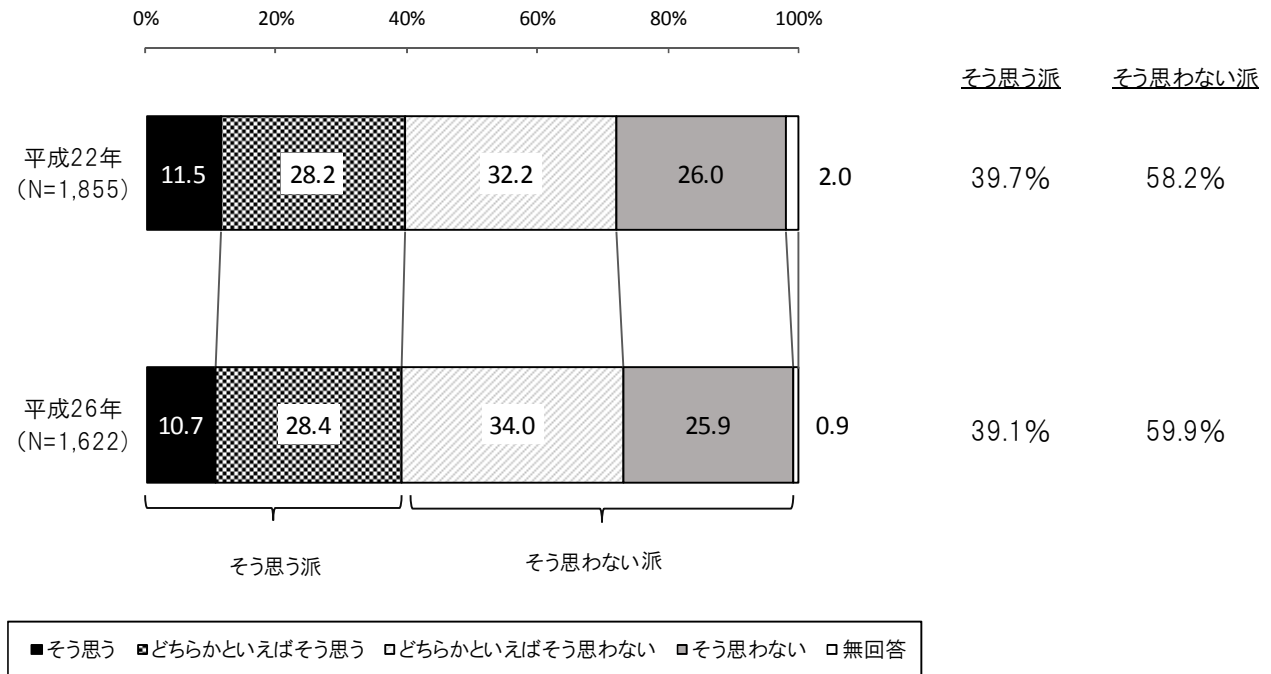
【居住地区別】



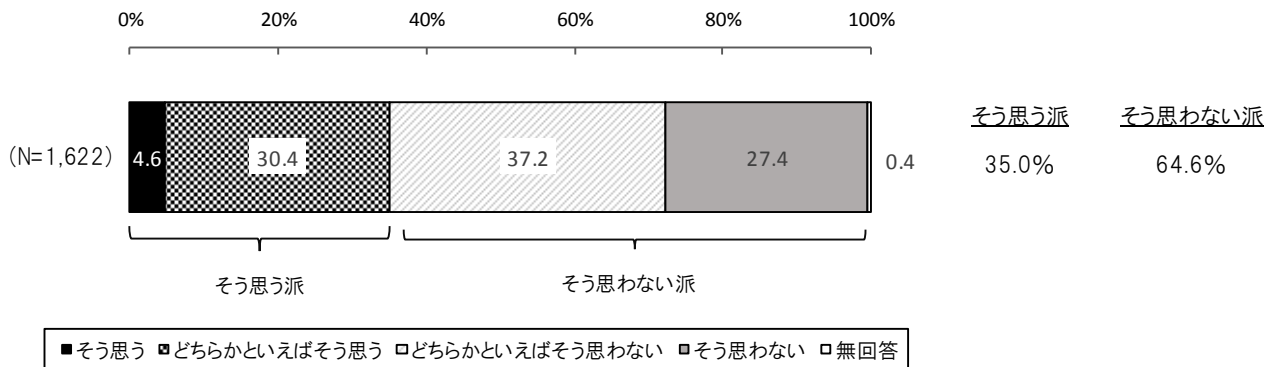
IV 調査結果

【経年変化】

平成22年度の調査結果と比較すると、知人を案内し自慢したい場所があると思う人の割合（“そう思う派”）が39.7%から39.1%と、大きな変化はみられない。



## 問 10 富士市は、活気がある工業都市だと思いますか。



活気がある工業都市だと思うかを尋ねたところ、「そう思う」が4.6%、「どちらかといえばそう思う」が30.4%で、“そう思う派”は35.0%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が37.2%、「そう思わない」が27.4%で、“そう思わない派”が64.6%と多数を占めている。

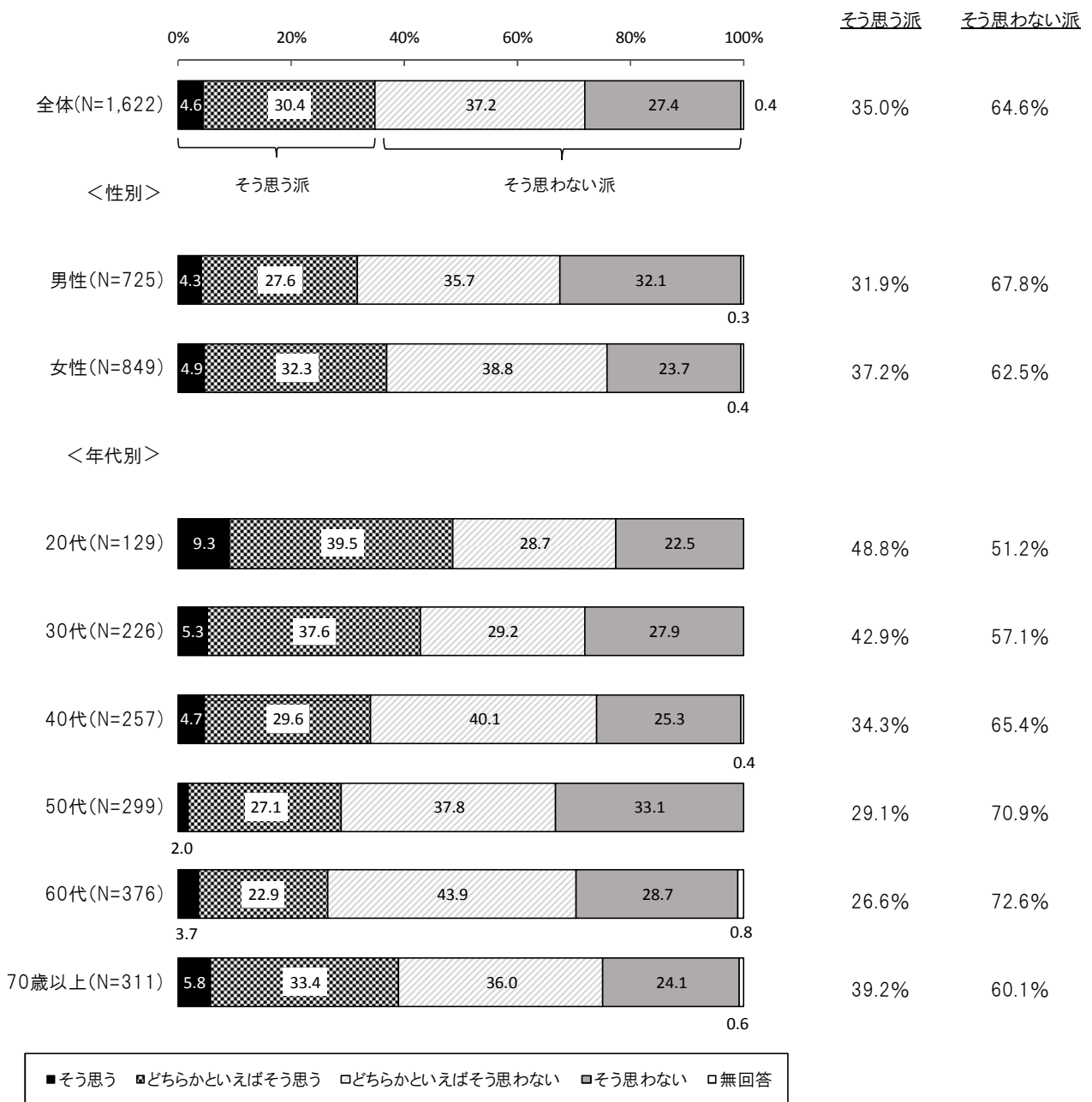
男女間で大きな差はみられない。

年代別で見ると、20代及び30代で“そう思う派”が4割を超しているものの、70歳以上は除き年代を追うごとにその割合が低くなり60代では26.6%となっている。

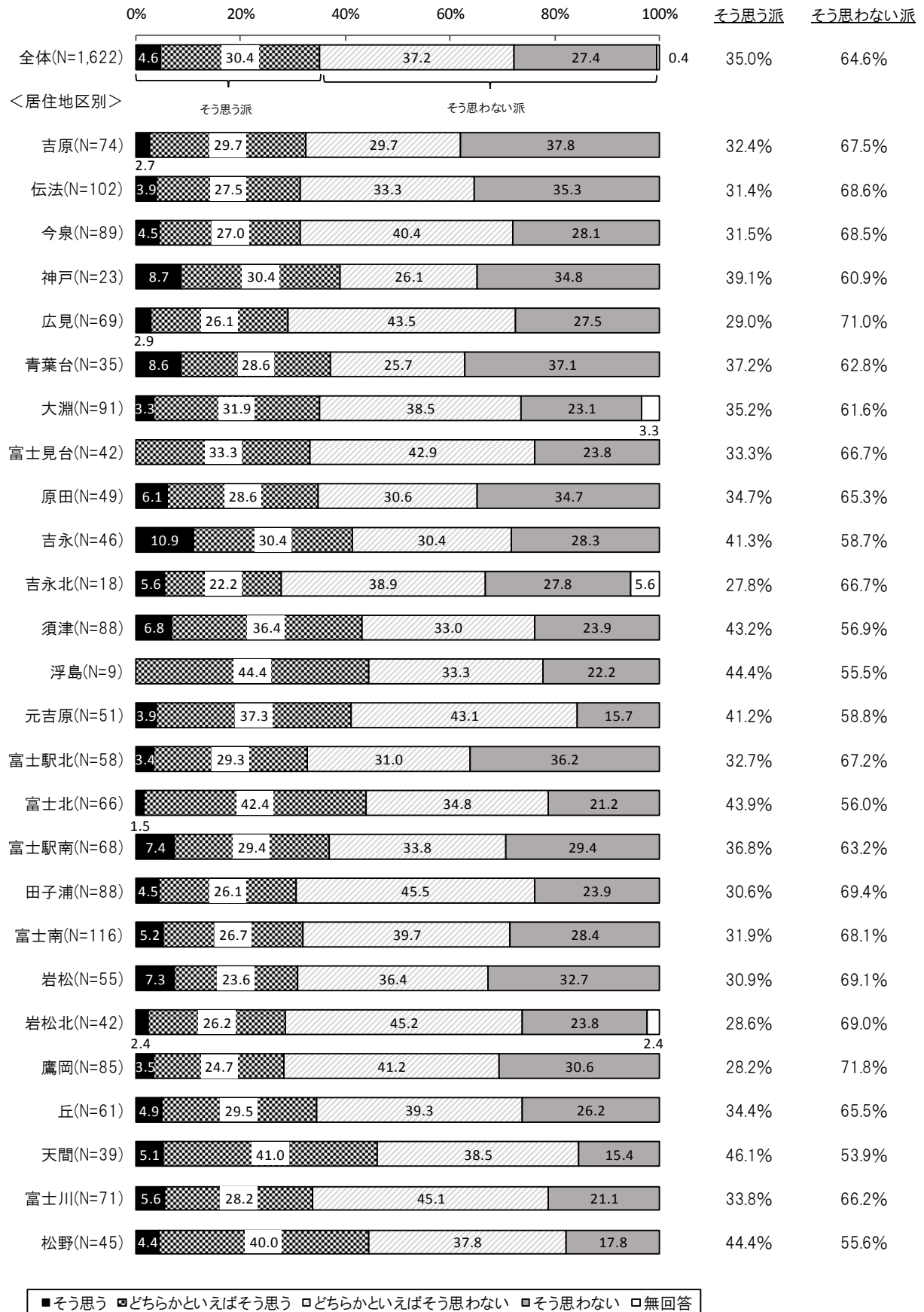
居住地区別では、天間において“そう思う派”が46.1%と高めになっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】

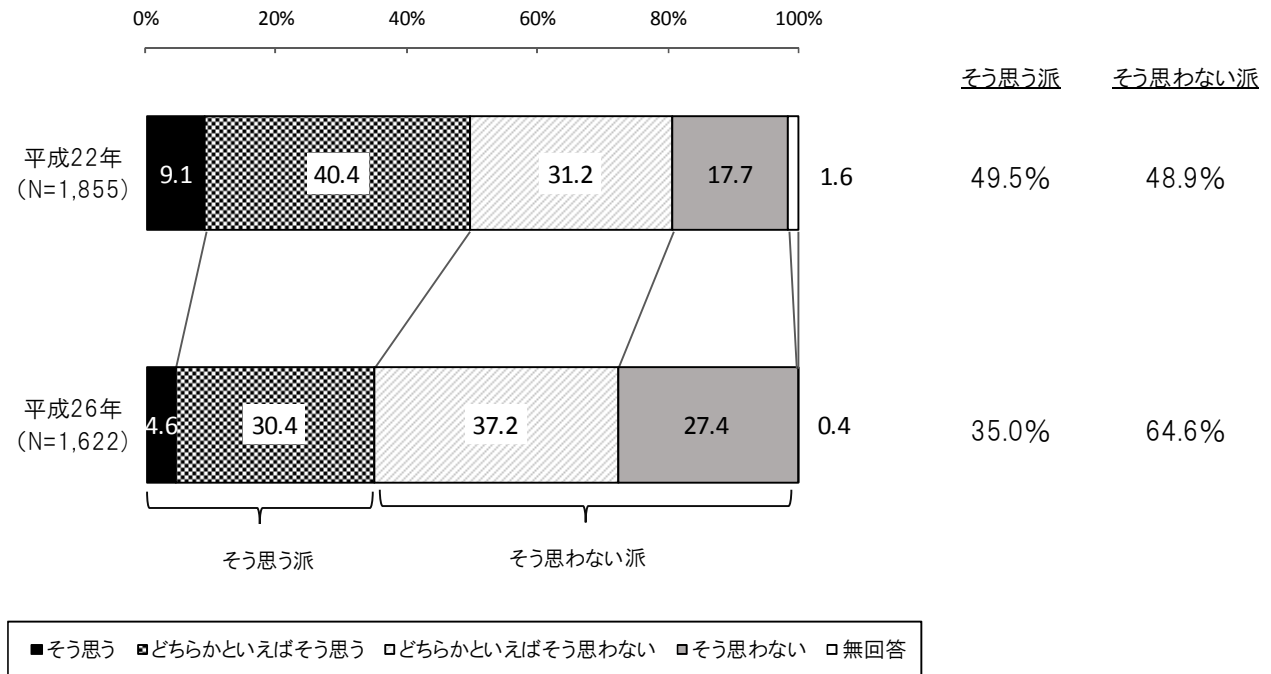




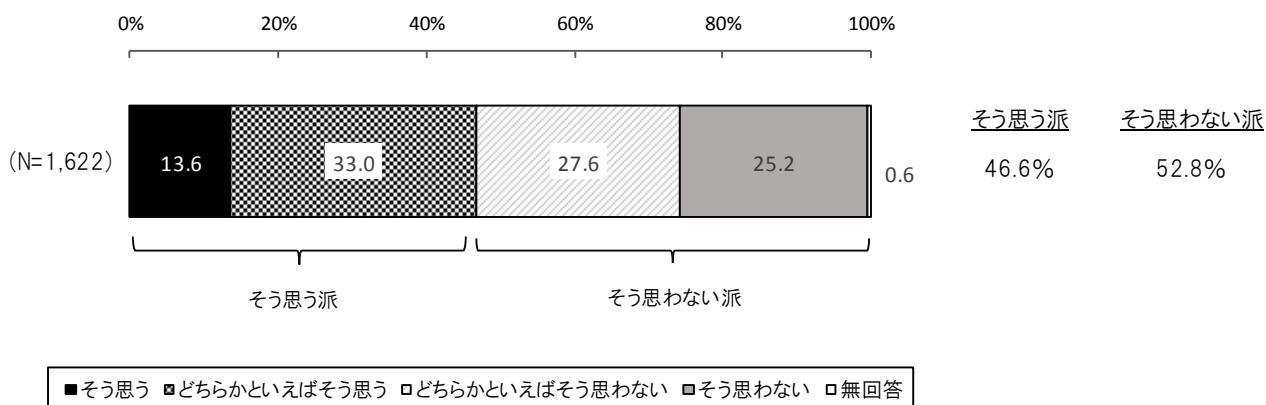
#### IV 調査結果

平成22年度の調査結果と比較すると、活気がある工業都市だと思う人の割合(“そう思う派”)が49.5%から35.0%とおおよそ15ポイント減少している。

#### 【経年変化】



問 11 あなたは、富士市内にあるお店での買い物で満足できると感じていますか。



富士市内にあるお店での買い物で満足できると感じているかを尋ねたところ、「そう思う」が13.6%、「どちらかといえばそう思う」が33.0%で、「そう思う派」は46.6%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が27.6%、「そう思わない」が25.2%で、「そう思わない派」が52.8%と、「そう思わない派」が「そう思う派」をやや上回っている。

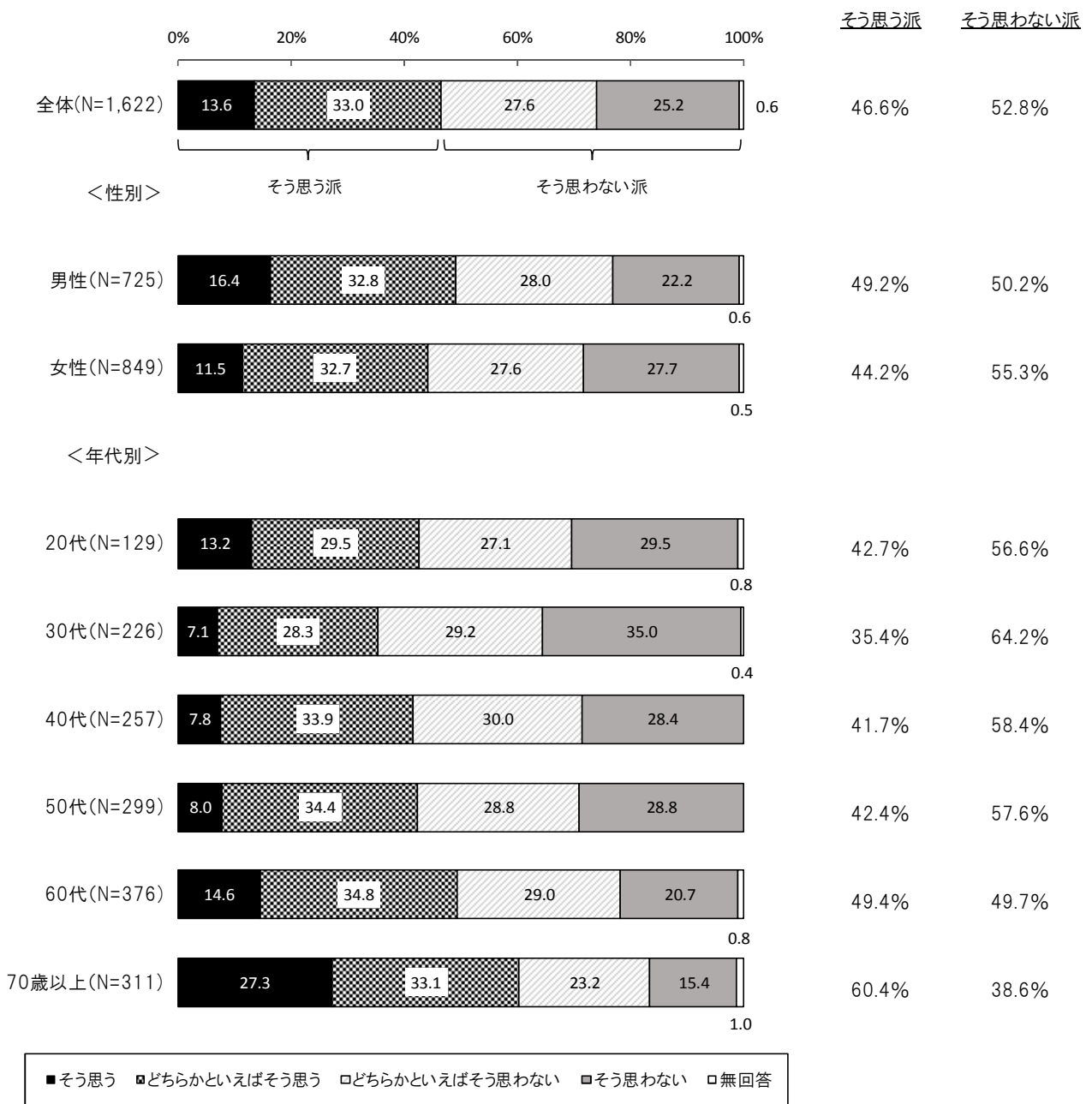
男女間で大きな差はみられない。

年代別で見ると、20代から50代までは「そう思わない派」がおよそ6割と多数を占めているが、60代、70歳以上と年齢を追うごとに「そう思う派」の割合が高くなり、70歳以上では6割にのぼる。

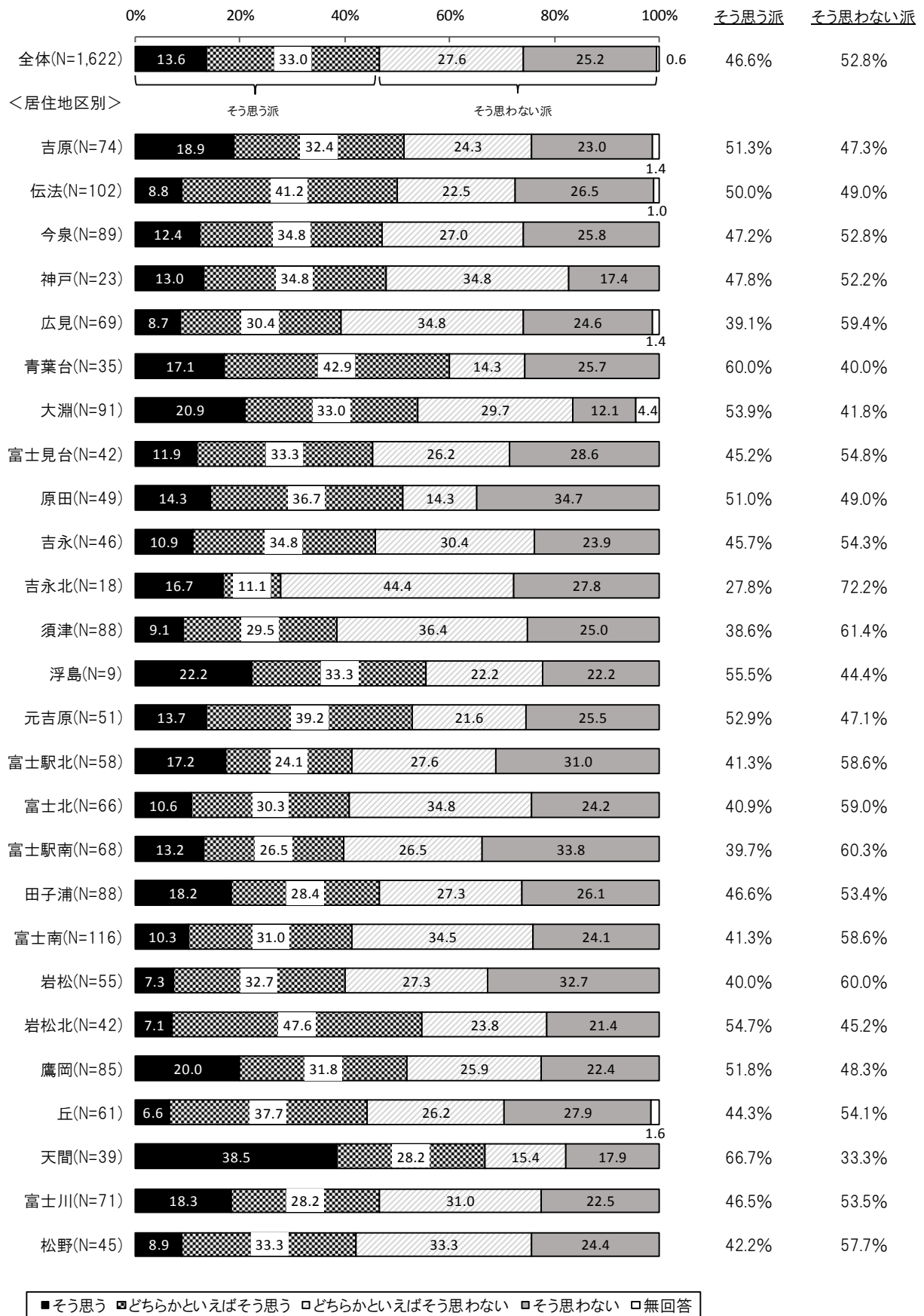
居住地区別では、青葉台、天間では「そう思う派」が6割以上と高くなっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



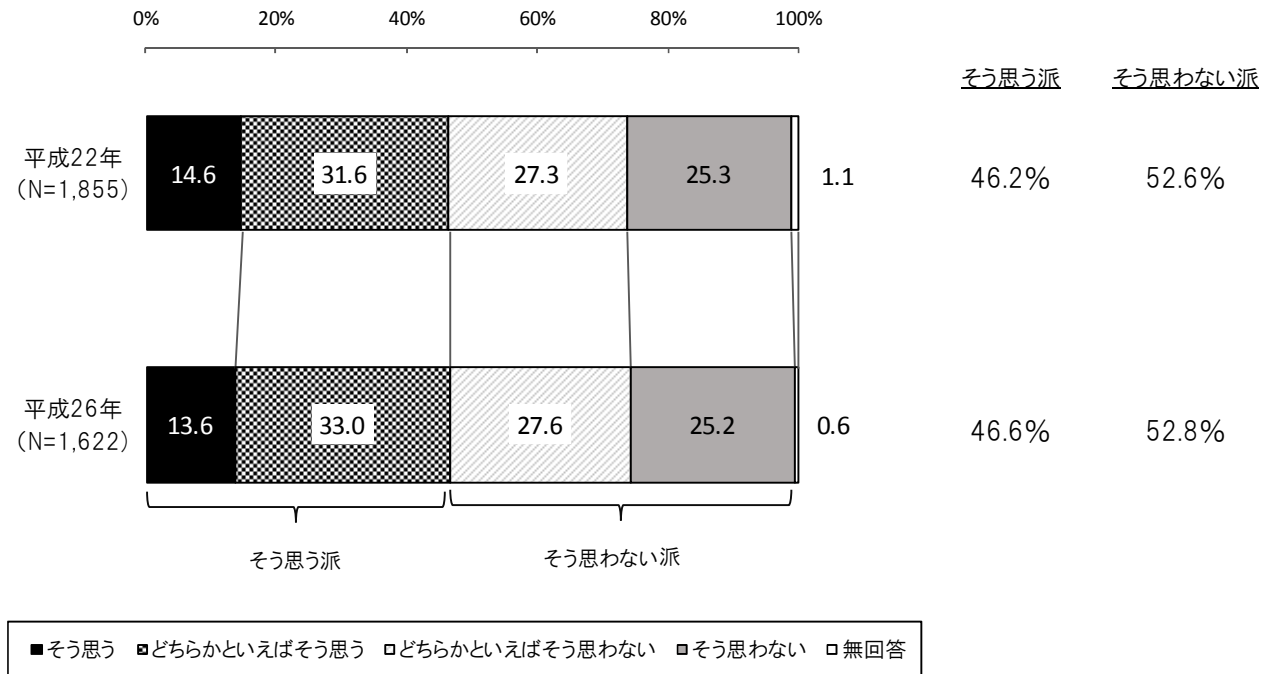
【居住地区別】



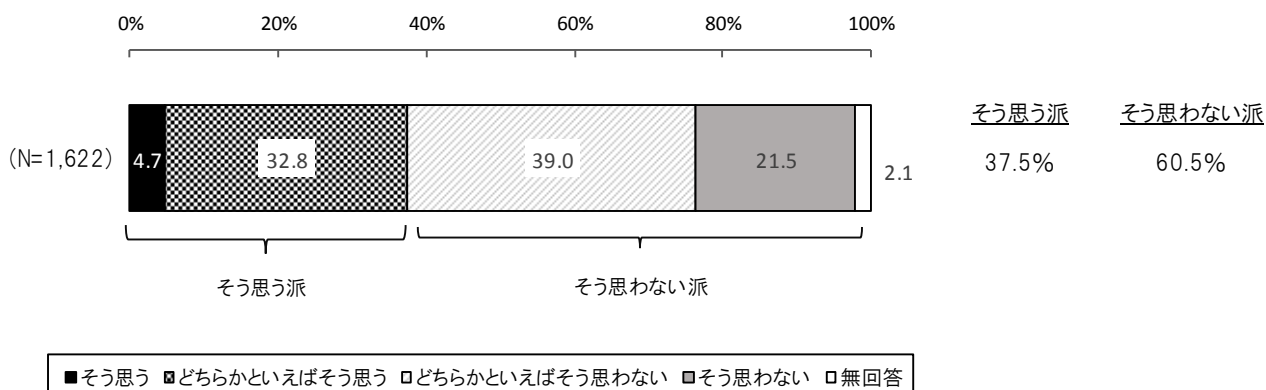
IV 調査結果

平成 22 年度の調査結果と比較すると、富士市内にあるお店での買い物で満足できていると感じていると思う人の割合（“そう思う派”）が 46.2%から 46.6%と、大きな変化はみられない。

【経年変化】



問 12 富士市は、農林水産業に親しむ機会や環境が整っていると思いますか。



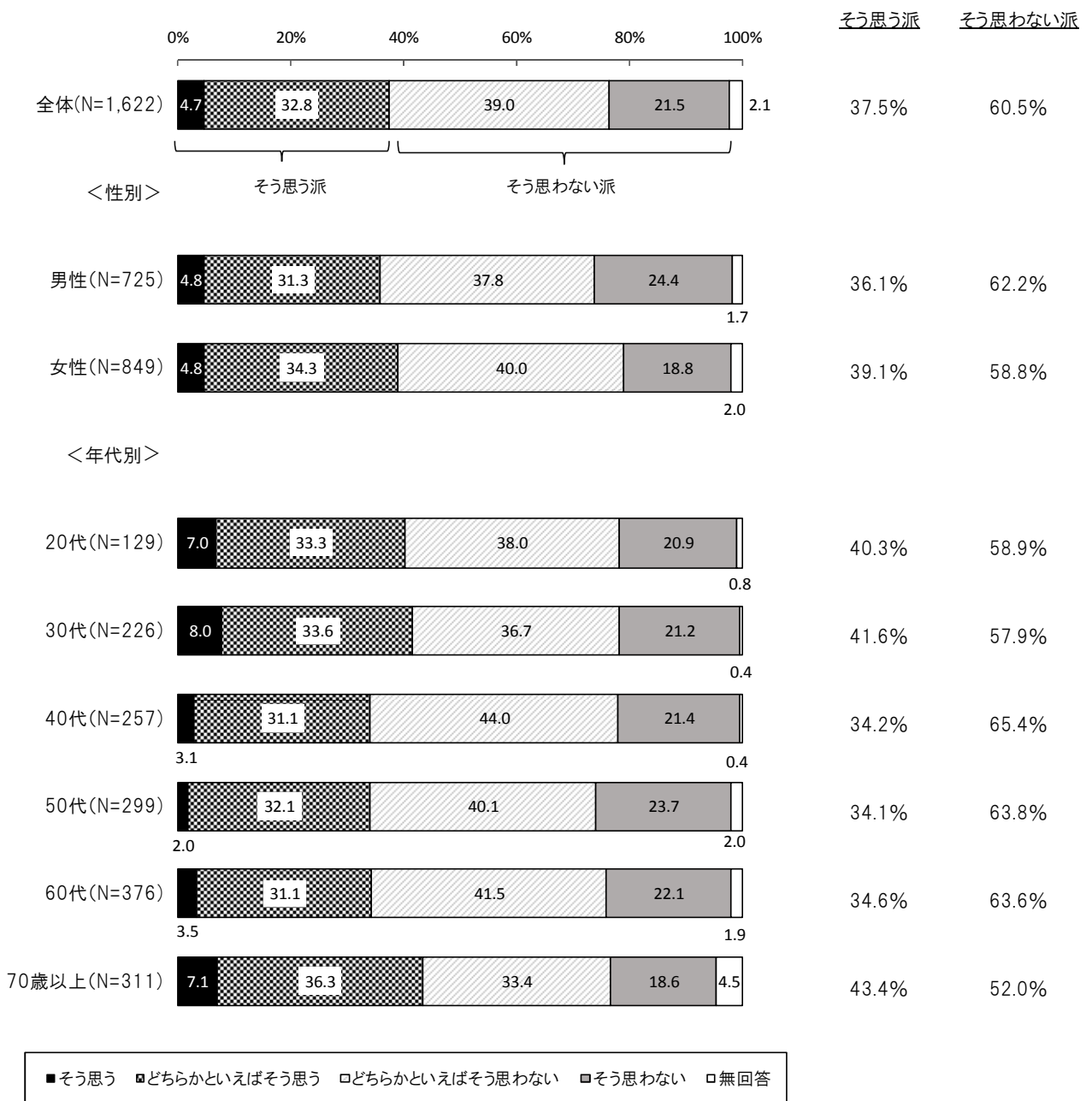
農林水産業に親しむ機会や環境が整っていると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が 4.7%、「どちらかといえばそう思う」が 32.8%で、「そう思う派」は 37.5%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が 39.0%、「そう思わない」が 21.5%で、「そう思わない派」が 60.5%と多数を占めている。

男女間、年代間で大きな差はみられない。

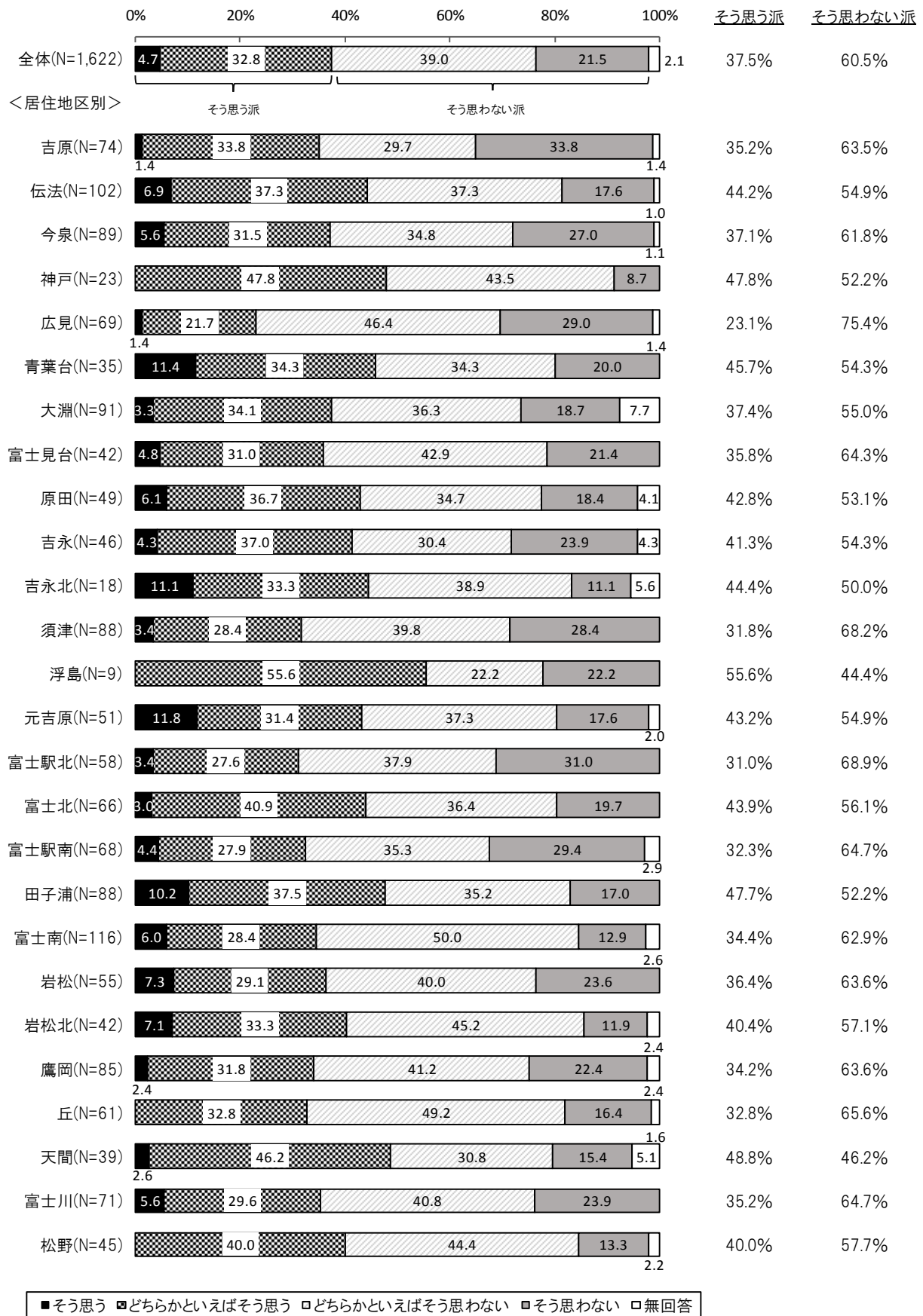
居住地区別では、神戸、浮島、田子浦、天間などで“そう思う派”が5割程度となっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】

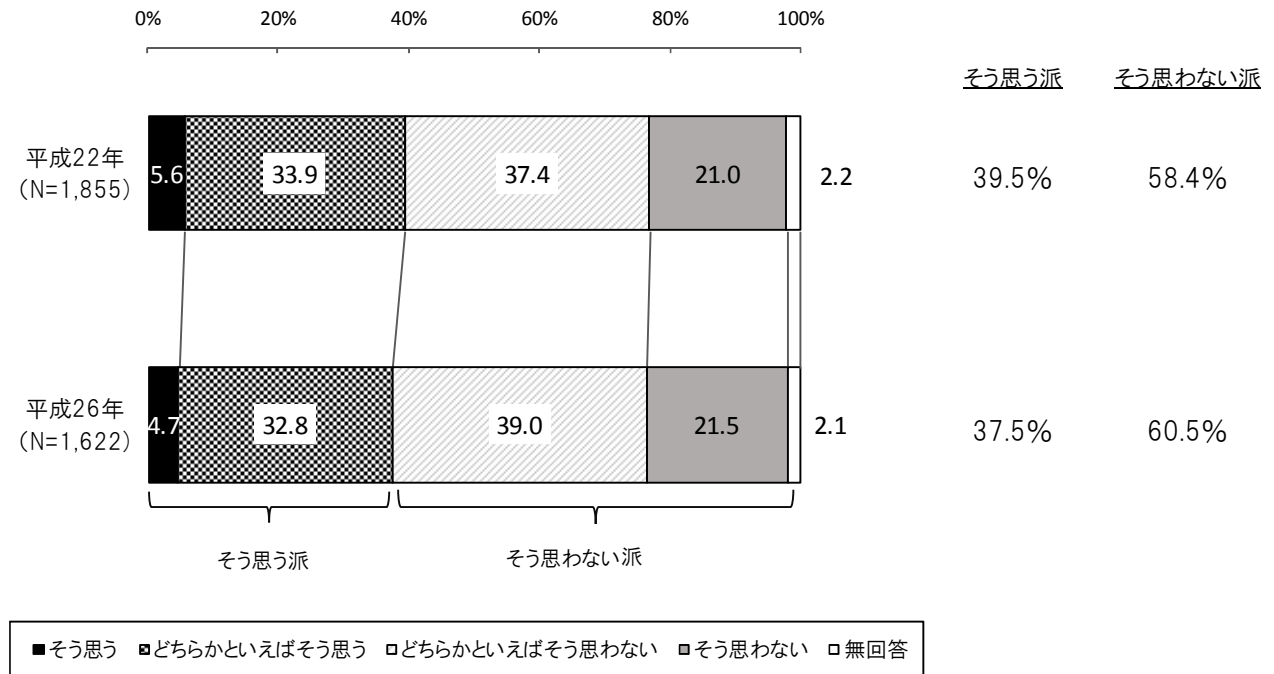




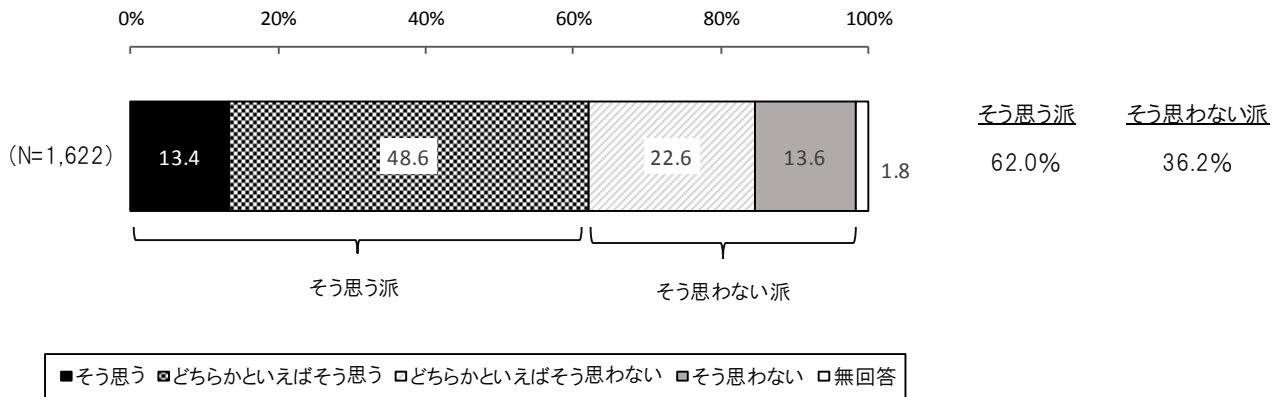
IV 調査結果

平成 22 年度の調査結果と比較すると、農林水産業に親しむ機会や環境が整っていると思う人の割合（“そう思う派”）が 39.5%から 37.5%と、大きな変化はみられない。

【経年変化】



問 13 あなたご自身またはあなたの家族は、仕事と生活の調和が取れていると思いますか。



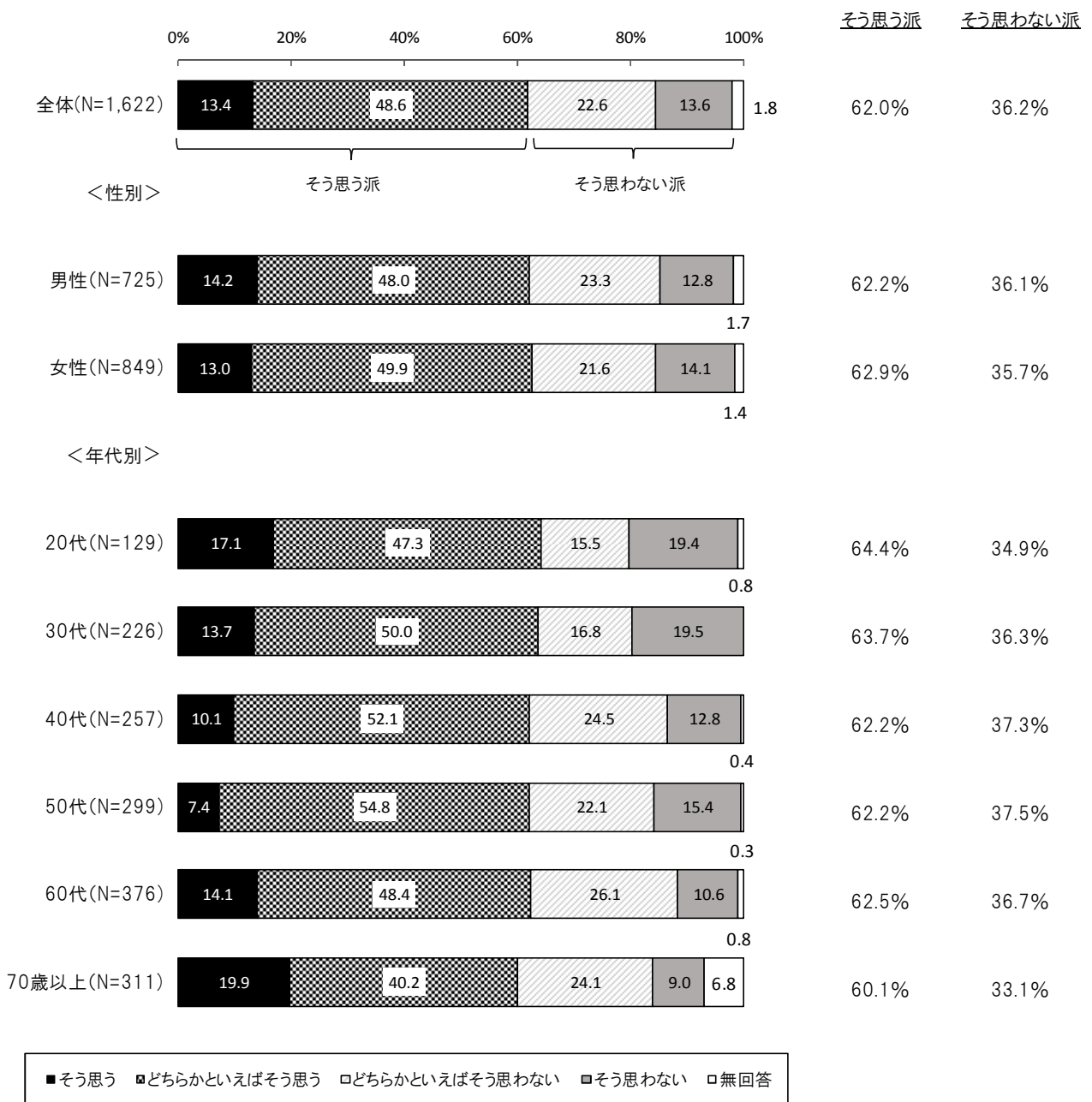
ご自身またはあなたの家族は、仕事と生活の調和が取れていると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が 13.4%、「どちらかといえばそう思う」が 48.6%で、「そう思う派」は 62.0%と多数を占めている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が 22.6%、「そう思わない」が 13.6%で、「そう思わない派」は 36.2%となっている。

男女間で大きな差はみられない。

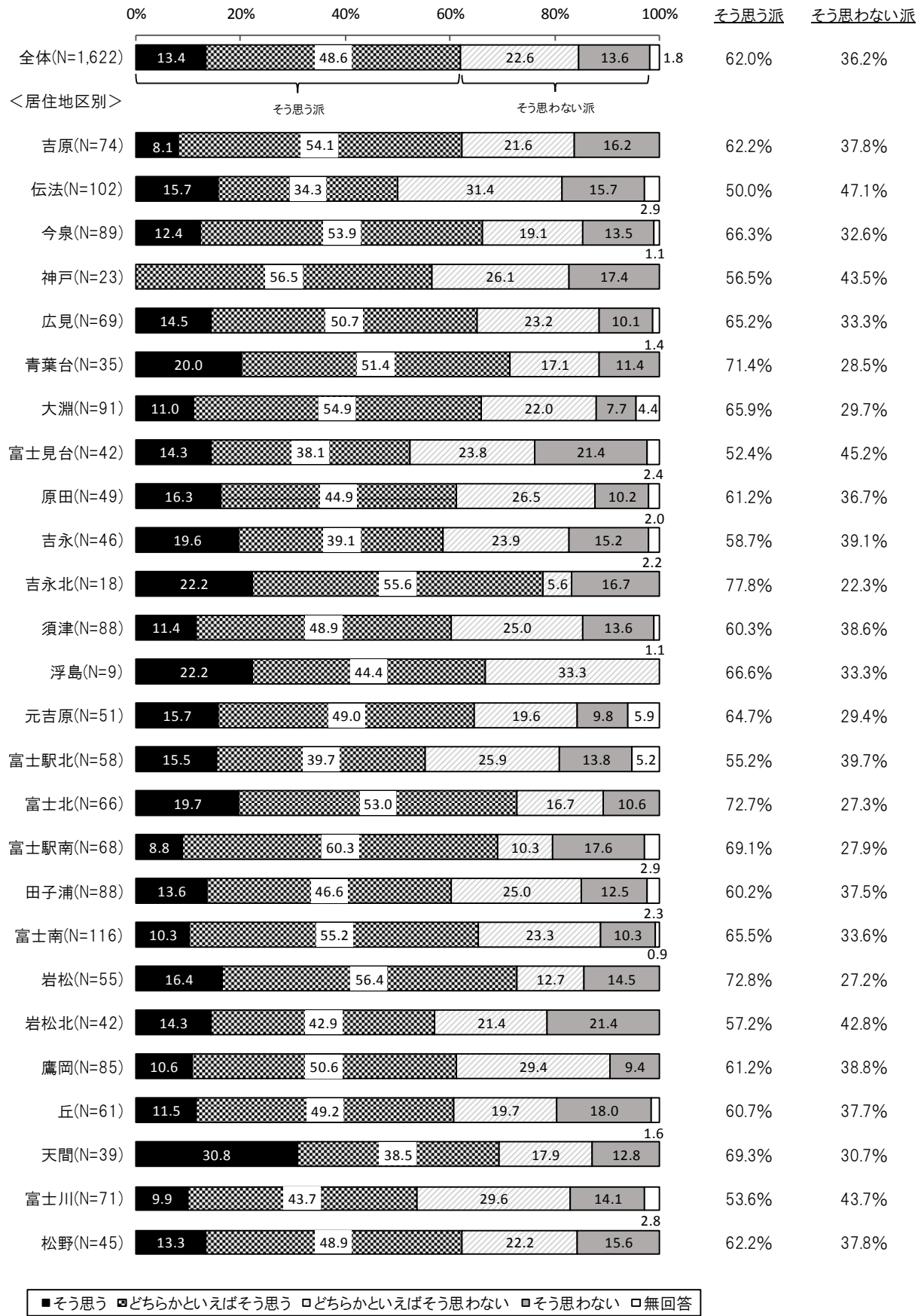
年代間でも大きな差はみられないが、20代及び30代で「そう思わない」が約2割と、他の年代と比べて高くなっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



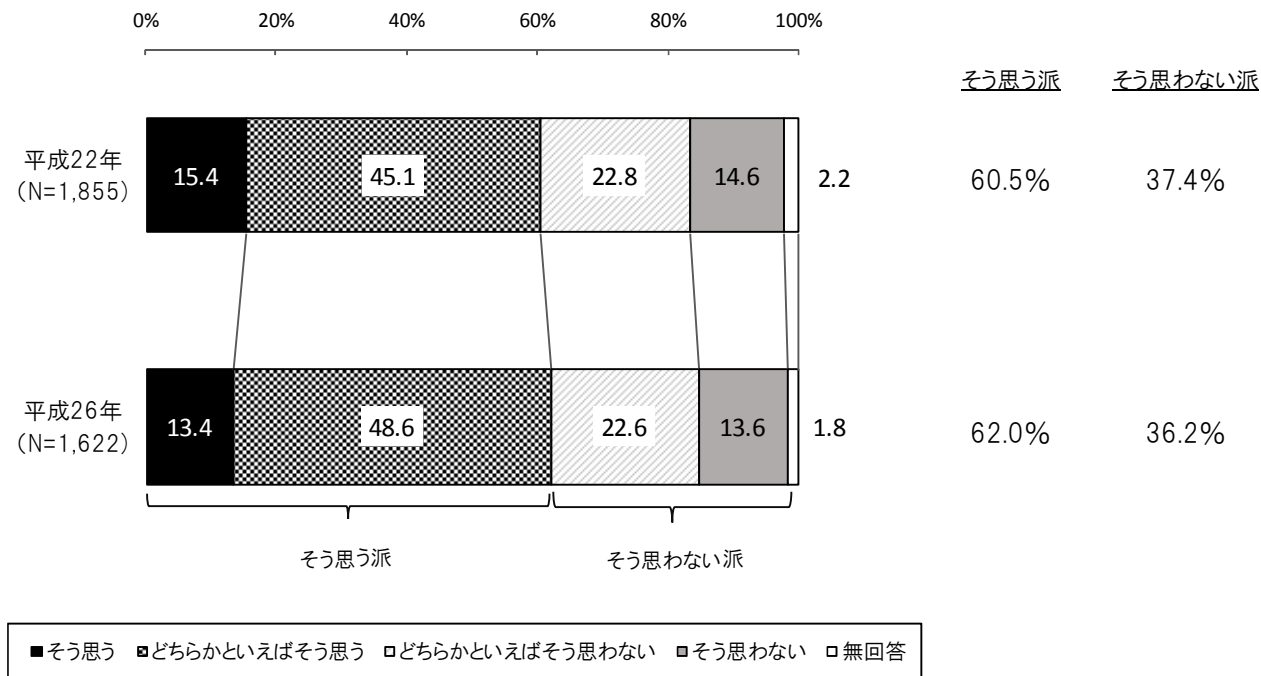
【居住地区別】



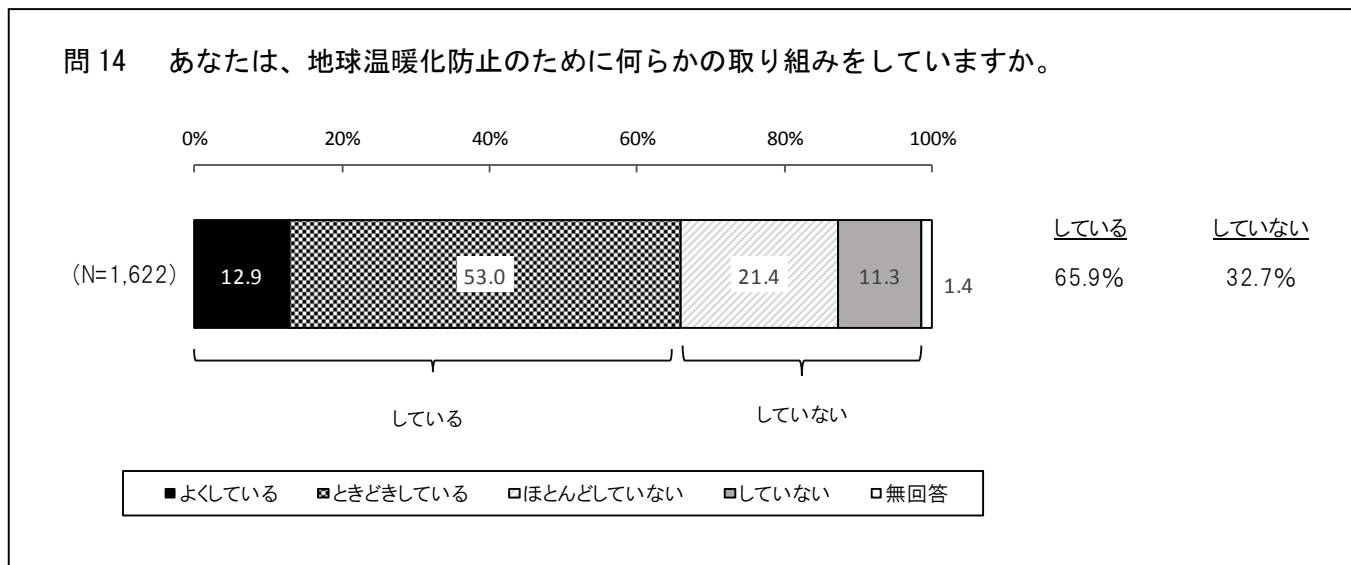
#### IV 調査結果

平成22年度の調査結果と比較すると、仕事と生活の調和が取れていると思う人の割合(“そう思う派”)が60.5%から62.0%と、大きな変化はみられない。

#### 【経年変化】



## (4) 人と自然が共生し環境負荷の少ないまちについて



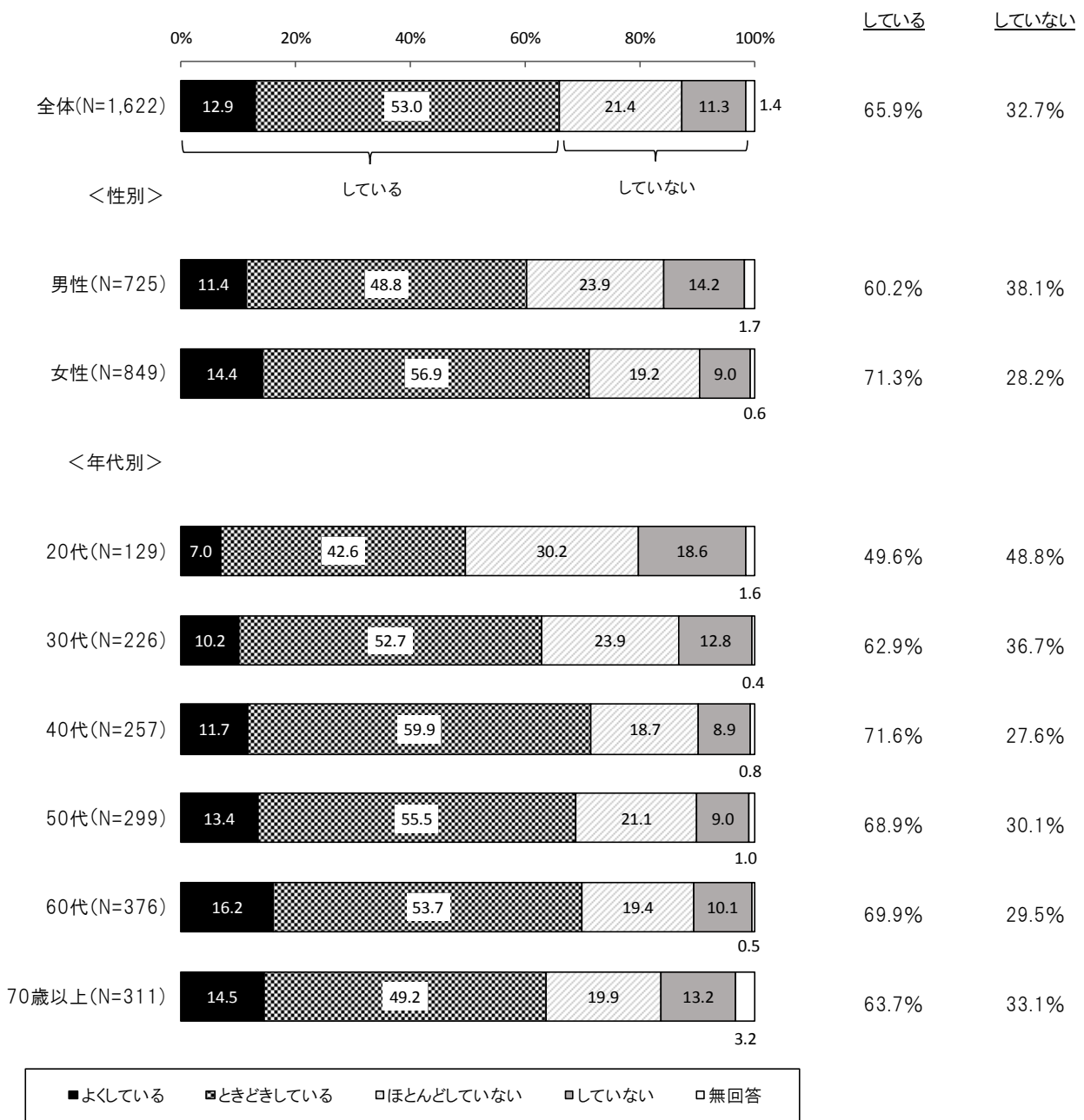
地球温暖化防止のために何らかの取り組みをしているかを尋ねたところ、「よくしている」が12.9%、「ときどきしている」が53.0%で、何らかの取り組みをしている人は65.9%を占める。一方、「ほとんどしていない」が21.4%、「していない」が11.3%となっている。

性別で見ると、「よくしている」と「ときどきしている」を合わせてみると、男性が60.2%、女性が71.3%で、女性のほうが何らかの取り組みをしている人の割合が高くなっている。

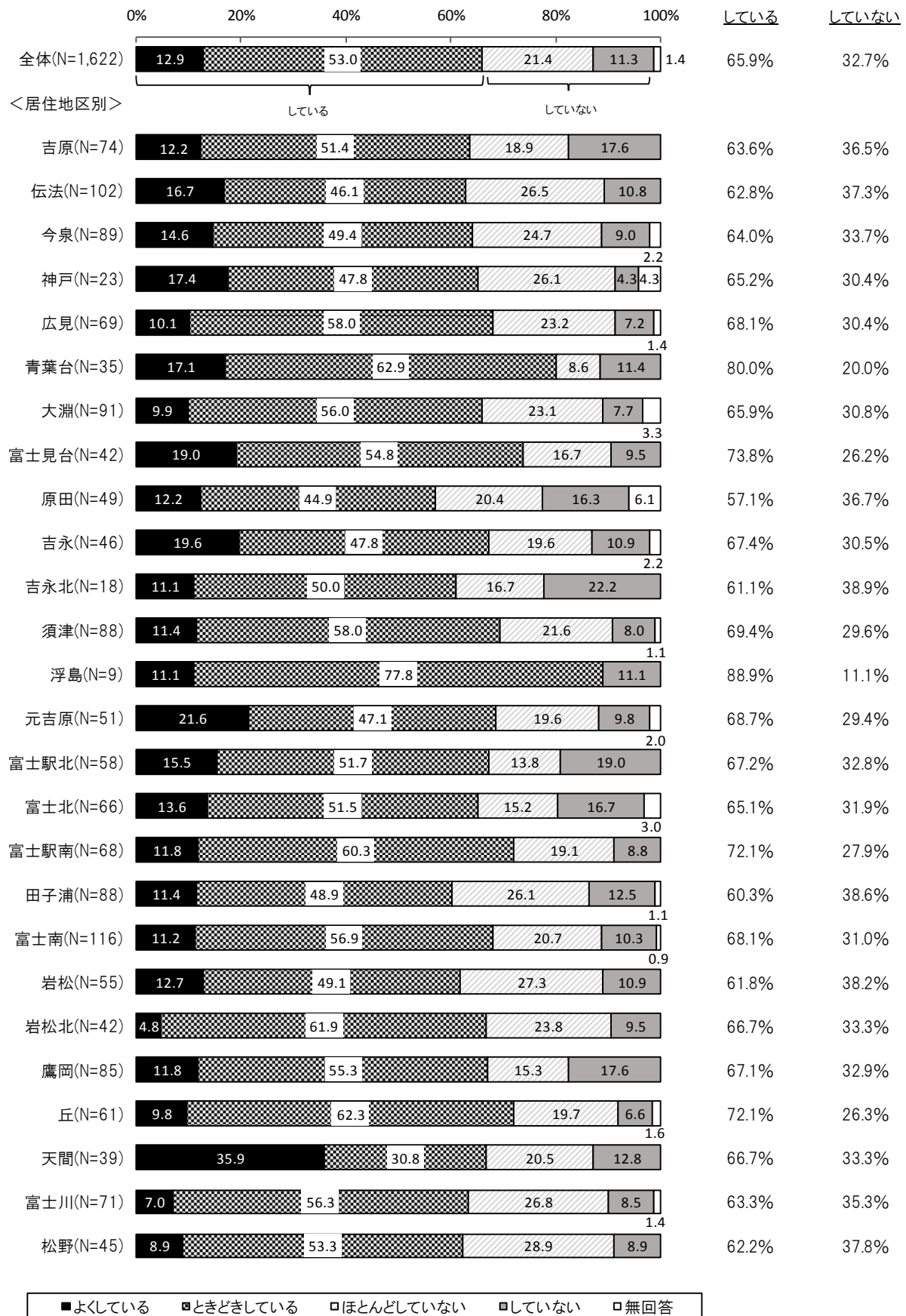
年代別では、20代では「ほとんどしていない」及び「していない」が高くなっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】

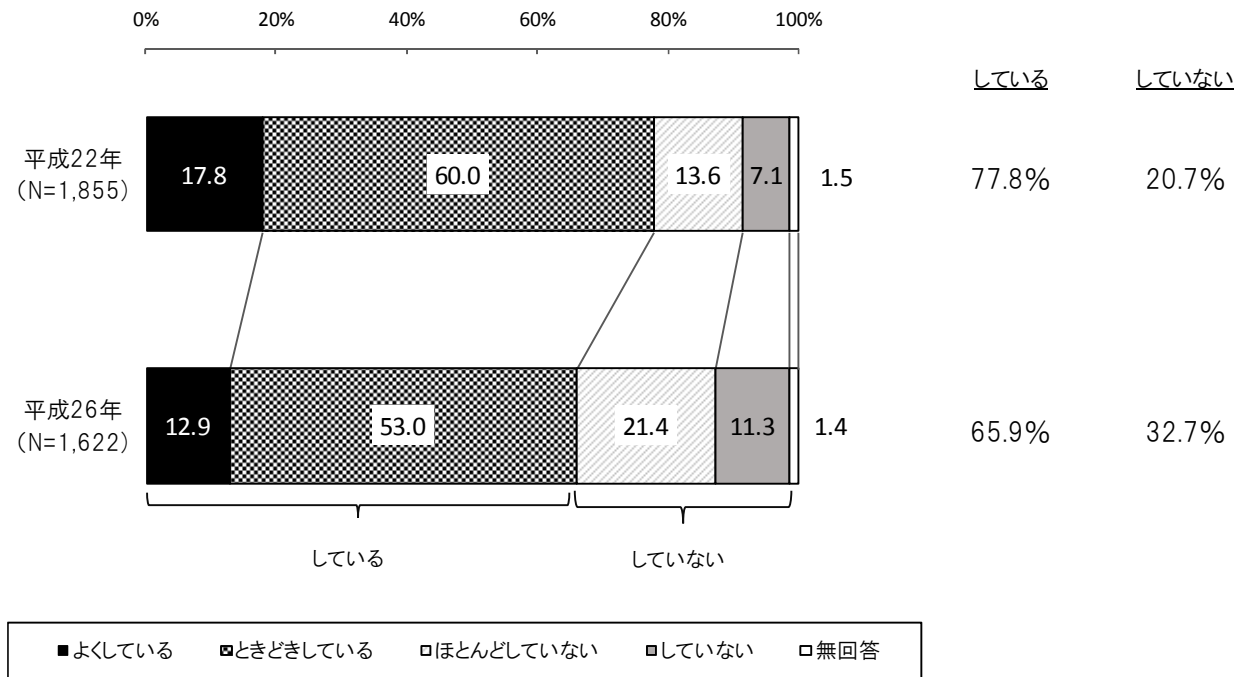


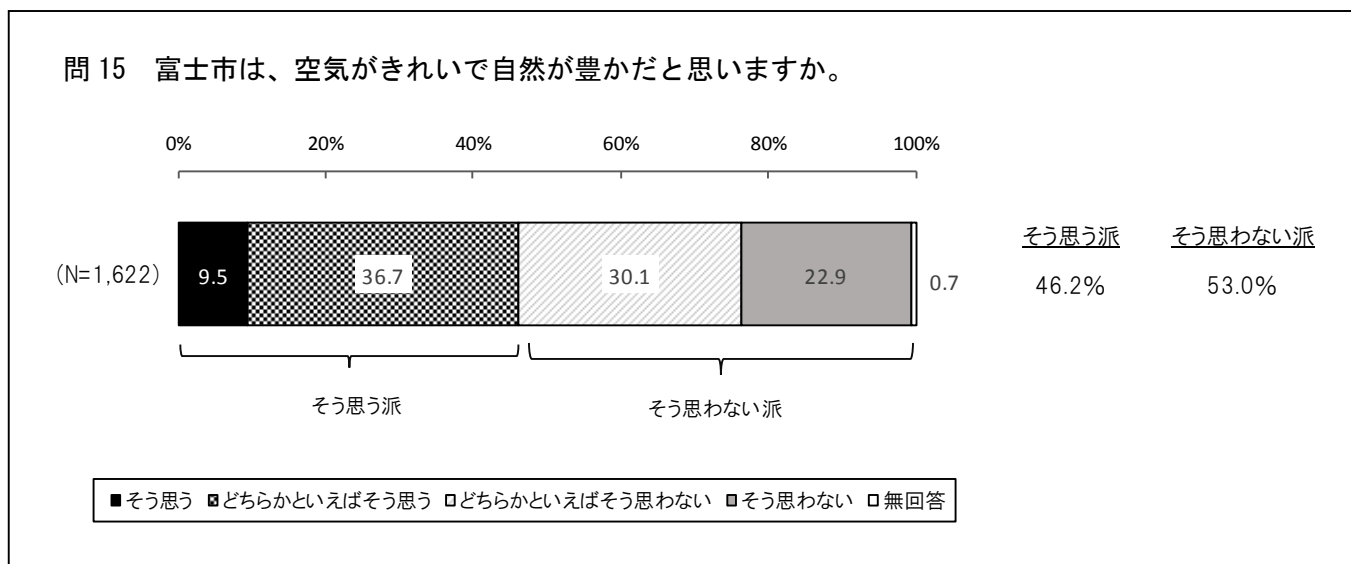


#### IV 調査結果

平成 22 年度の調査結果と比較すると、地球温暖化防止のために何らかの取り組みをしているかの問題に対して、「よくしている」、「ときどきしている」の割合は減少し、これら2つを合わせて 77.8%から 65.9%とおよそ 12 ポイント数値を落としている。

#### 【経年変化】





空気がきれいで自然が豊かだと思うかを尋ねたところ、「そう思う」が 9.5%、「どちらかといえばそう思う」が 36.7%で、“そう思う派”は 46.2%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が 30.1%、「そう思わない」が 22.9%で、“そう思わない派”は 53.0%となっている。

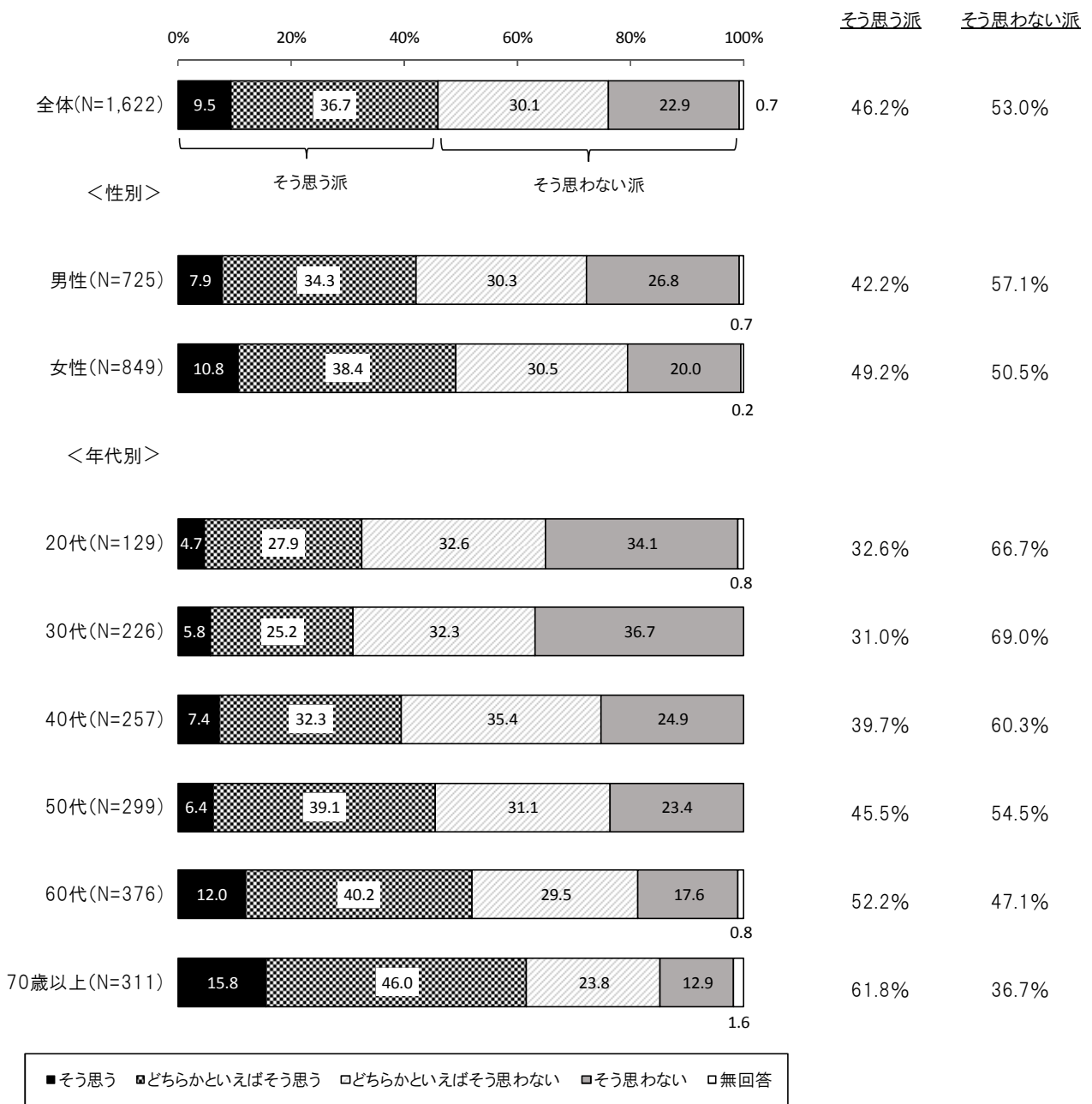
性別で見ると、“そう思う派”が男性で 42.2%、女性で 49.2%と、やや女性のほうが高くなっている。

年代別で見ると、年齢が高くなるにつれて、“そう思う派”の割合が顕著に高くなっている。

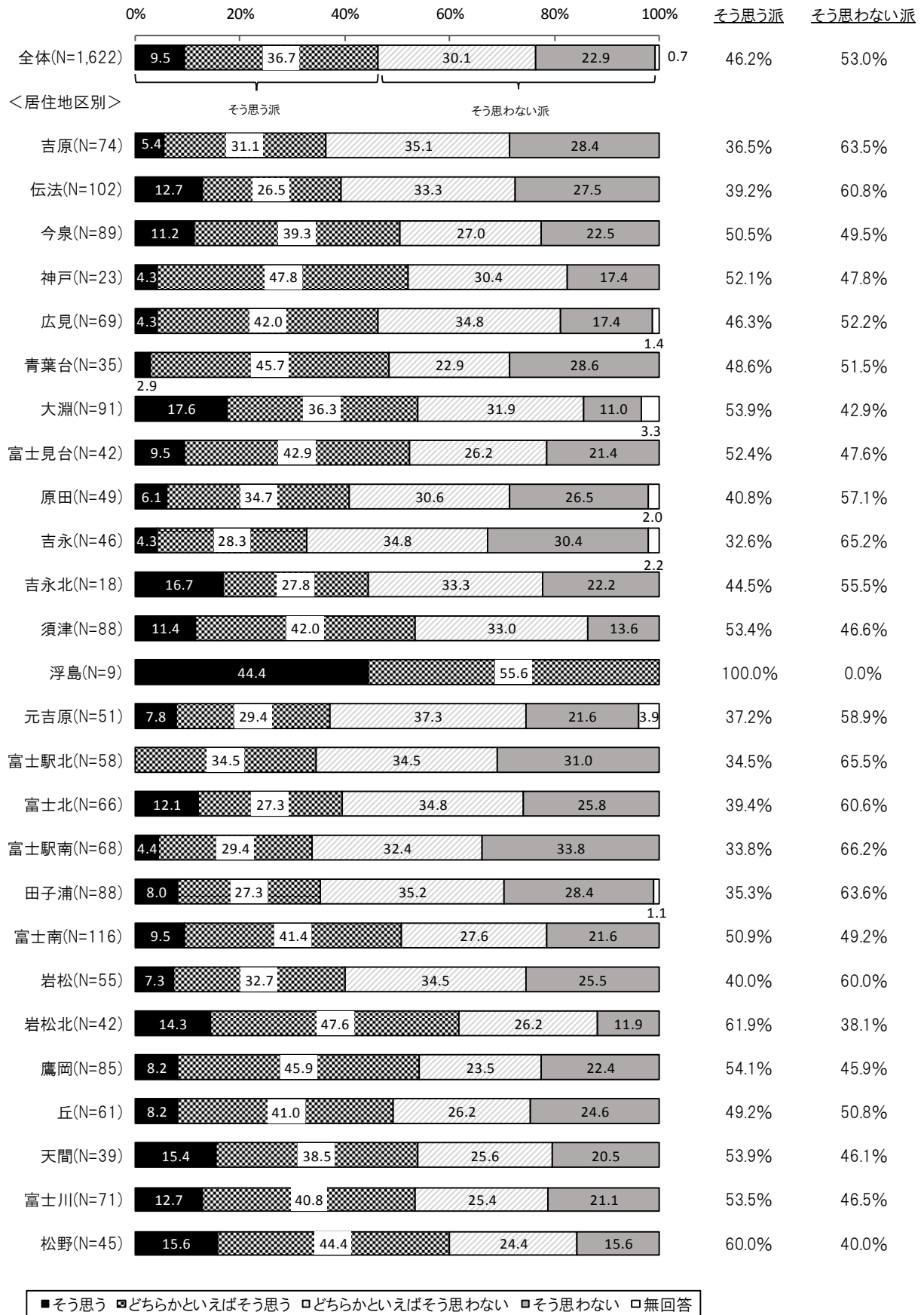
居住地区別では、“そう思う派”が浮島で 100%のほか、岩松北、松野において 6 割を超えている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



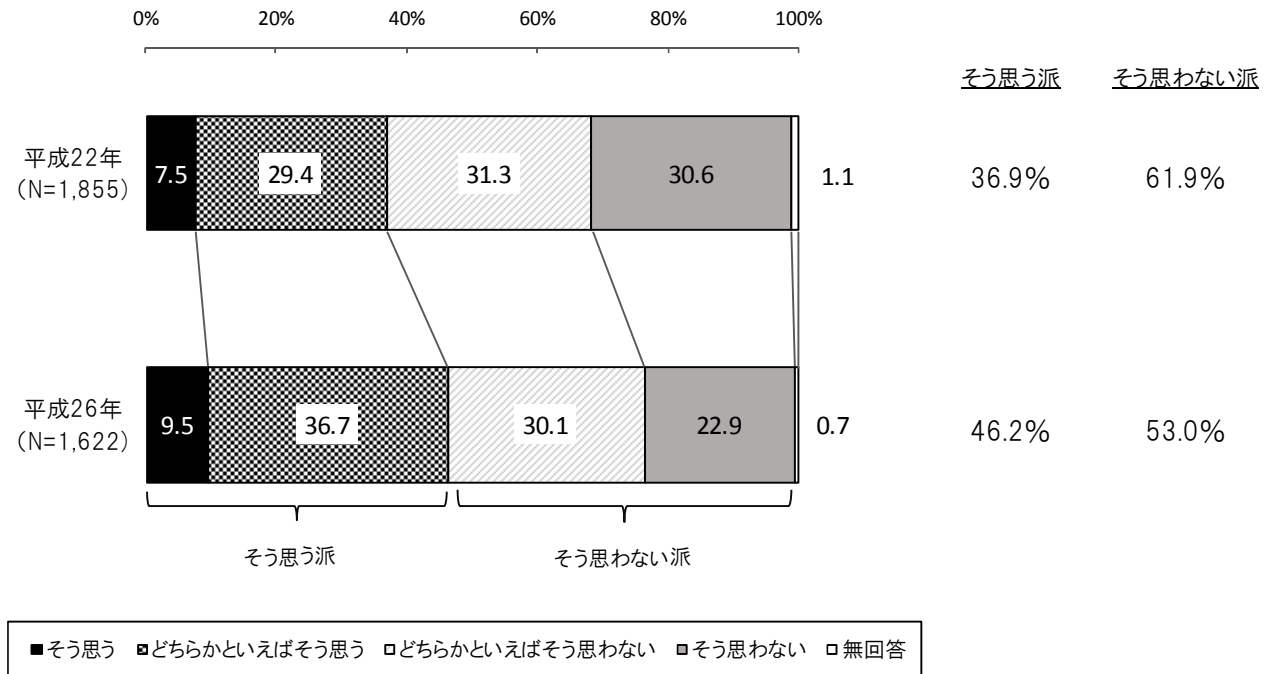
【居住地区別】



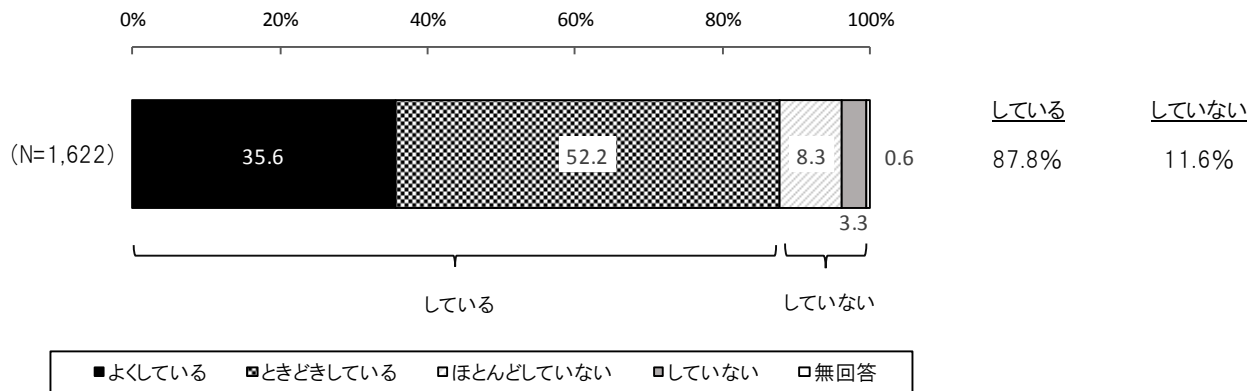
IV 調査結果

平成22年度の調査結果と比較すると、空気がきれい自然が豊かだと思ふ人の割合（“そう思う派”）が36.9%から46.2%と、およそ9ポイント増加している。

【経年変化】



問 16 あなたは、できるだけごみを出さないようにしていますか。

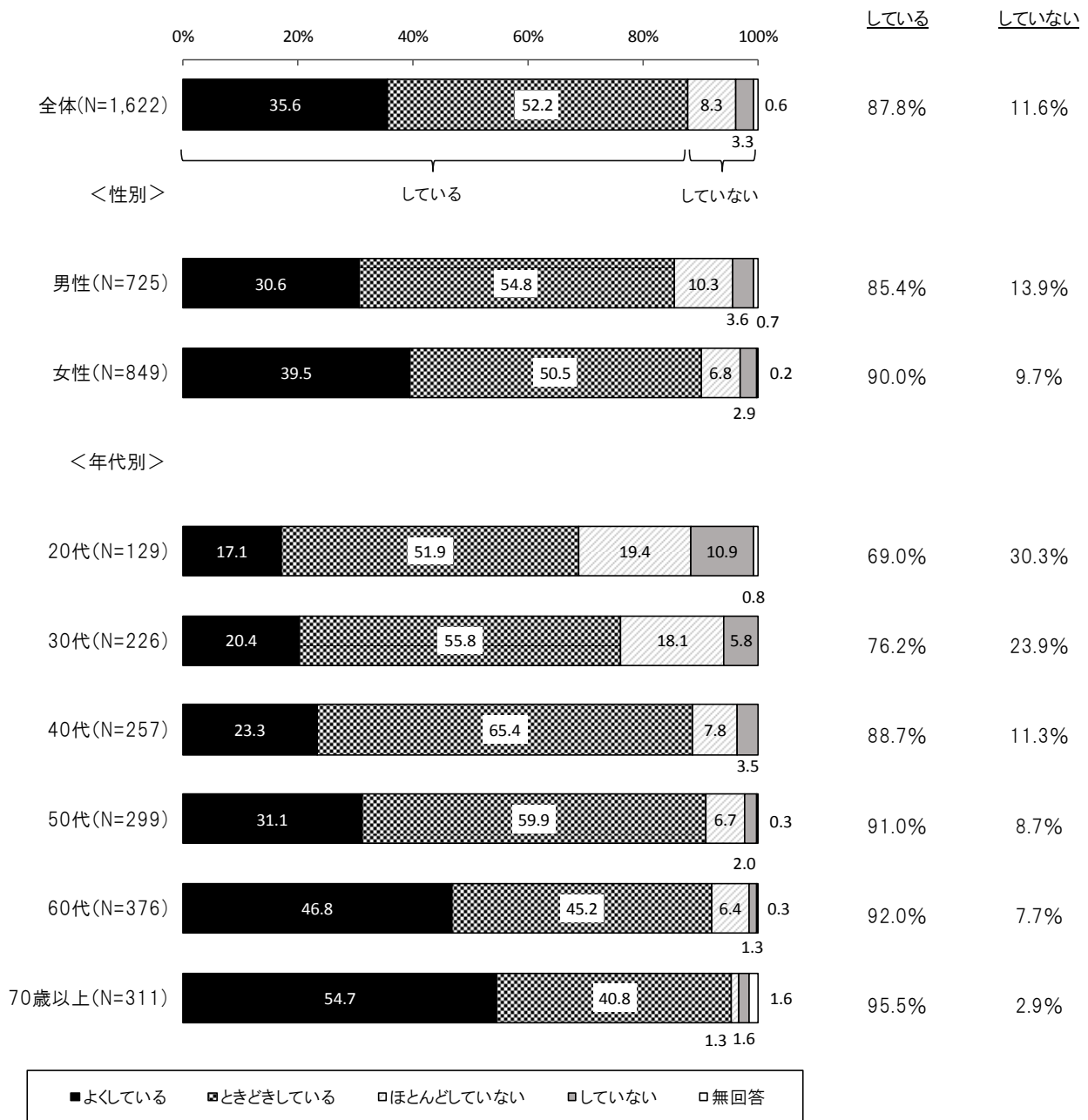


できるだけごみを出さないようにしているかを尋ねたところ、「よくしている」が35.6%、「ときどきしている」が52.2%で、合わせて9割にのぼる。一方、「ほとんどしていない」が8.3%、「していない」が3.3%となっている。

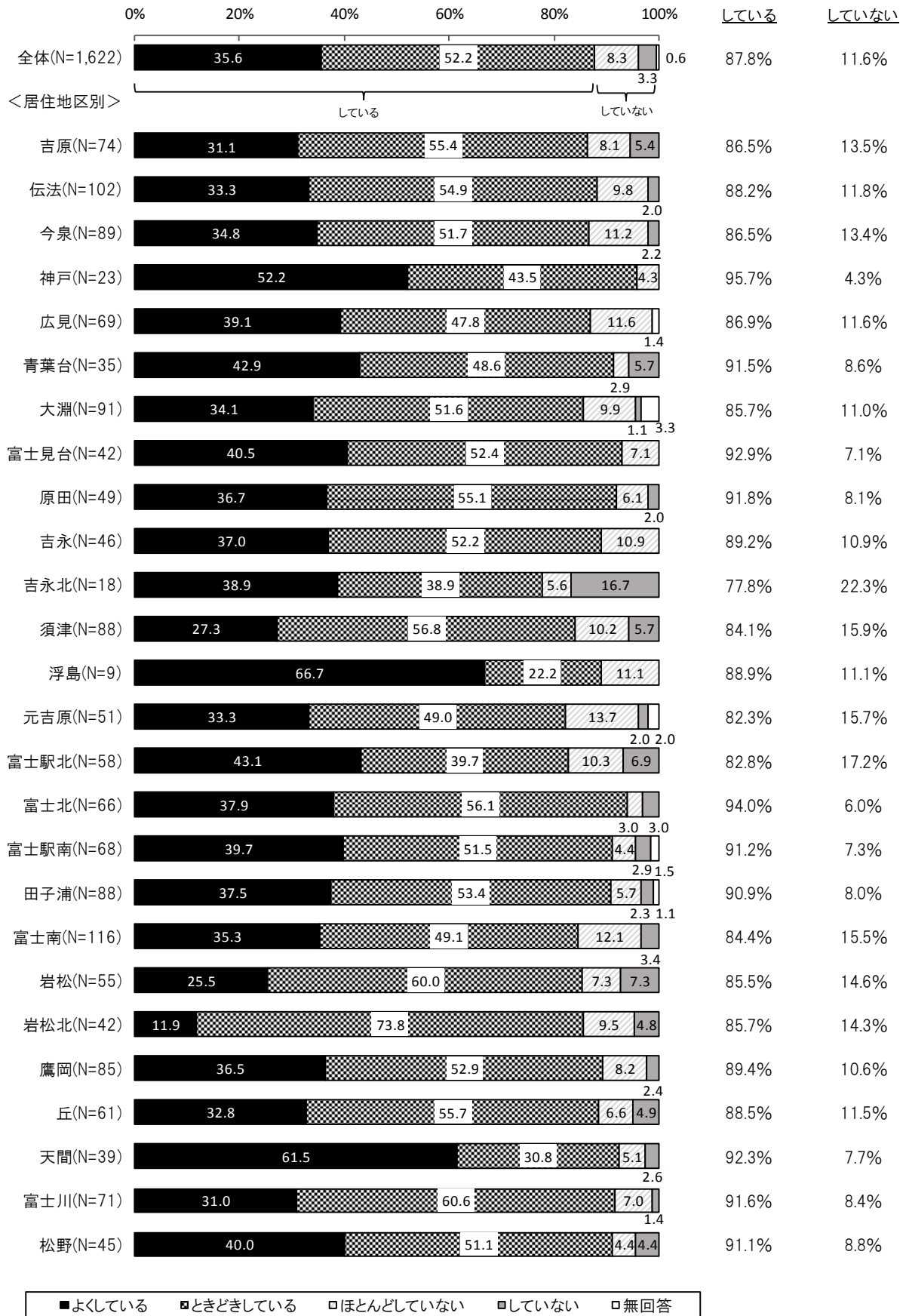
性別で見ると、「よくしている」が男性で30.6%、女性で39.5%と、女性のほうが高くなっている。年代別で見ると、「よくしている」の割合は年齢が高くなるにつれて顕著に高くなっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】

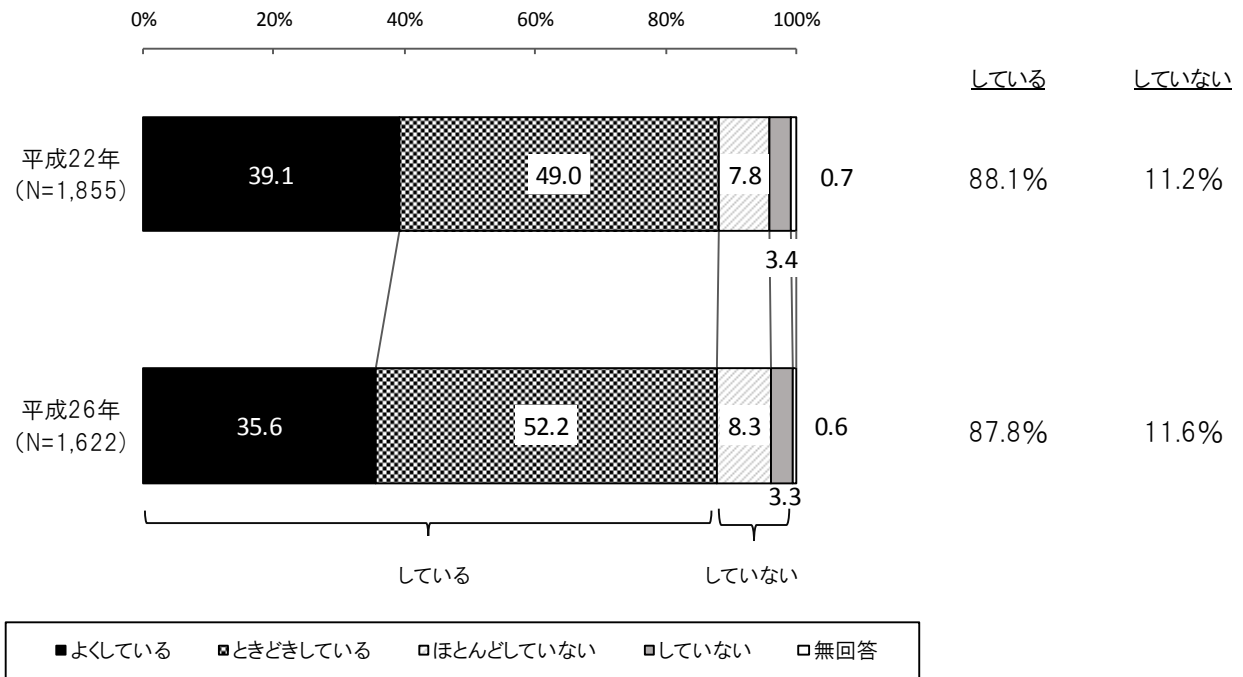




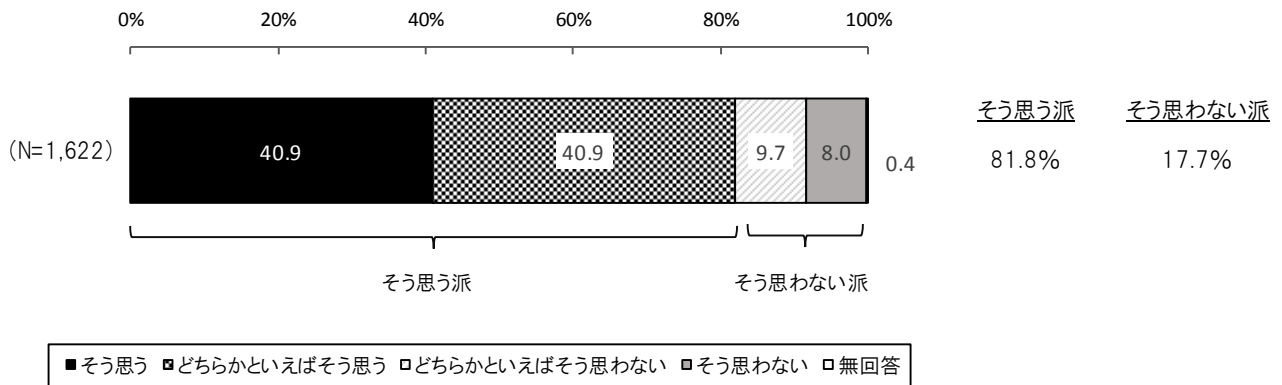
IV 調査結果

平成 22 年度の調査結果と比較すると、できるだけごみを出さないようにしているかの問いに対し、「よくしている」は 39.1%から 35.6%とおよそ 4 ポイント減少しているが、「ときどきしている」を合わせた割合でみると、88.1%から 87.8%と大きな変化はみられない。

【経年変化】



## 問 17 富士市は、水道水がおいしいと思いますか。



水道水がおいしいと思うかを尋ねたところ、「そう思う」が40.9%、「どちらかといえばそう思う」が40.9%で、“そう思う派”が8割にのぼる。一方、「どちらかといえばそう思わない」が9.7%、「そう思わない」が8.0%で、“そう思わない派”は17.7%となっている。

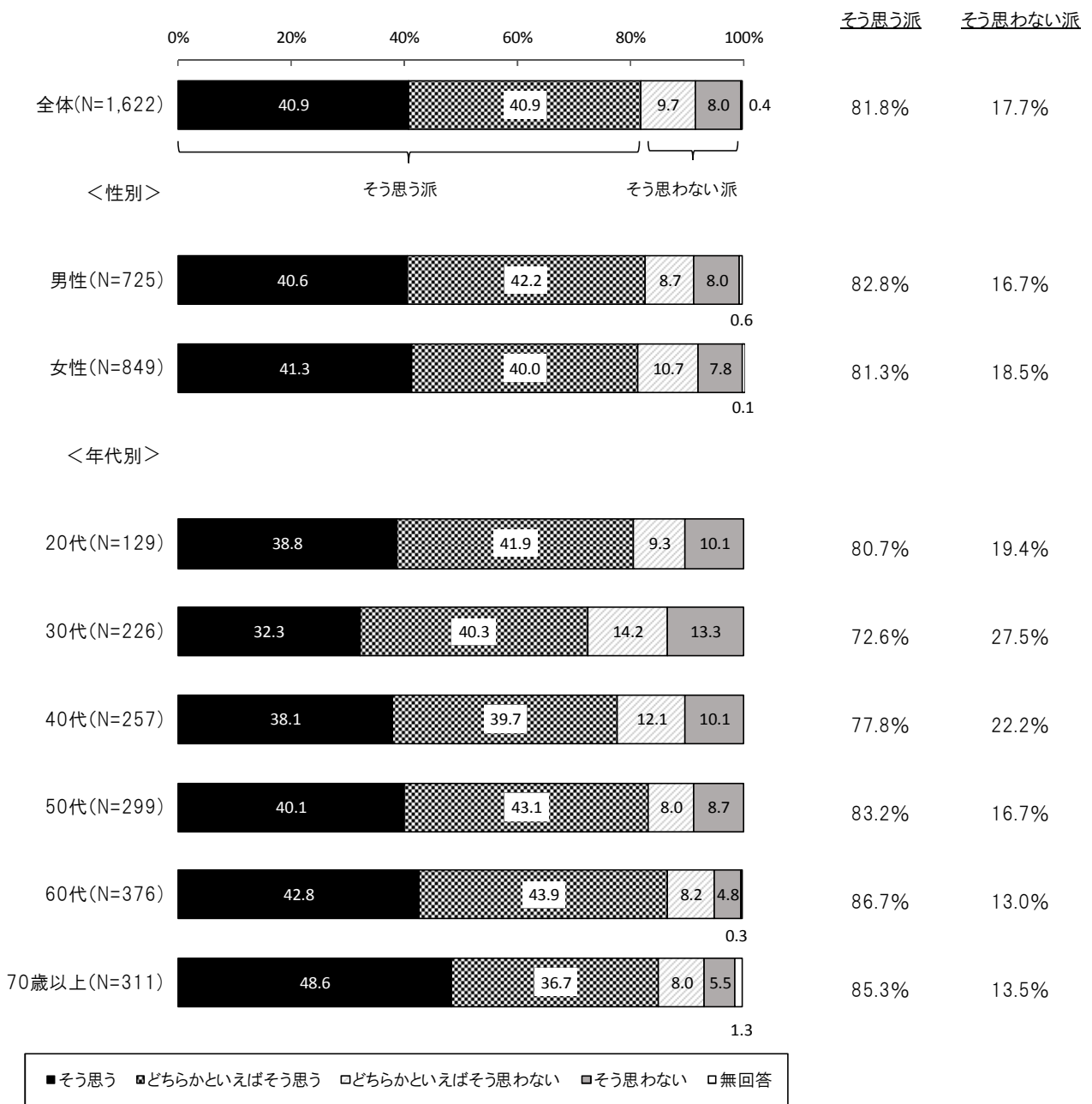
男女間で大きな差はみられない。

年代別でみると、いずれの年代も“そう思う派”が7割を超しているが、年齢が高くなるにつれて“そう思う派”の占める割合が高くなる傾向にある。

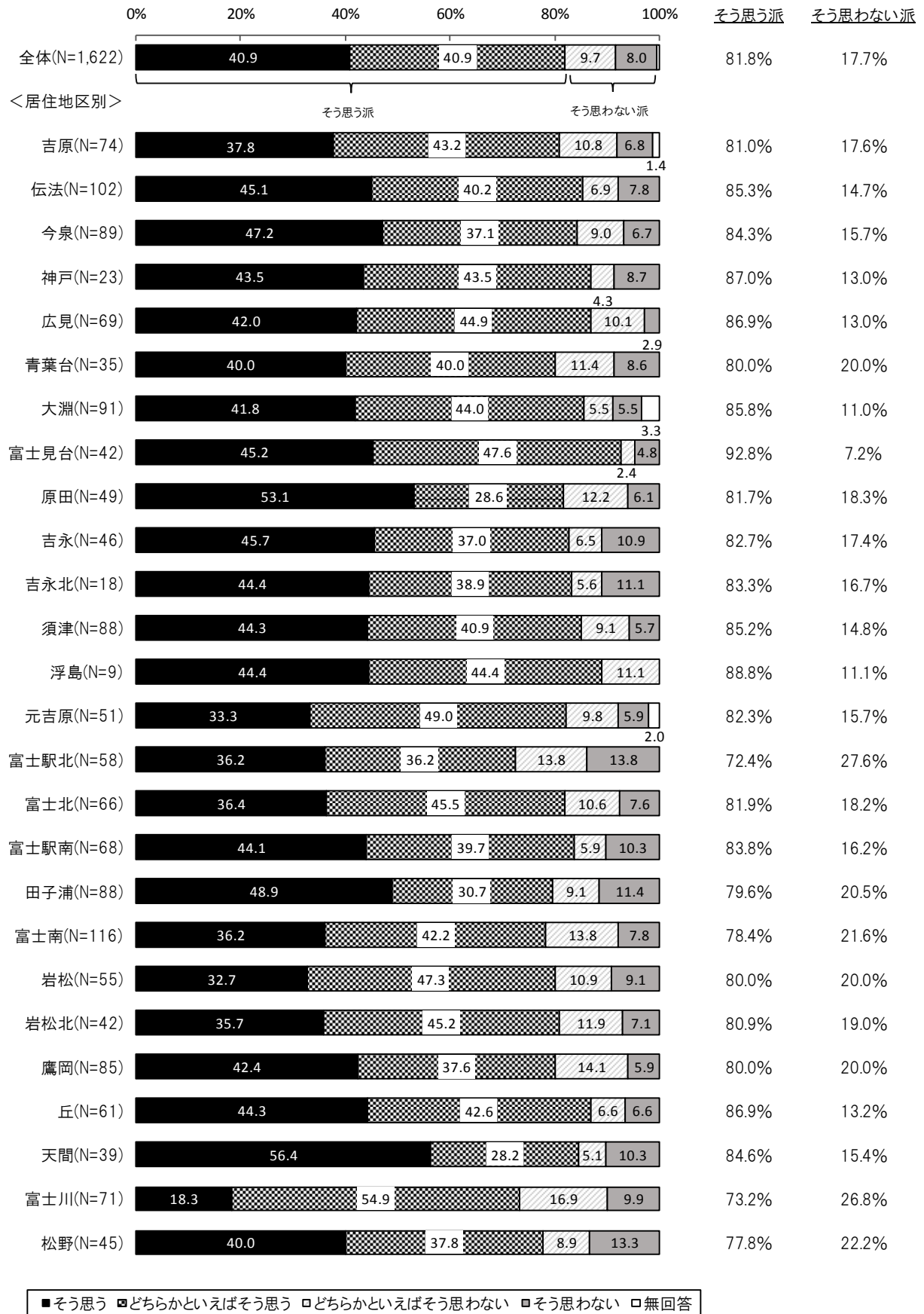
居住地区別でみると、いずれの地区も“そう思う派”が8～9割を占めている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



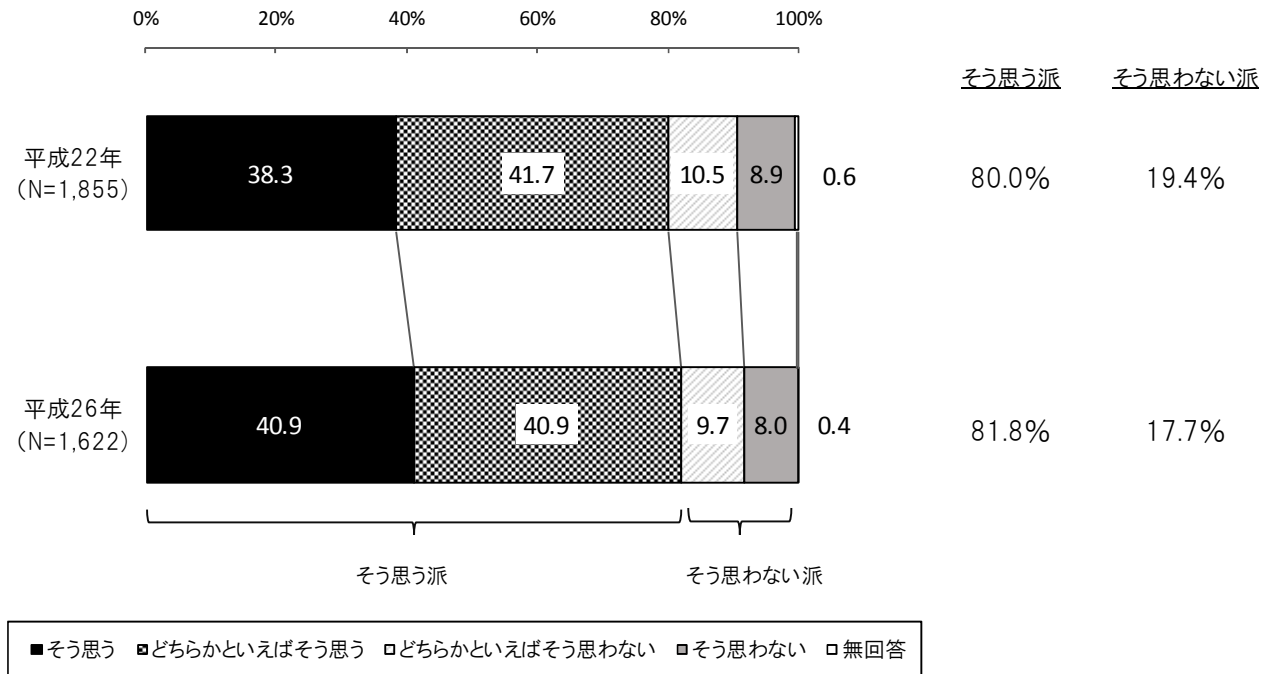
【居住地区別】



#### IV 調査結果

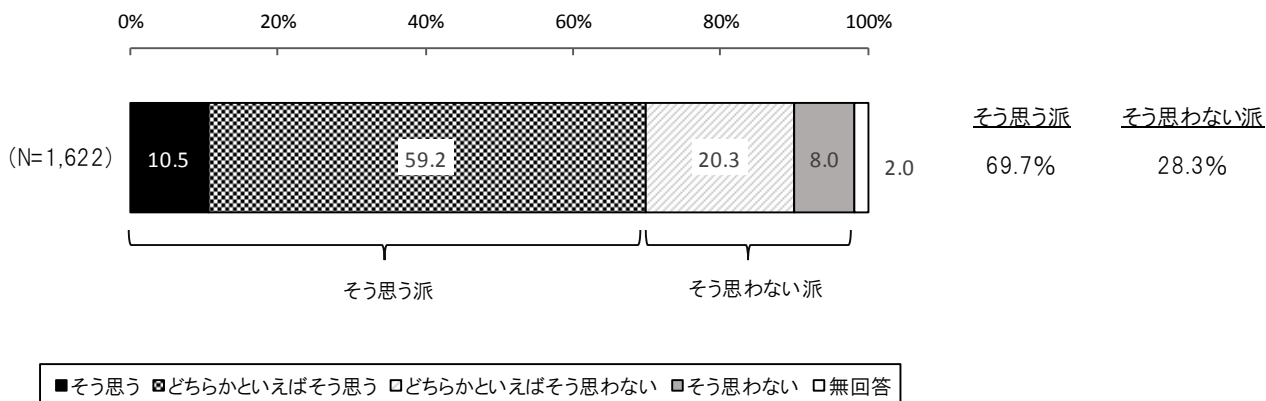
平成22年度の調査結果と比較すると、水道水がおいしいと思う人の割合（“そう思う派”）が80.0%から81.8%と、大きな変化はみられない。

#### 【経年変化】



## (5) 魅力ある教育を実現するまちについて

問 18 富士市では、次代を担う子どもたちが健やかに成長していると思いますか。



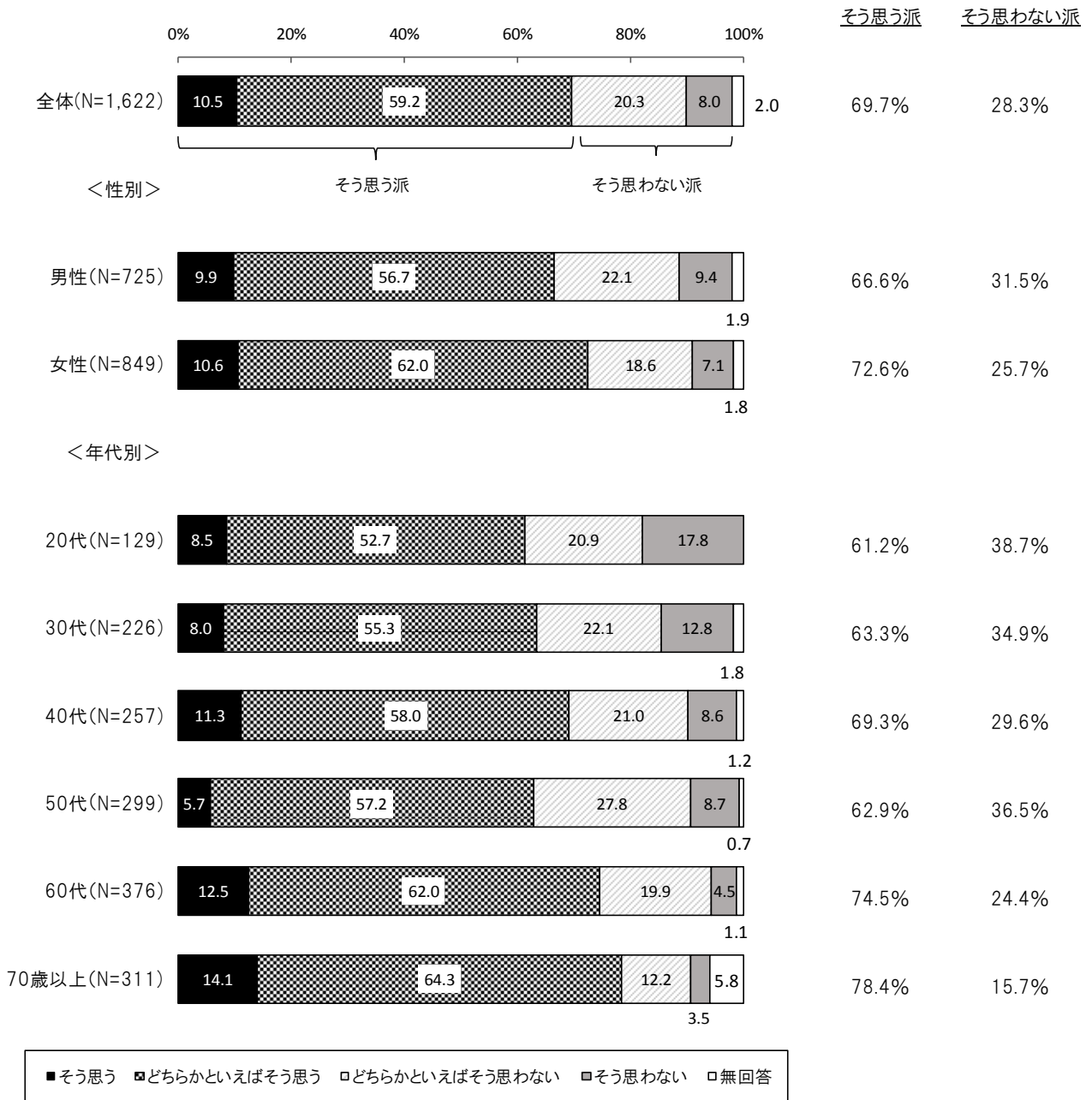
次代を担う子どもたちが健やかに成長していると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が10.5%、「どちらかといえばそう思う」が59.2%で、「そう思う派」が69.7%と多数を占める。一方、「どちらかといえばそう思わない」が20.3%、「そう思わない」が8.0%で、「そう思わない派」は28.3%となっている。

男女間で大きな差はみられない。

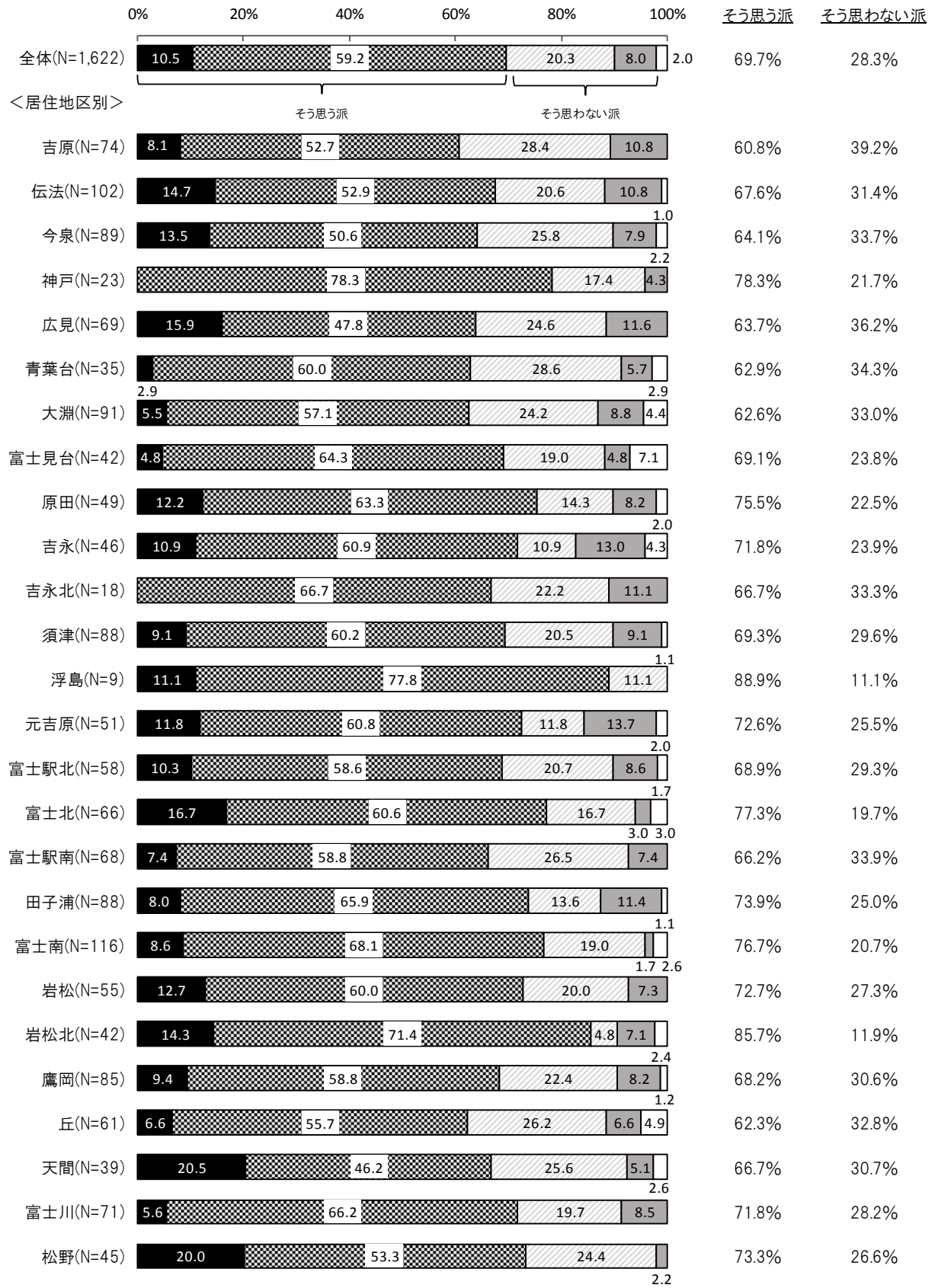
年代別で見ると、60代及び70歳以上で特に“そう思う派”が高く、7割を超している。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】



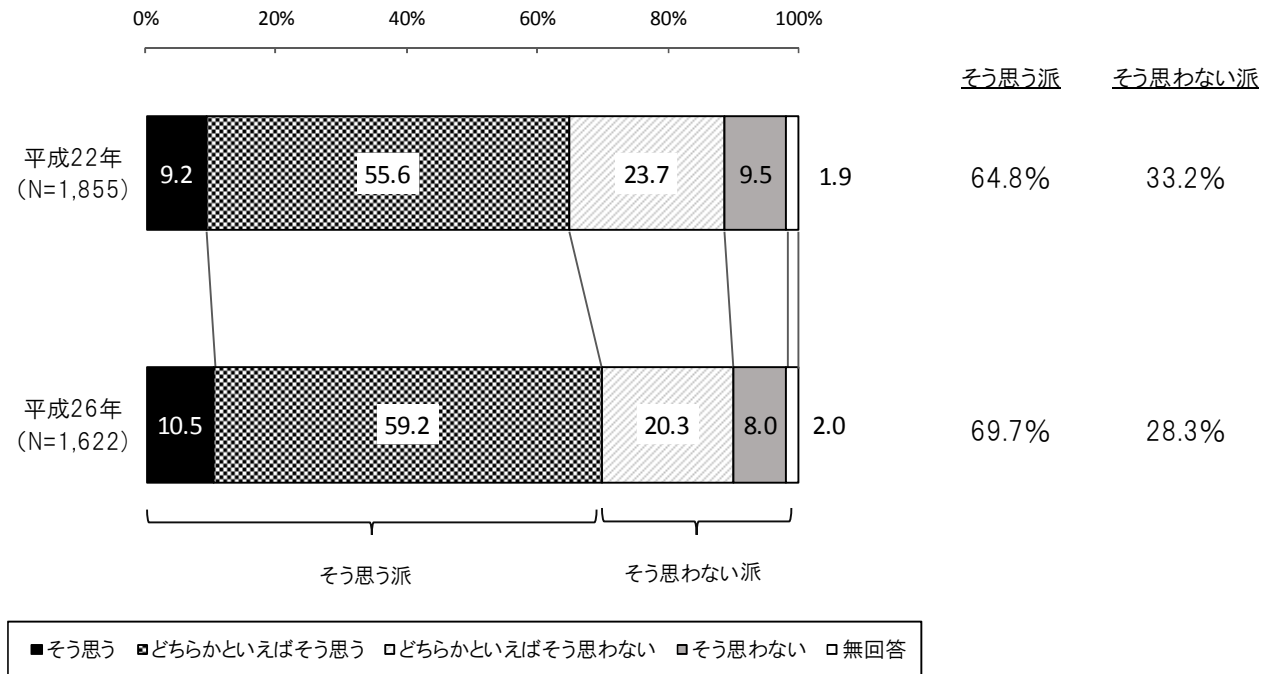
■そう思う □どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □そう思わない □無回答



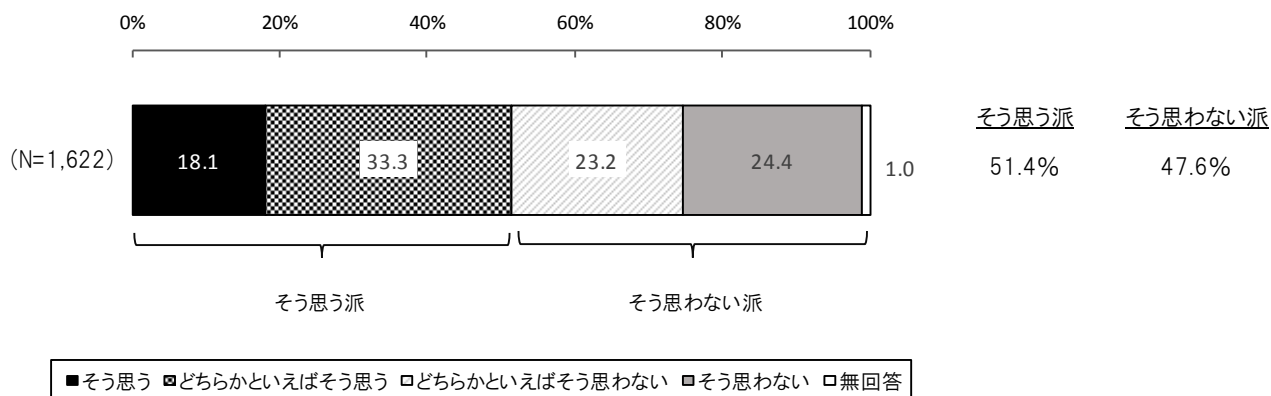
#### IV 調査結果

平成 22 年度の調査結果と比較すると、次代を担う子どもたちが健やかに成長していると思う人の割合（“そう思う派”）は 64.8%から 69.7%とおよそ 5ポイント増加している。

#### 【経年変化】



問 19 あなたは、市民大学やまちづくりセンター講座などを受講してみたいと思いますか。



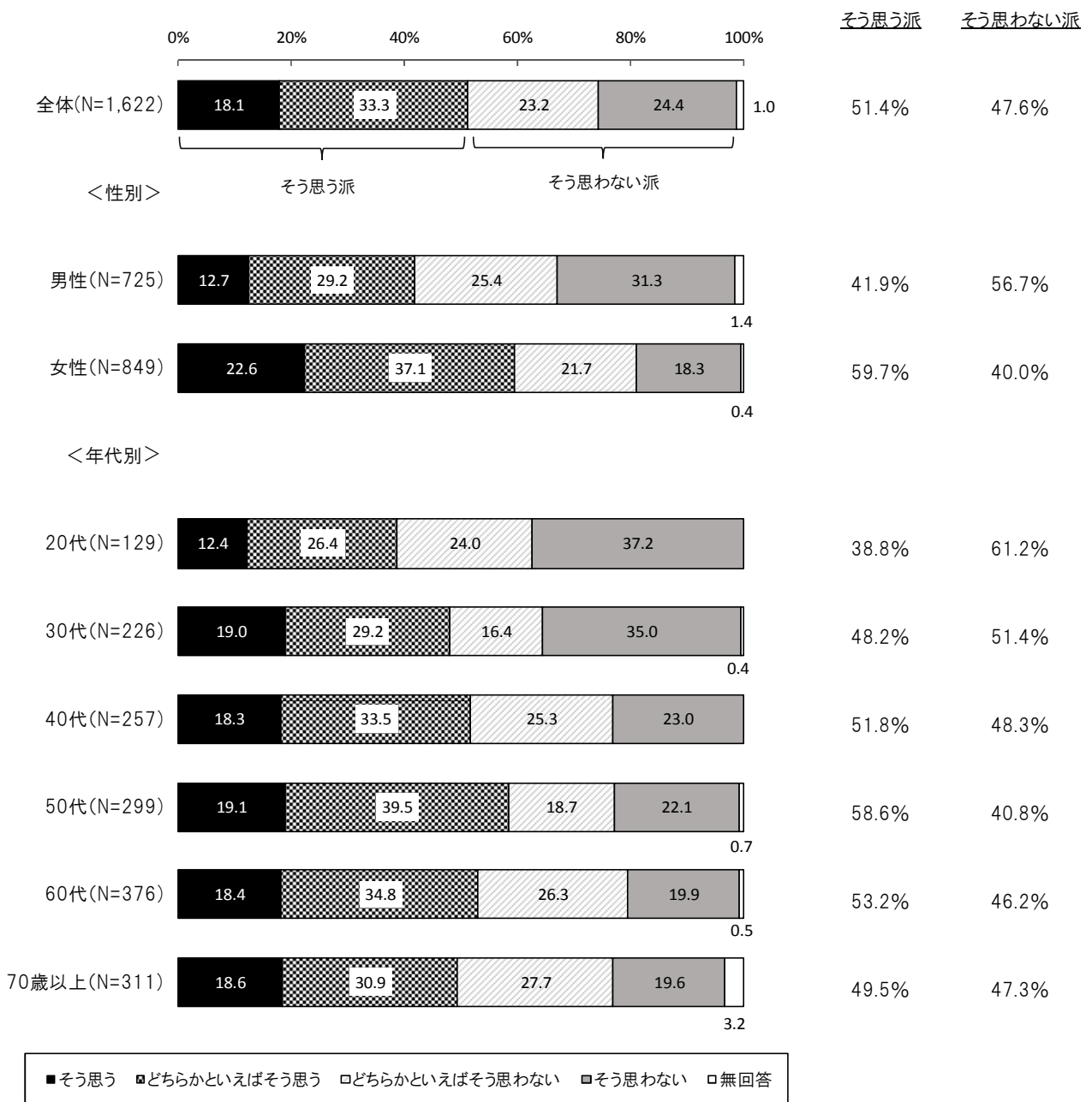
市民大学やまちづくりセンター講座などを受講してみたいと思うかを尋ねたところ、「そう思う」が18.1%、「どちらかといえばそう思う」が33.3%で、“そう思う派”が51.4%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が23.2%、「そう思わない」が24.4%で、“そう思わない派”は47.6%となっており、両者が拮抗している。

性別で見ると、“そう思う派”は男性で41.9%、女性で59.7%と女性で高くなっている。

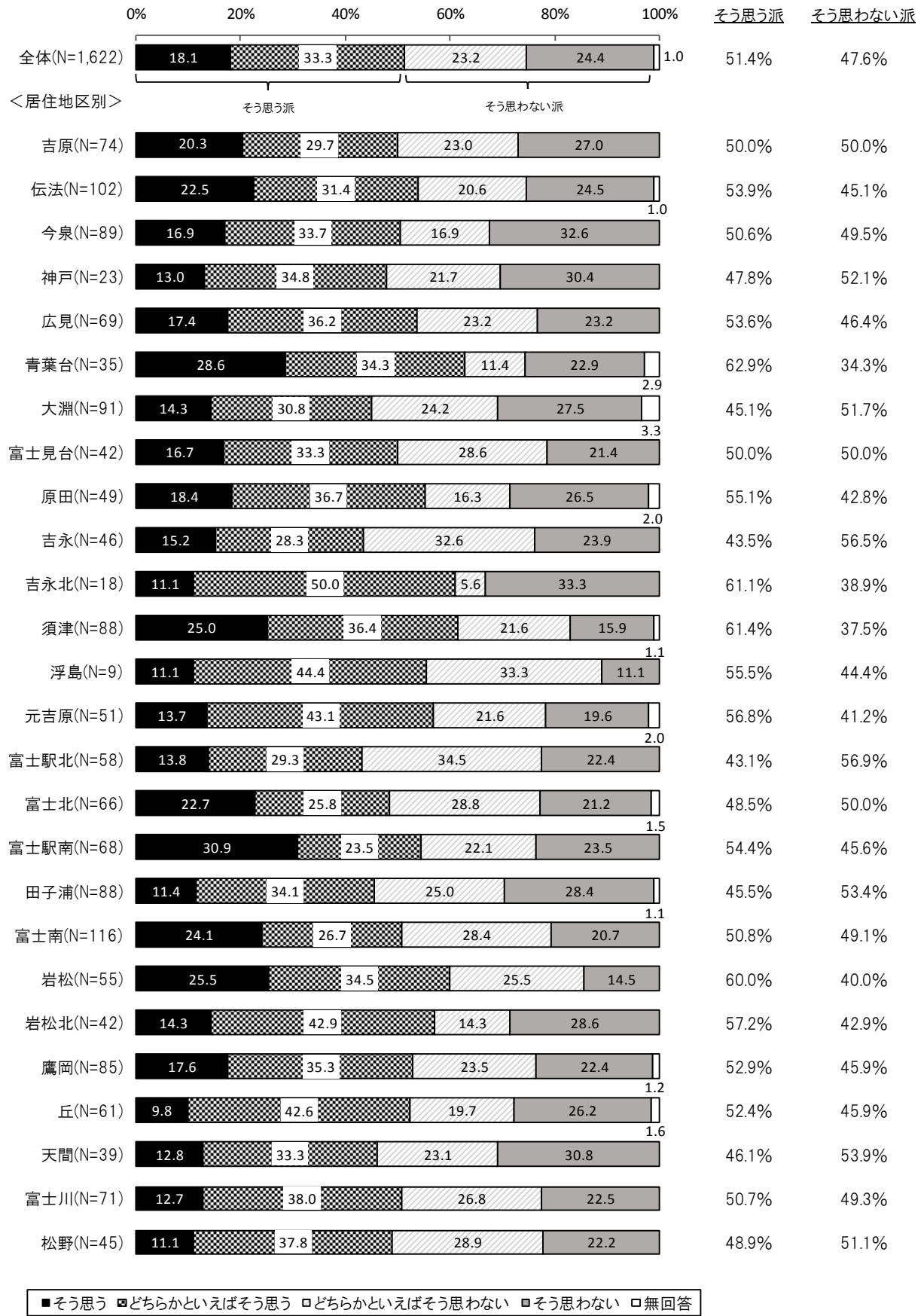
年代別で見ると、20代では“そう思う派”が4割と低めであるが、30代以上では5～6割程度となっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



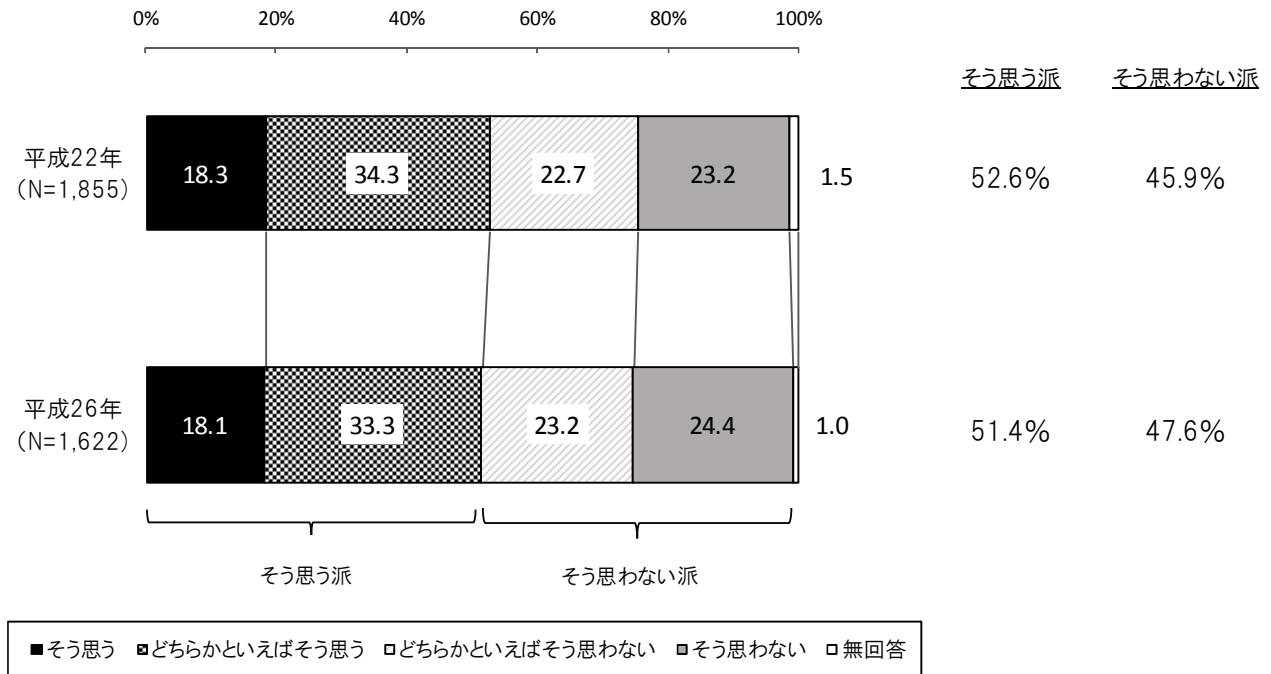
【居住地区別】



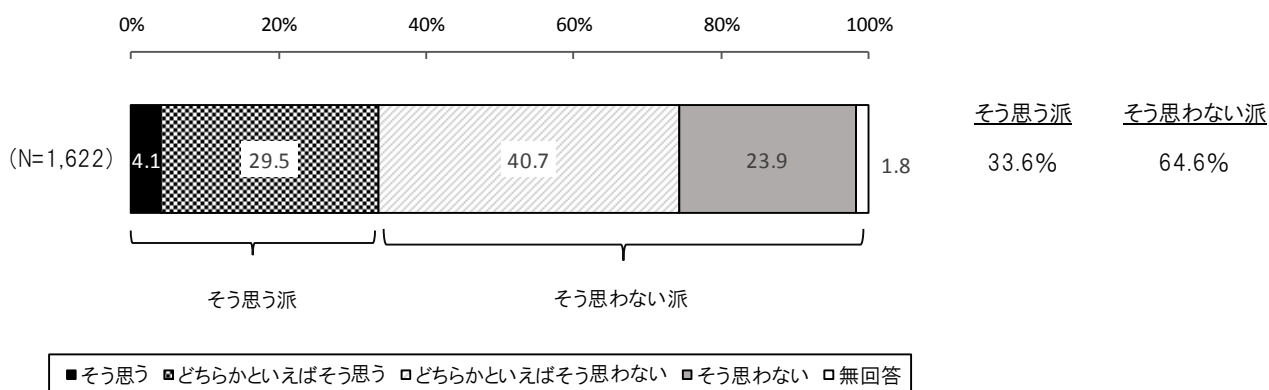
#### IV 調査結果

平成 22 年度の調査結果と比較すると、市民大学やまちづくりセンター講座などを受講してみたいと思う人の割合（“そう思う派”）が 52.6%から 51.4%と、大きな変化はみられない。

#### 【経年変化】



## 問 20 富士市は、芸術文化に親しむ機会が充実していると思いますか。



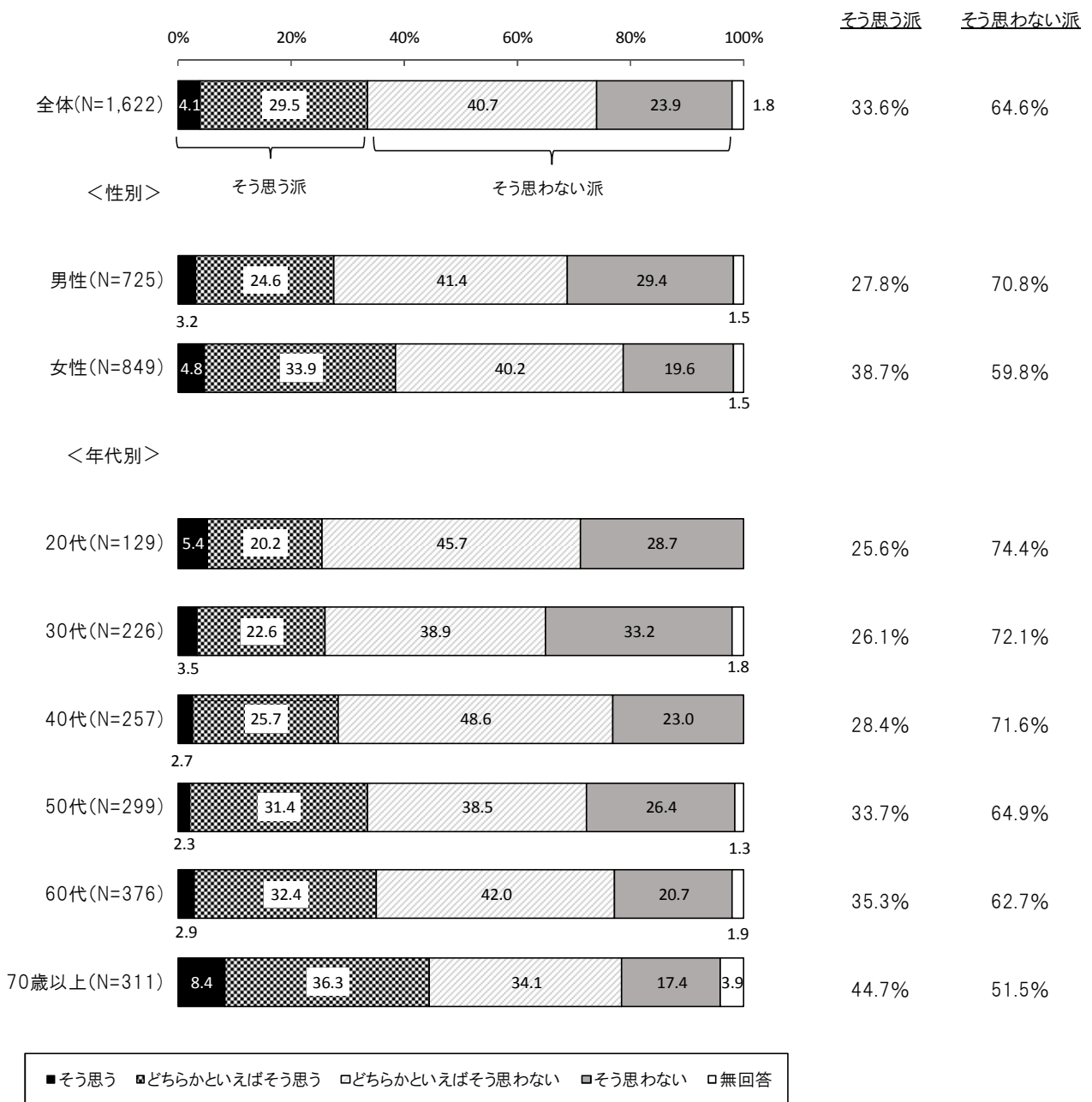
芸術文化に親しむ機会が充実していると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が 4.1%、「どちらかといえばそう思う」が 29.5%で、“そう思う派”が 33.6%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が 23.9%、「そう思わない」が 1.8%で、“そう思わない派”は 64.6%と多数を占めている。

性別で見ると、“そう思う派”は男性で 27.8%、女性で 38.7%と女性で高くなっている。

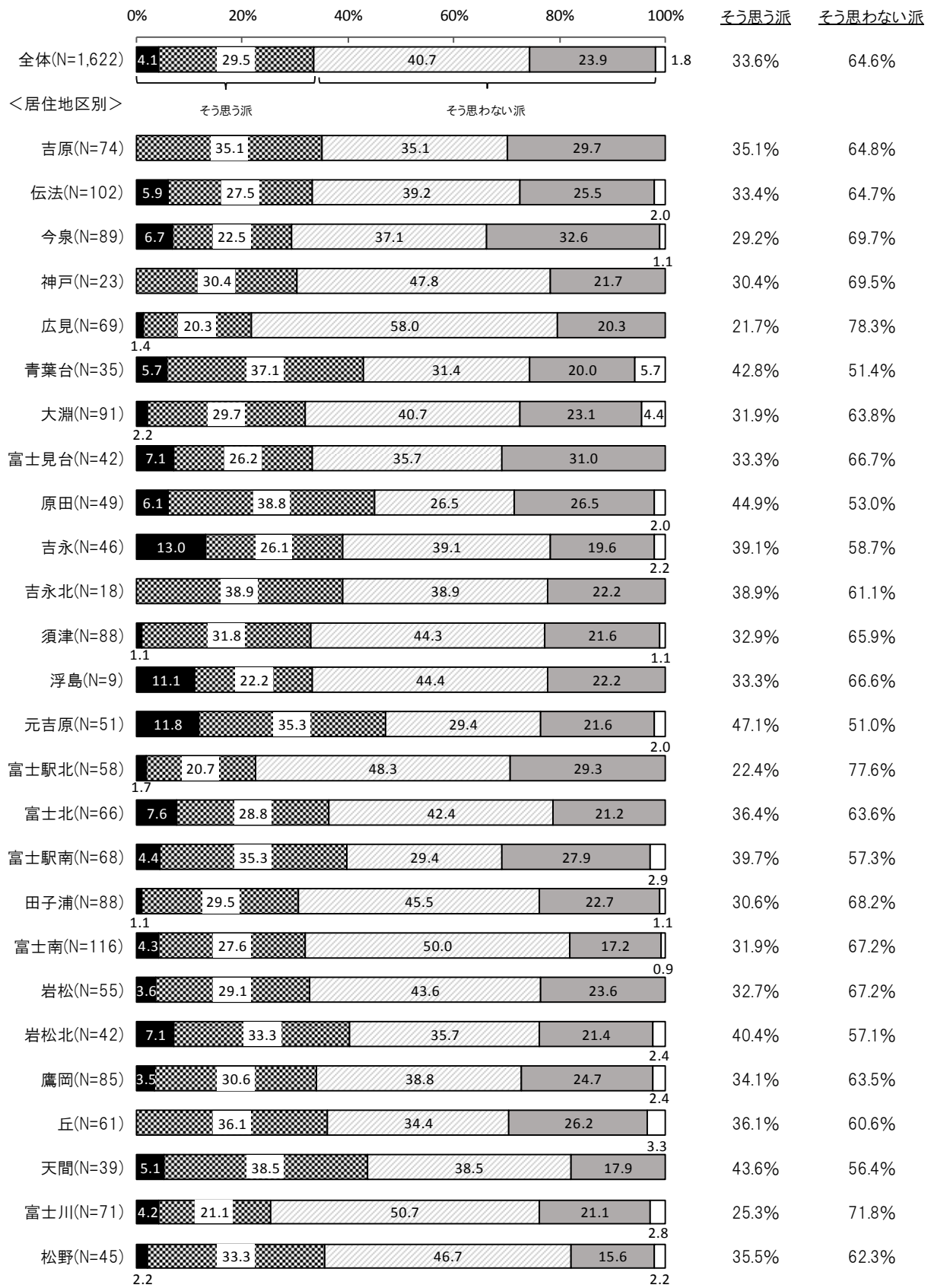
年代別で見ると、“そう思う派”の割合は年齢を追うごとに高くなる傾向にある。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】



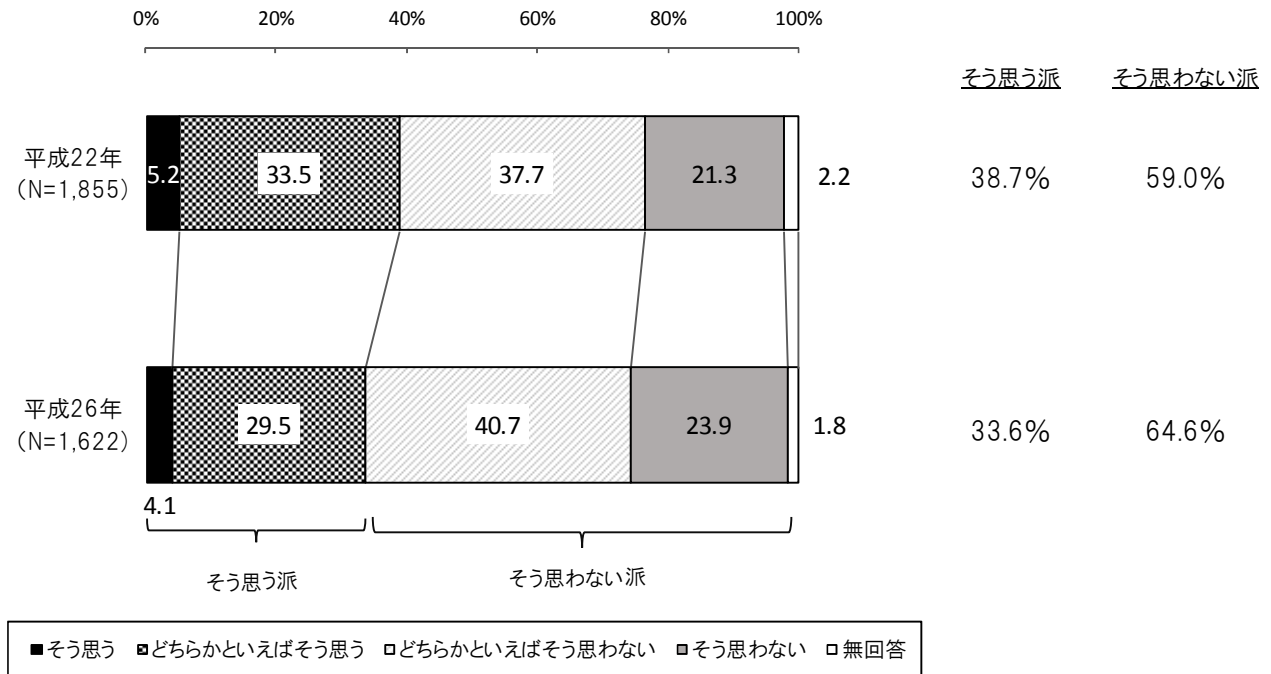
■そう思う ■どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない ■そう思わない □無回答



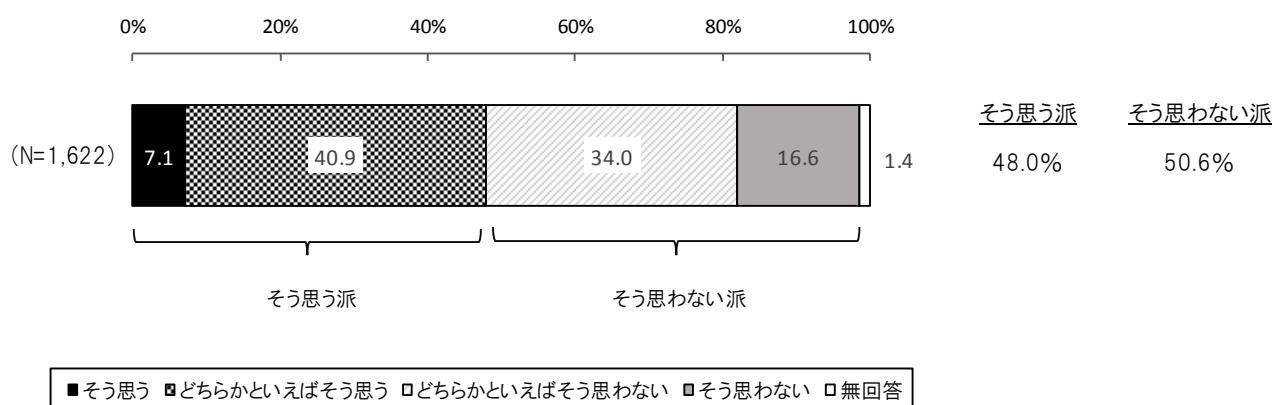
IV 調査結果

平成22年度の調査結果と比較すると、芸術文化に親しむ機会が充実していると思う人の割合（“そう思う派”）は38.7%から33.6%とおよそ5ポイント減少している。

【経年変化】



問 21 富士市は、いつでもだれでもスポーツに親しむ環境が整っていると思いますか。



いつでもだれでもスポーツに親しむ環境が整っていると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が7.1%、「どちらかといえばそう思う」が40.9%で、「そう思う派」が48.0%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が34.0%、「そう思わない」が16.6%で、「そう思わない派」は50.6%となっている。

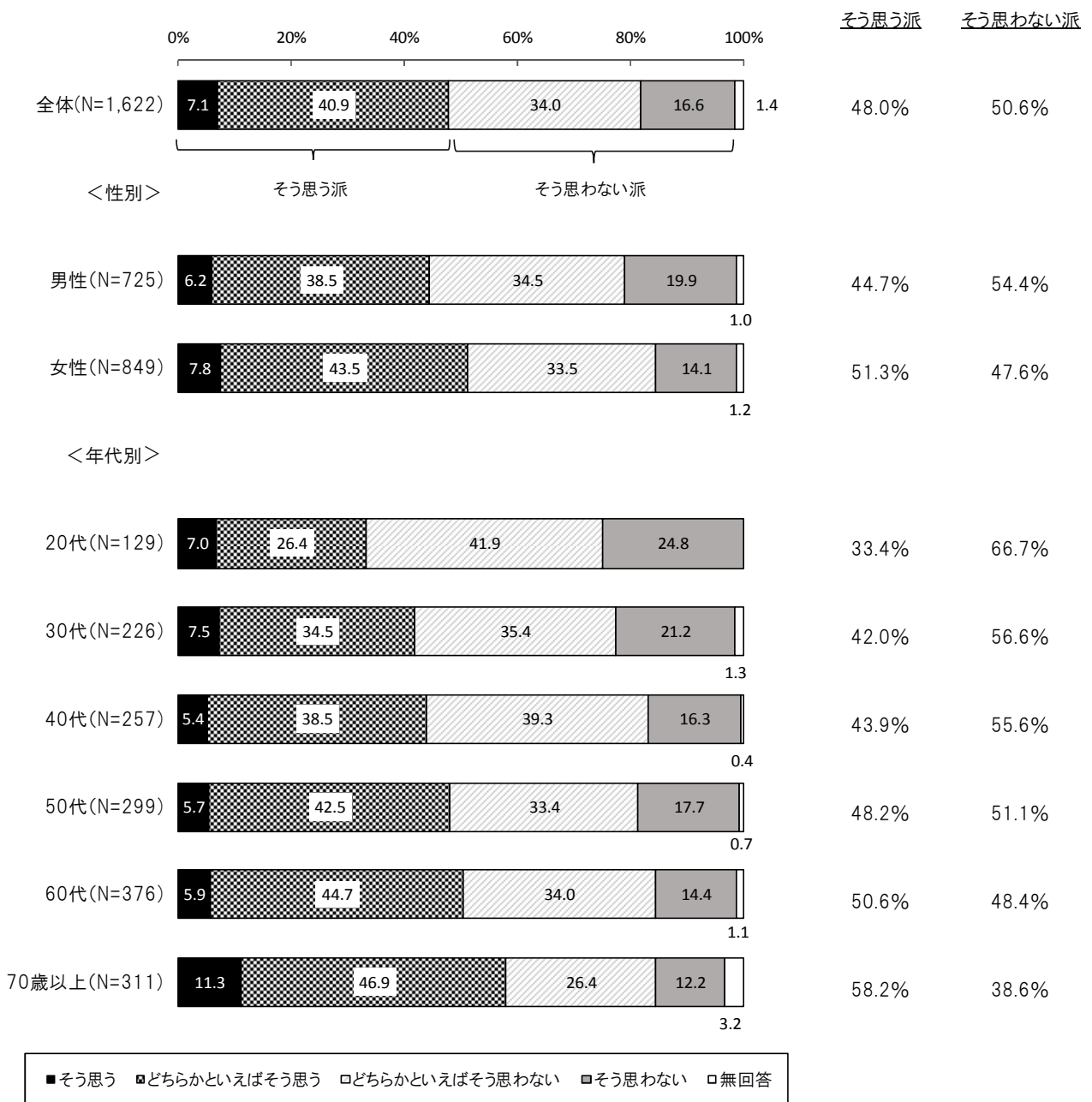
性別でみると、「そう思う派」は男性で44.7%、女性で51.3%と、女性でやや高めとなっている。

年代別でみると、「そう思う派」の割合は年齢を追うごとに高くなる傾向にある。

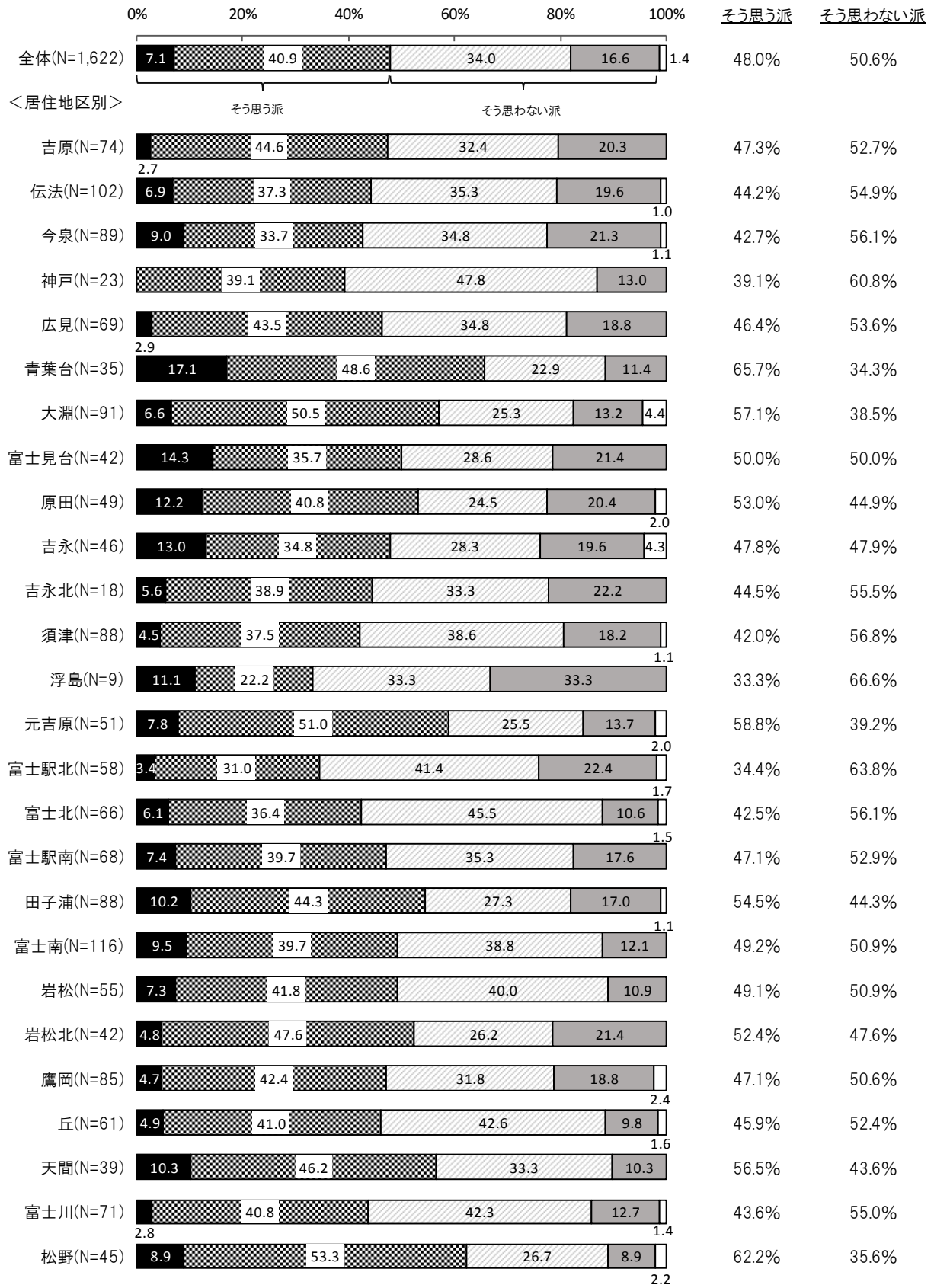
居住地区別でみると、青葉台、大淵、元吉原、天間、松野では「そう思う派」がおおよそ6割と高めになっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】

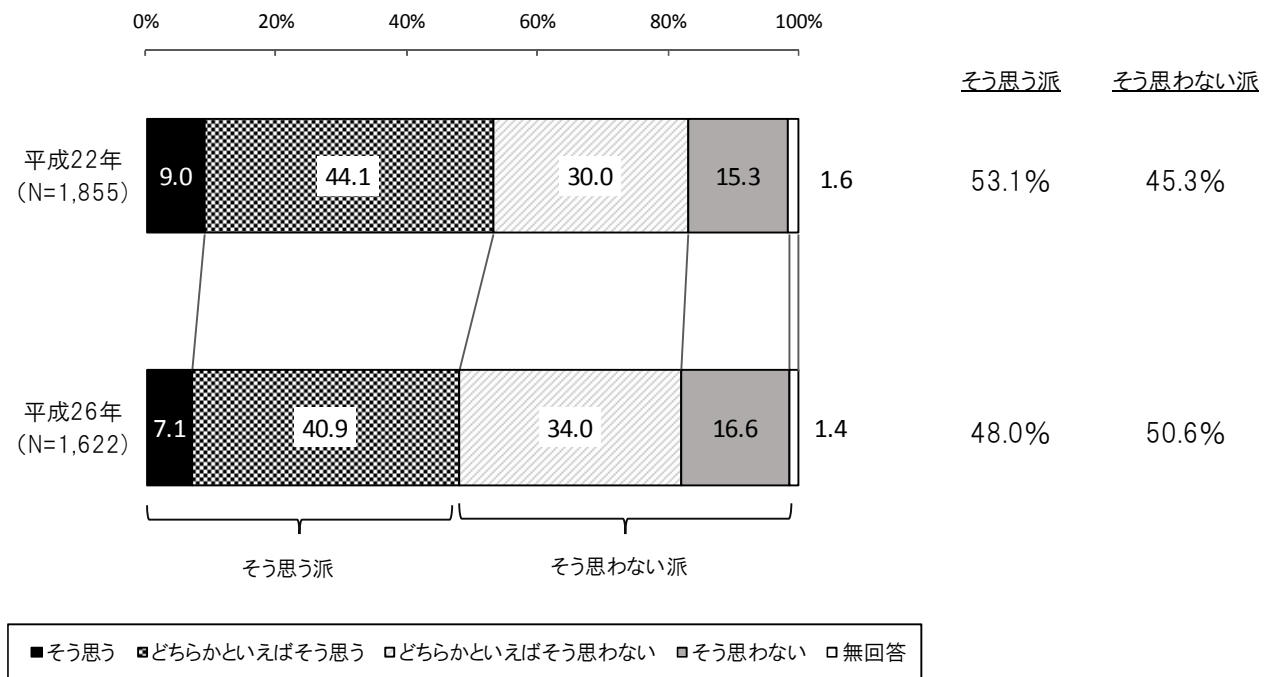


■そう思う ■どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない ■そう思わない □無回答

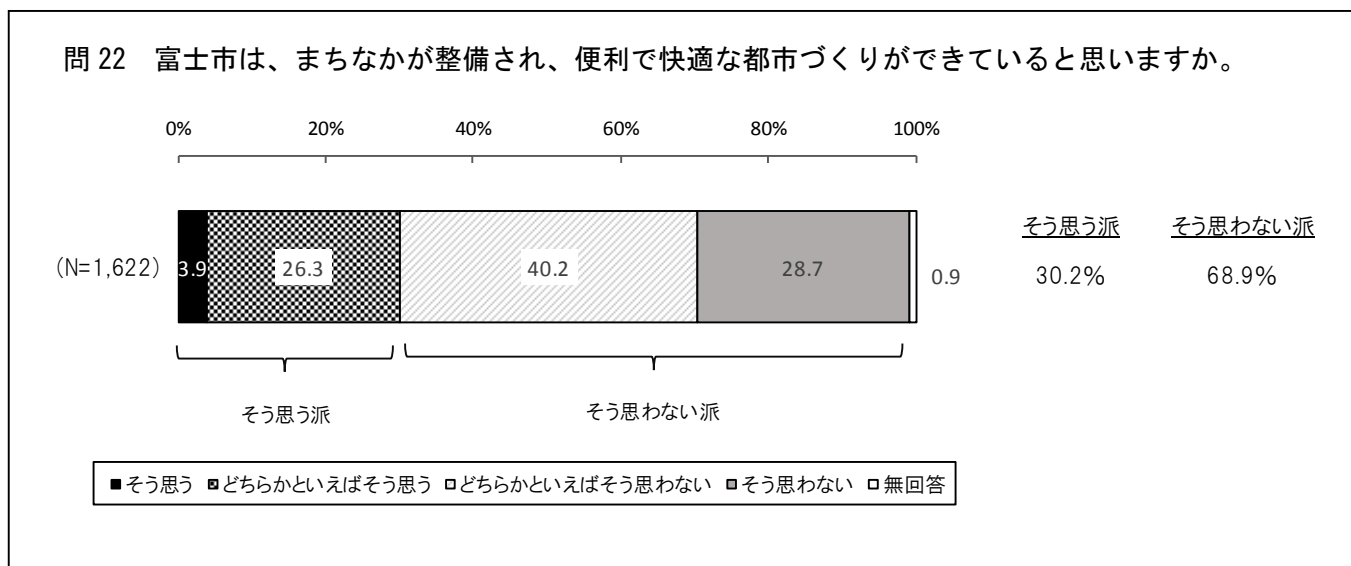
#### IV 調査結果

平成 22 年度の調査結果と比較すると、いつでもだれでもスポーツに親しむ環境が整っていると思う人の割合（“そう思う派”）は 53.1%から 48.0%とおおよそ 5 ポイント減少している。

#### 【経年変化】



## (6) 人にやさしい便利で快適なまちについて



まちなかが整備され、便利で快適な都市づくりができていますかを尋ねたところ、「そう思う」が3.9%、「どちらかといえばそう思う」が26.3%で、「そう思う派」は30.2%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が40.2%、「そう思わない」が28.7%で、「そう思わない派」が68.9%と多数を占めている。

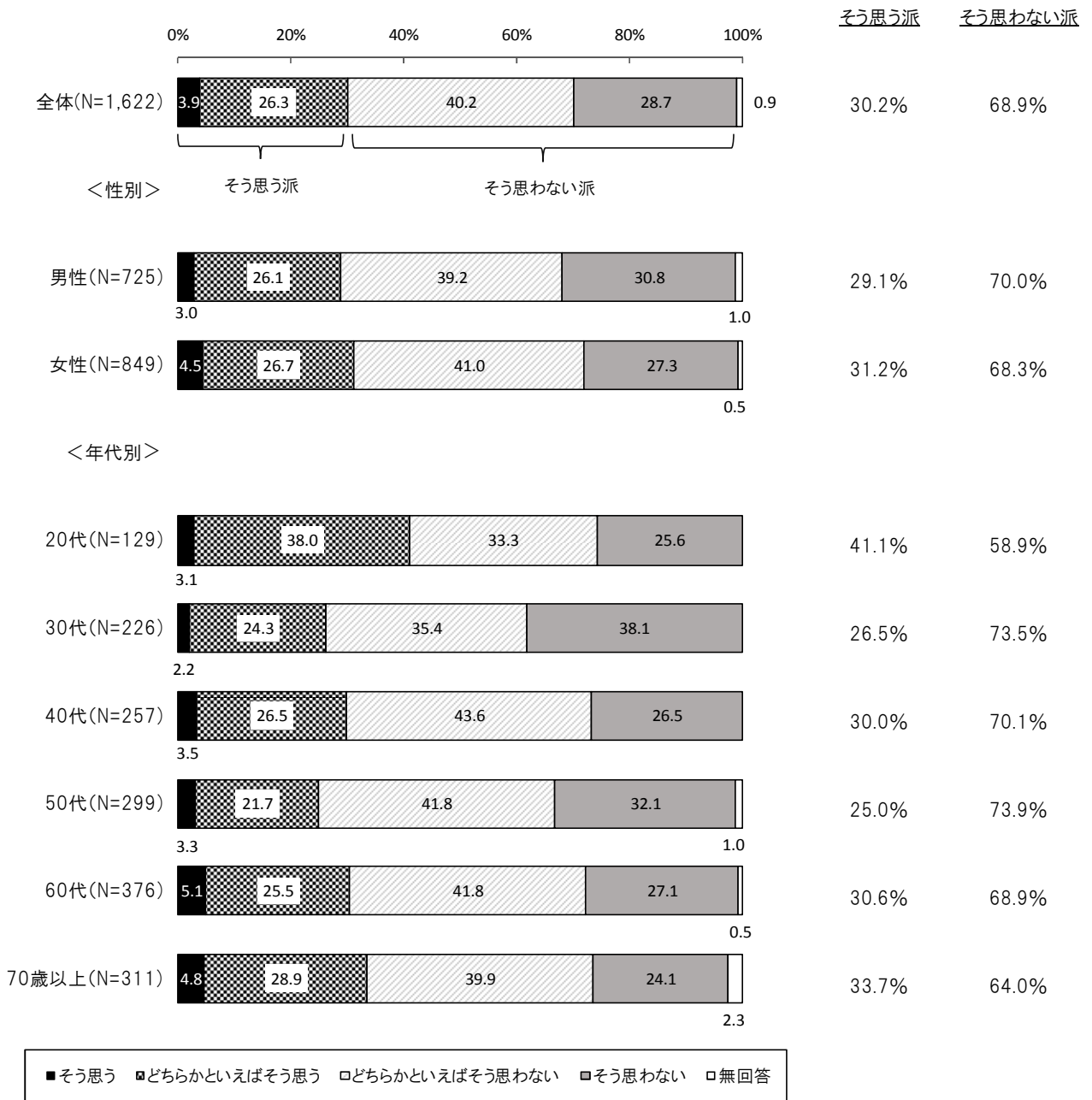
男女間では大きな差はみられない。

年代別では20代において“そう思う派”が4割を超えるものの、30代以上では3割程度にとどまっている。

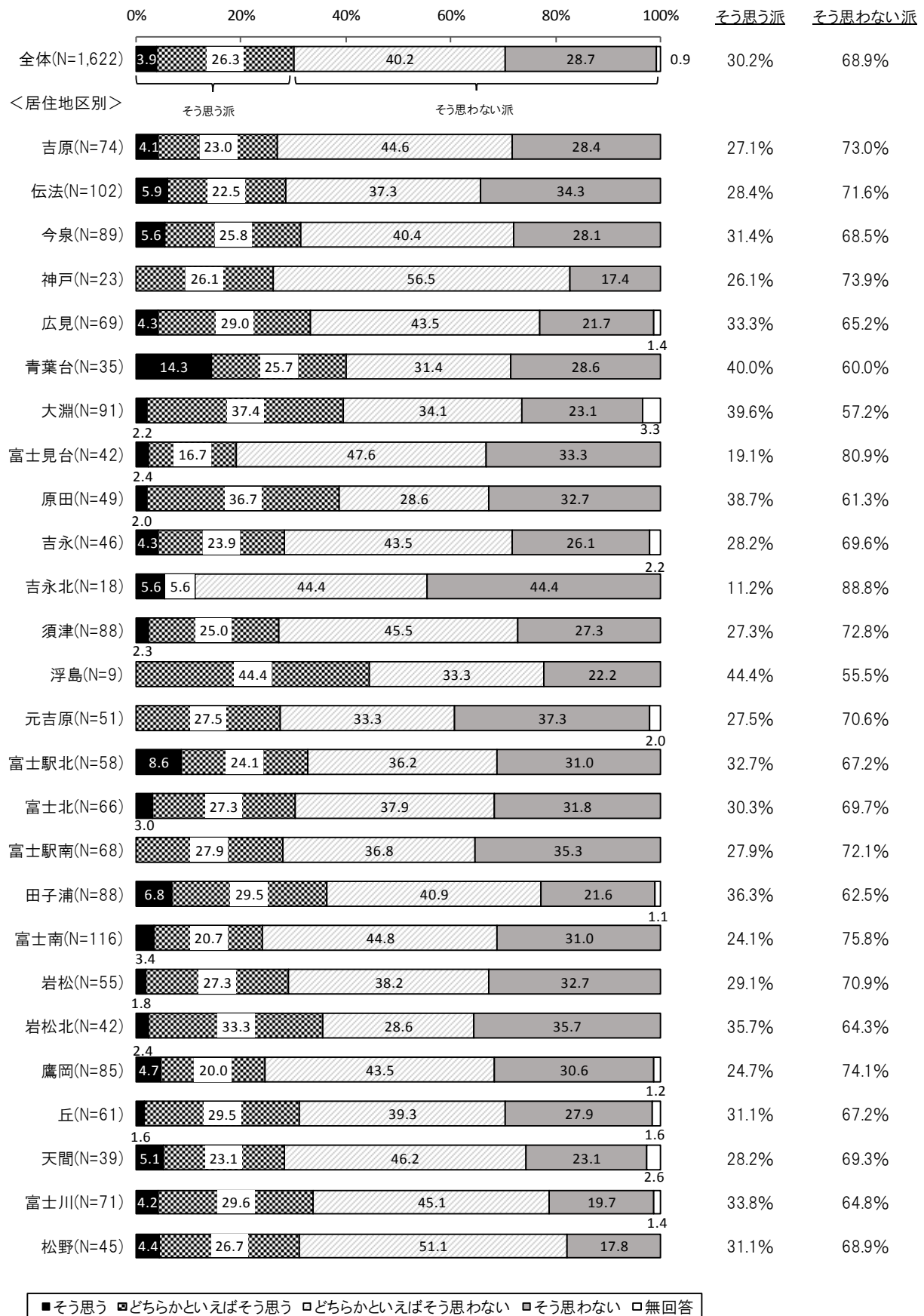
居住地区別でみると、青葉台、大淵、原田、浮島で“そう思う派”がおよそ4割と高めになっている。一方、富士見台、吉永北では“そう思わない派”が8割を超している。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】

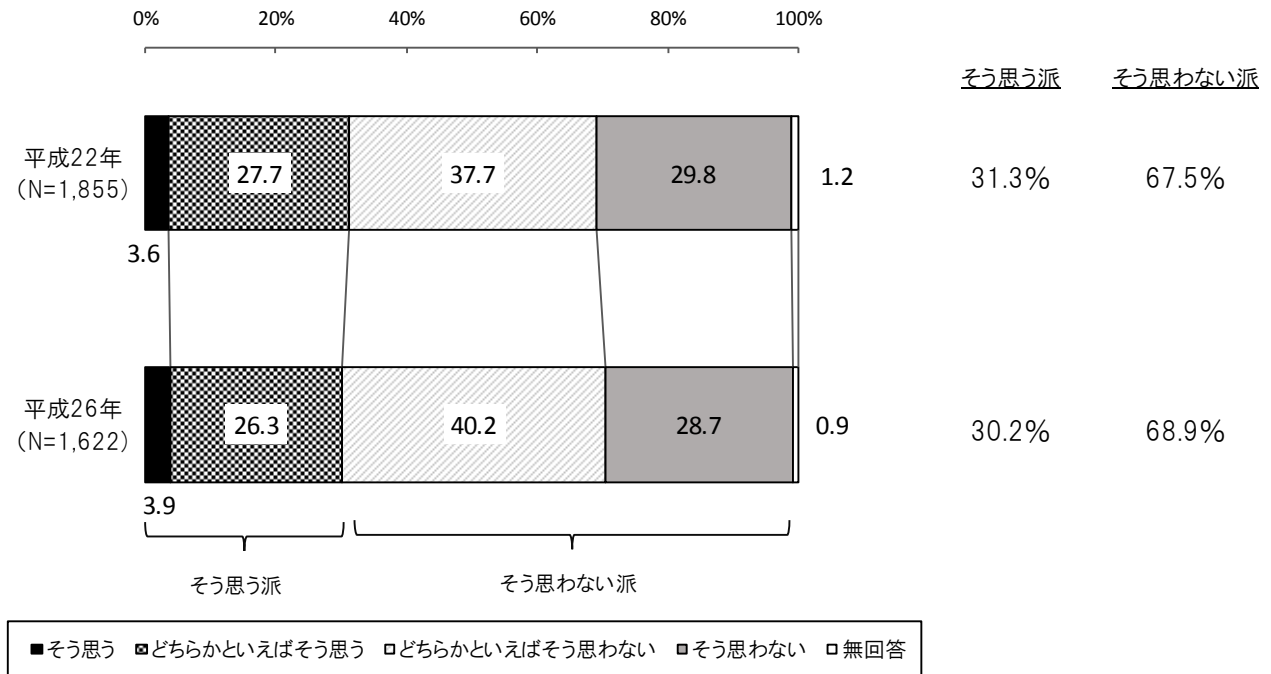




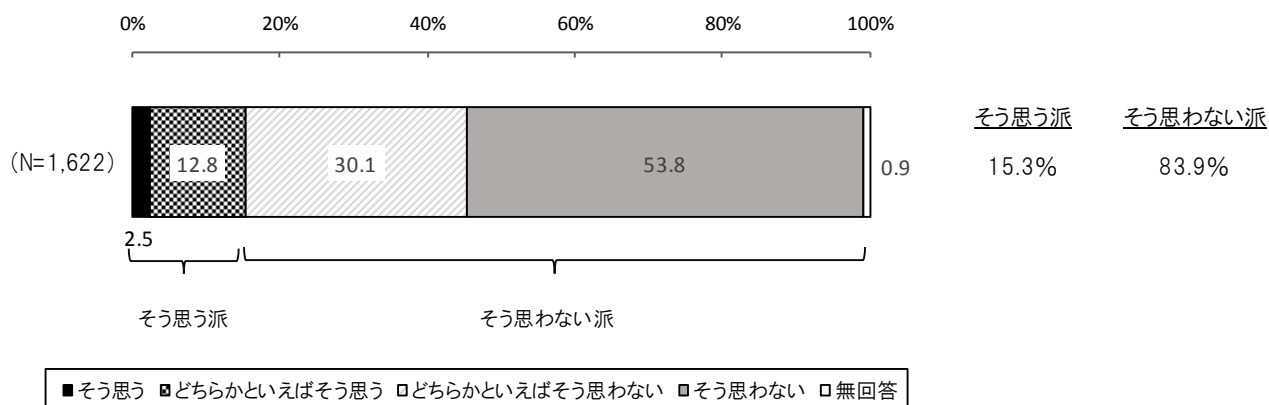
#### IV 調査結果

平成22年度の調査結果と比較すると、まちなかが整備され、便利で快適な都市づくりができていると思う人の割合（“そう思う派”）は31.3%から30.2%と、大きな変化はみられない。

#### 【経年変化】



問 23 富士市は、自動車に依存することなく、快適な移動環境が整備されていると思いますか。



自動車に依存することなく、快適な移動環境が整備されていると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が 2.5%、「どちらかといえばそう思う」が 12.8%で、“そう思う派”は 15.3%にとどまる。一方、「どちらかといえばそう思わない」が 30.1%、「そう思わない」が 53.8%で、“そう思わない派”が 83.9%と多数を占めている。

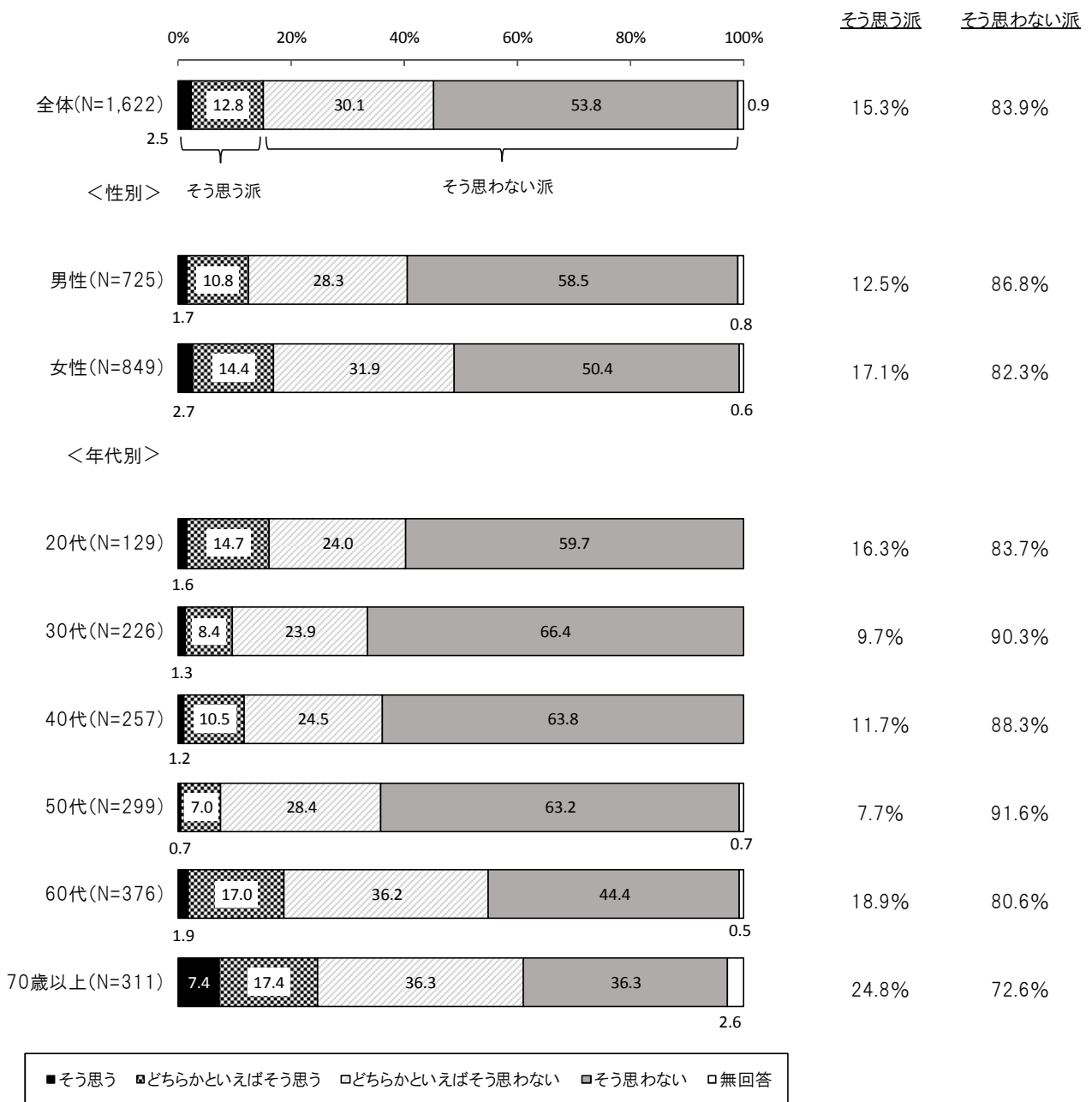
男女間では大きな差はみられない。

年代別ではいずれの年代も “そう思わない派” が 7 割以上と多数を占めている。

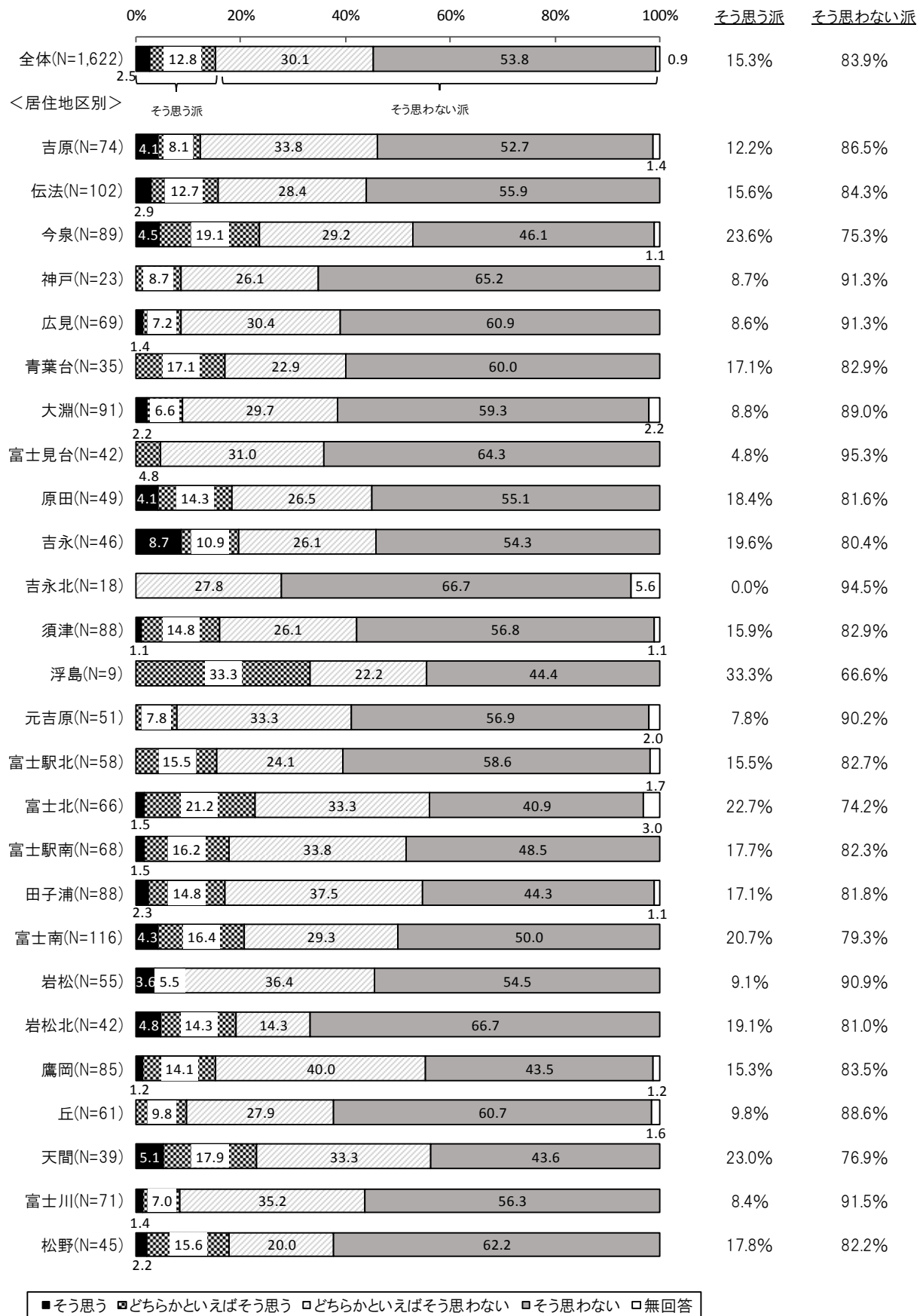
居住地区別でも、いずれの地区も “そう思わない派” が 7 割以上を占めている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



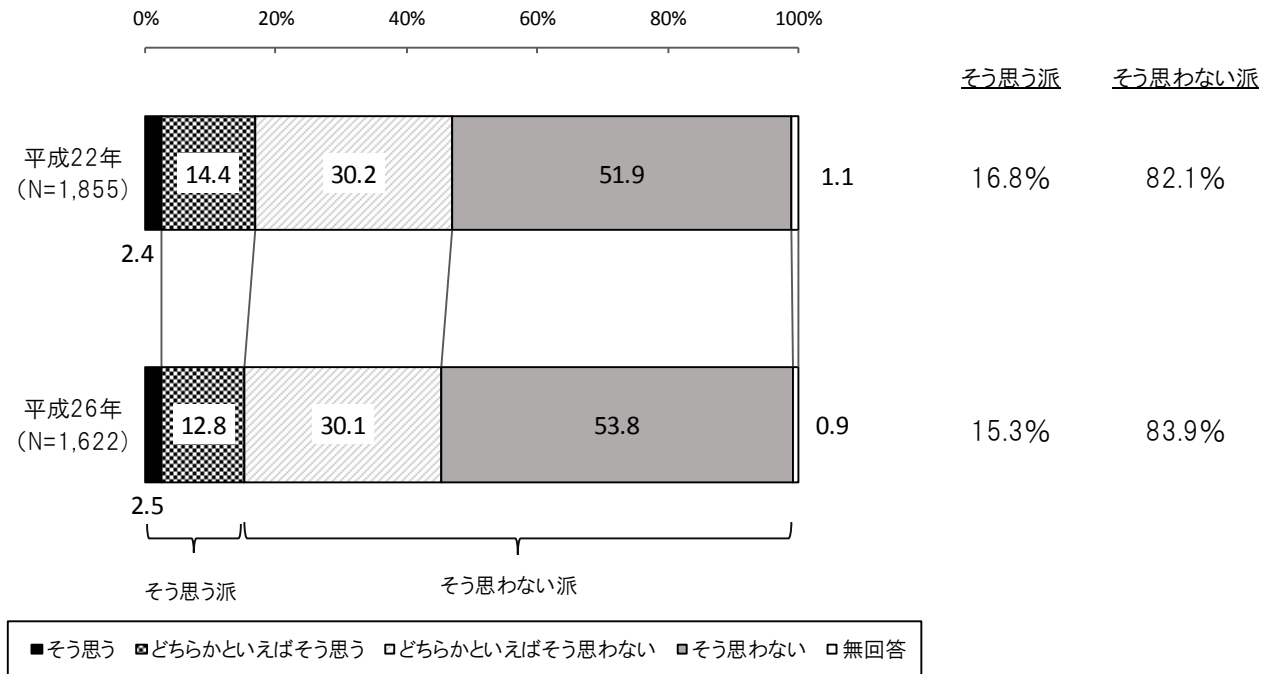
【居住地区別】



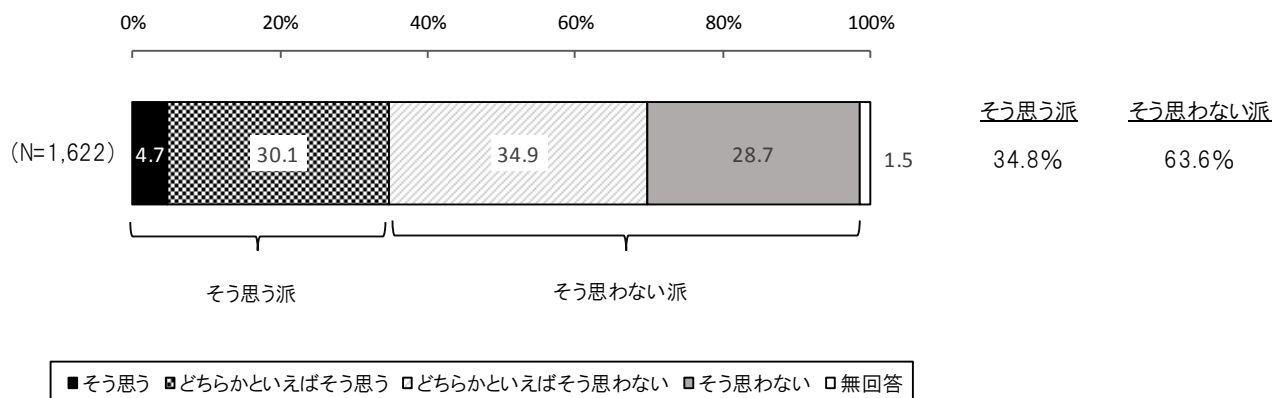
#### IV 調査結果

平成22年度の調査結果と比較すると、自動車に依存することなく、快適な移動環境が整備されていると思う人の割合（“そう思う派”）は16.8%から15.3%と、大きな変化はみられない。

#### 【経年変化】



問 24 富士市は、富士山の景観を活かした美しい都市づくりができていると思いますか。



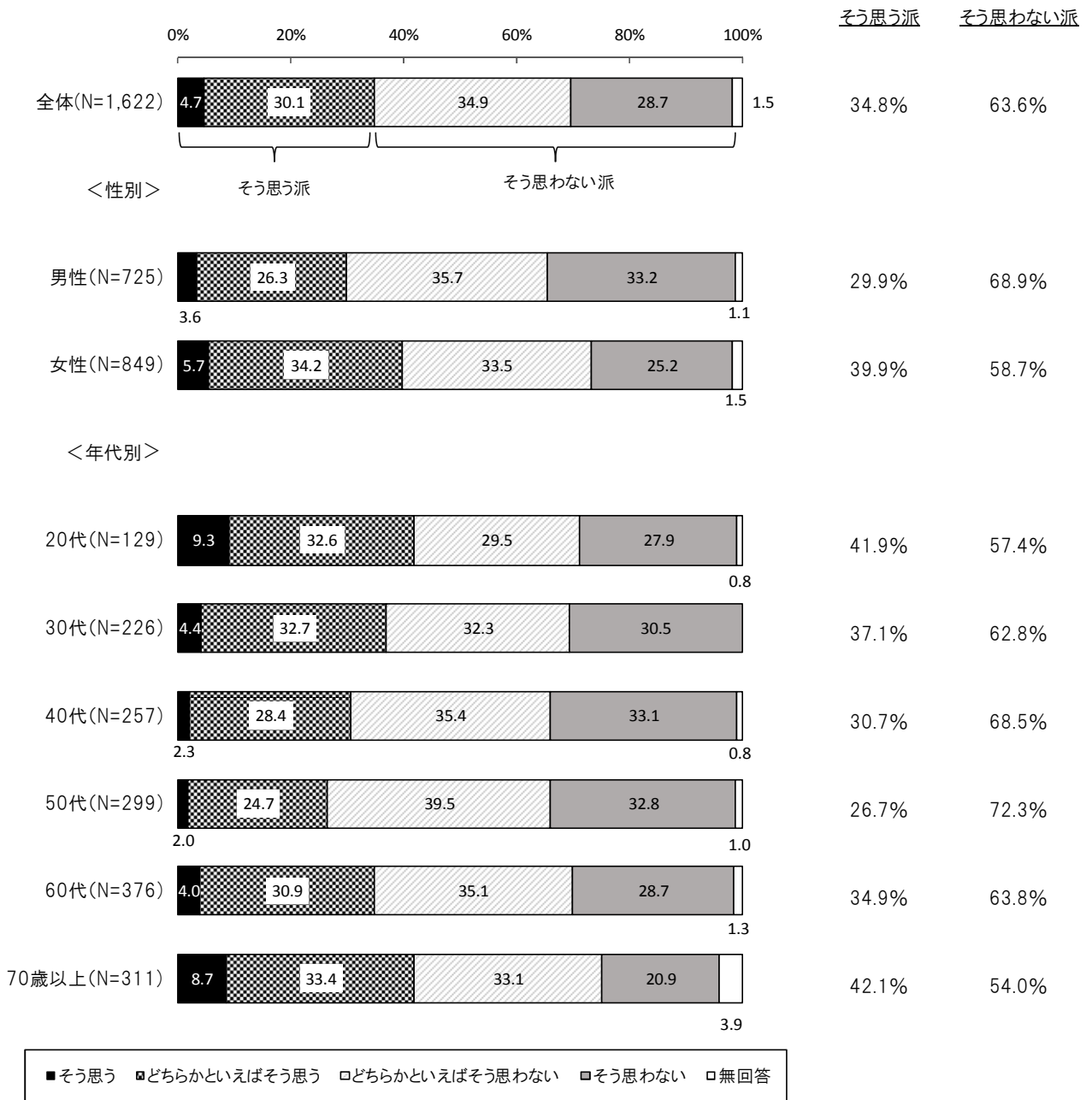
富士山の景観を活かした美しい都市づくりができていると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が4.7%、「どちらかといえばそう思う」が30.1%で、“そう思う派”は34.8%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が34.9%、「そう思わない」が28.7%で、“そう思わない派”が63.6%と“そう思う派”を大きく上回る。

性別で見ると、“そう思う派”は男性で29.9%、女性39.9%となっており、女性が高めとなっている。

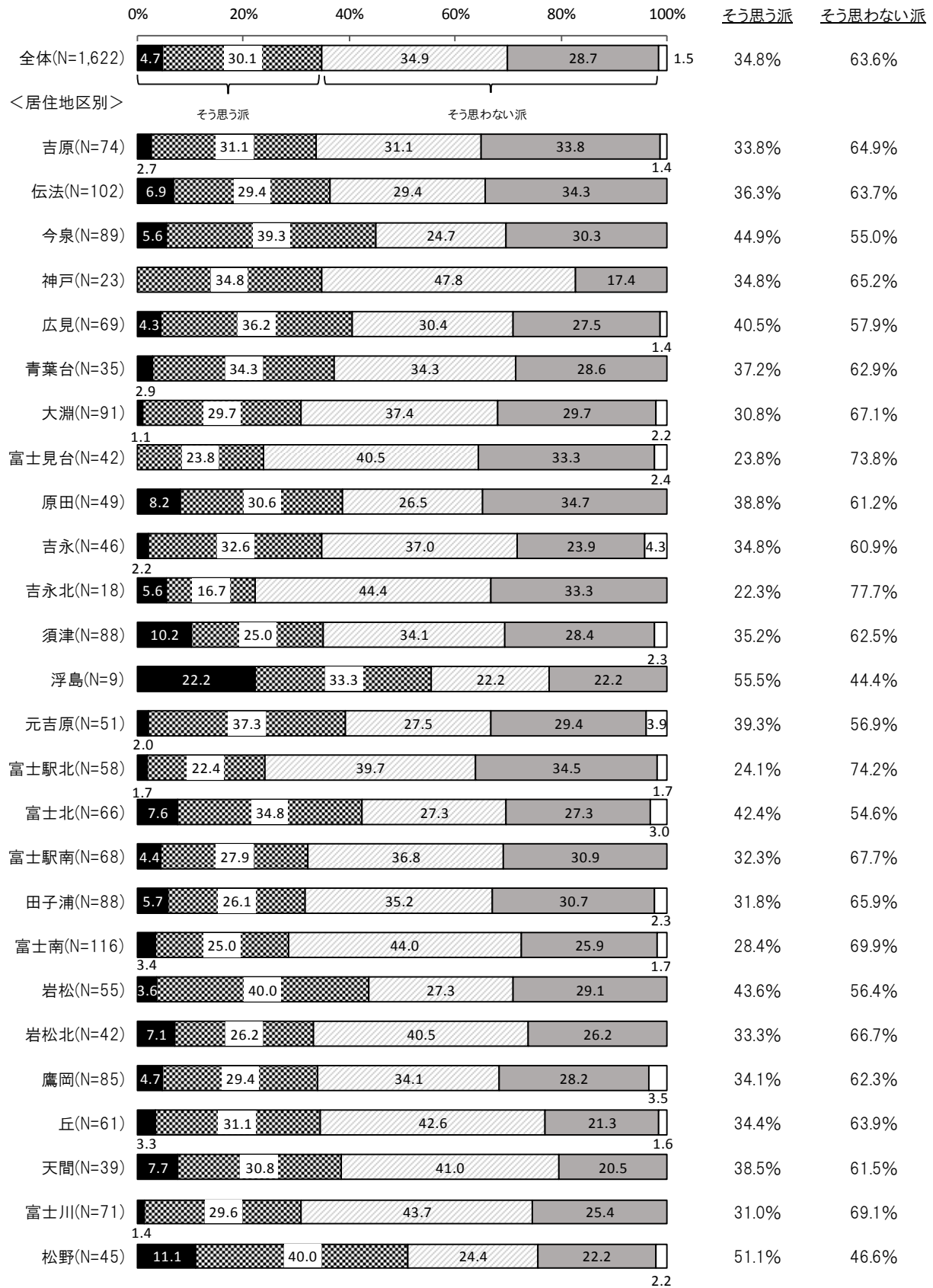
年代別では20代、30代、70歳以上で“そう思う派”がおおよそ4割と、他の年代と比べてやや高めになっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】



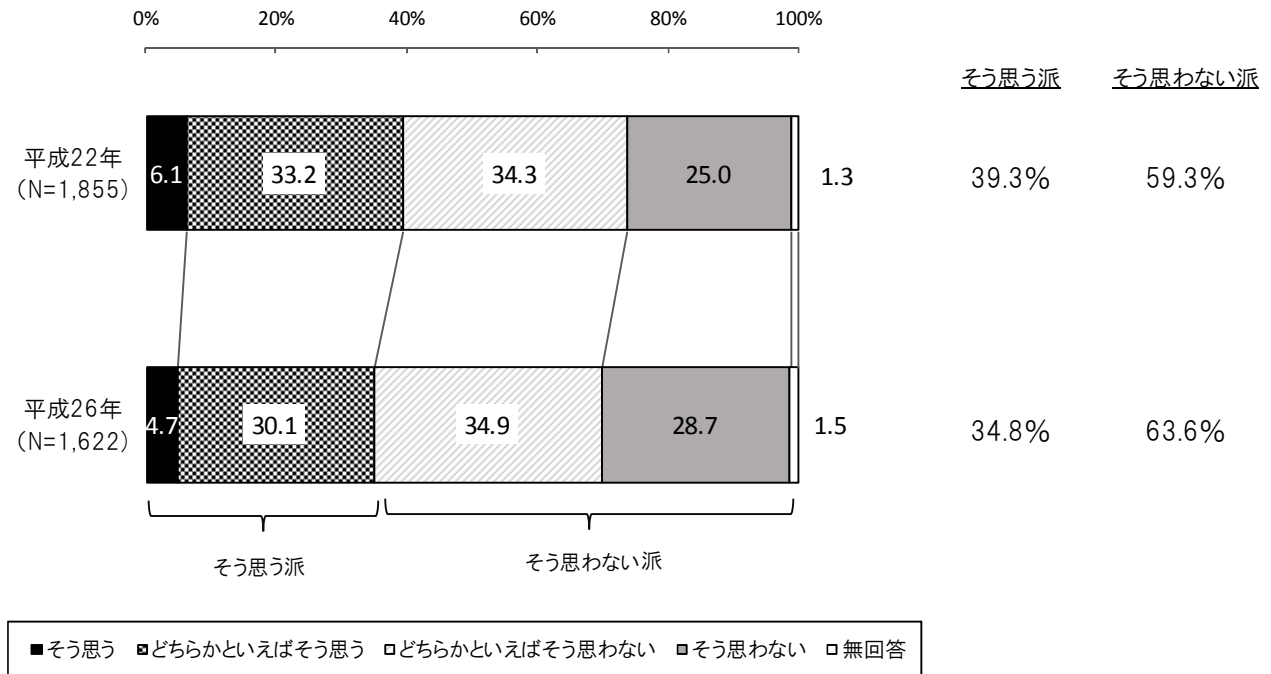
■そう思う ▣どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □そう思わない □無回答



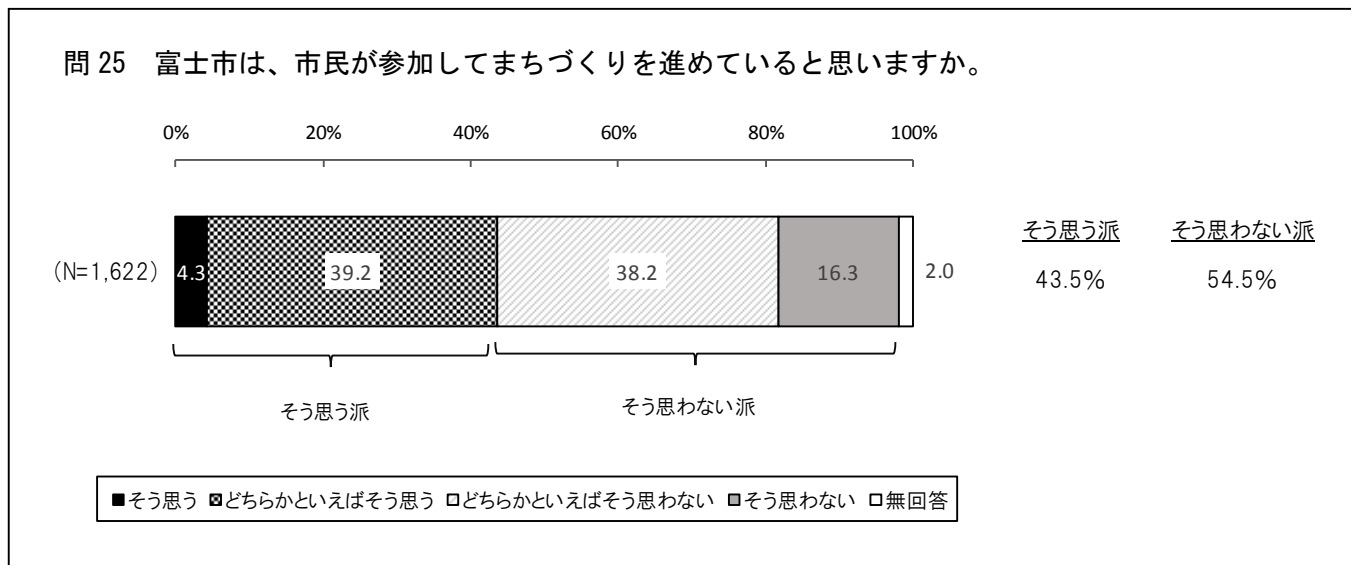
#### IV 調査結果

平成 22 年度の調査結果と比較すると、富士山の景観を活かした美しい都市づくりができていると思う人の割合（“そう思う派”）は 39.3%から 34.8%とおよそ 5ポイント減少している。

#### 【経年変化】



## (7) 市民と創る新たなまちについて



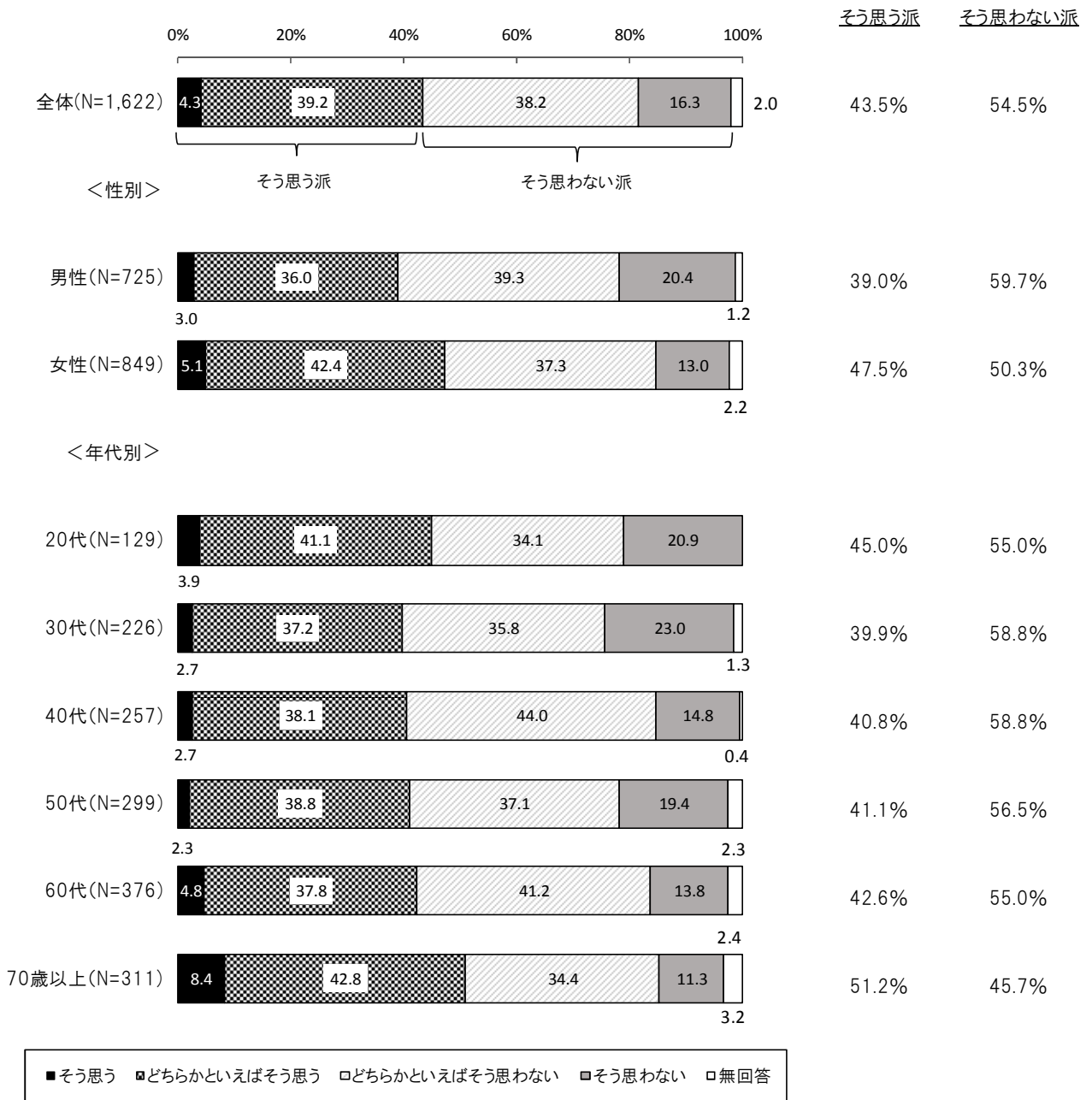
市民が参加してまちづくりを進めていると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が 4.3%、「どちらかといえばそう思う」が 39.2%で、「そう思う派」は 43.5%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が 38.2%、「そう思わない」が 16.3%で、「そう思わない派」が 54.5%を占める。

性別で見ると、「そう思う派」は男性で 39.0%、女性では 47.5%と、女性がやや高めとなっている。年代間では大きな差はみられない。

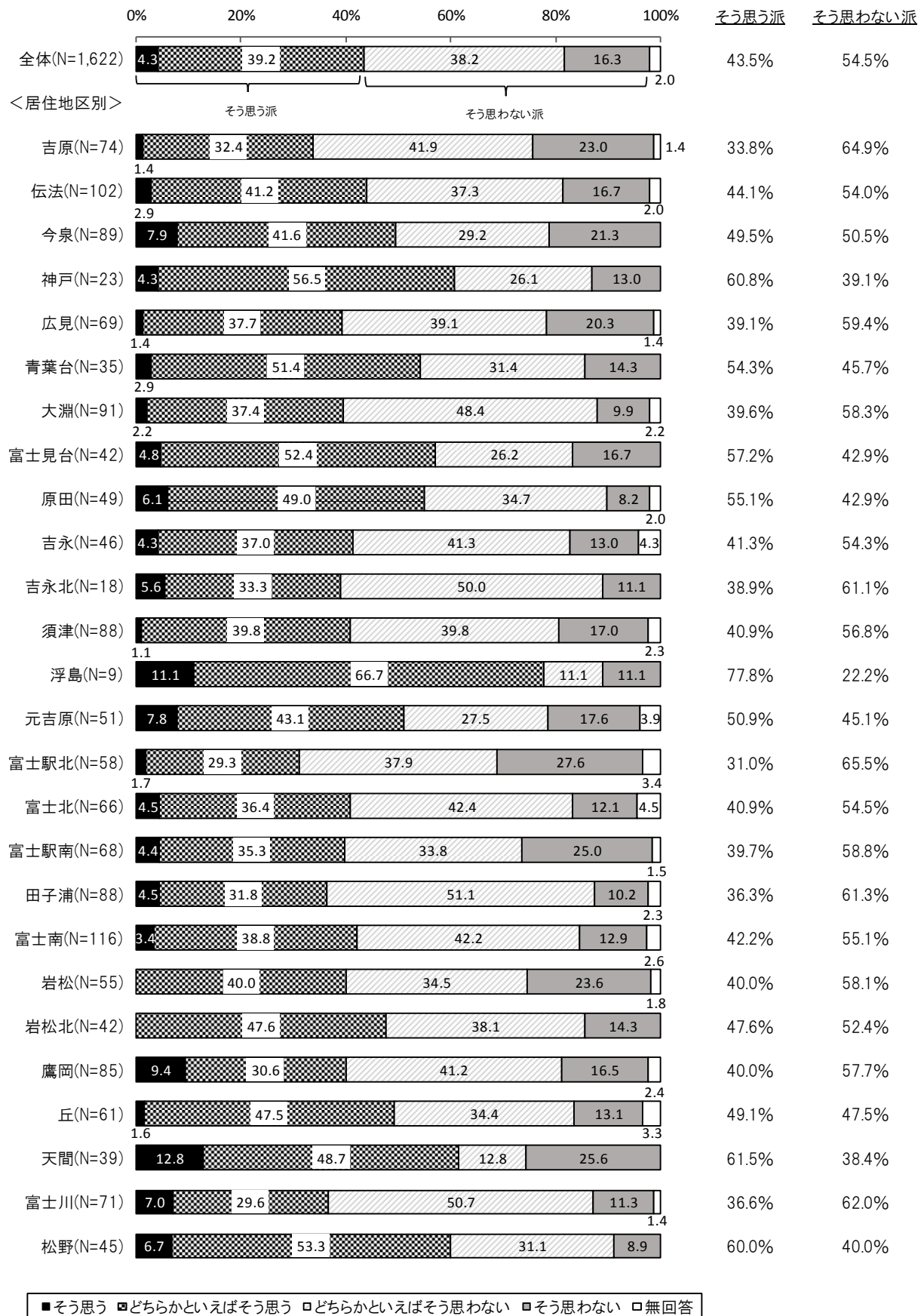
居住地区別で見ると、今泉、神戸、青葉台、富士見台、原田、浮島、元吉原、丘、天間、松野では「そう思う派」がおよそ 5～7割と高めになっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



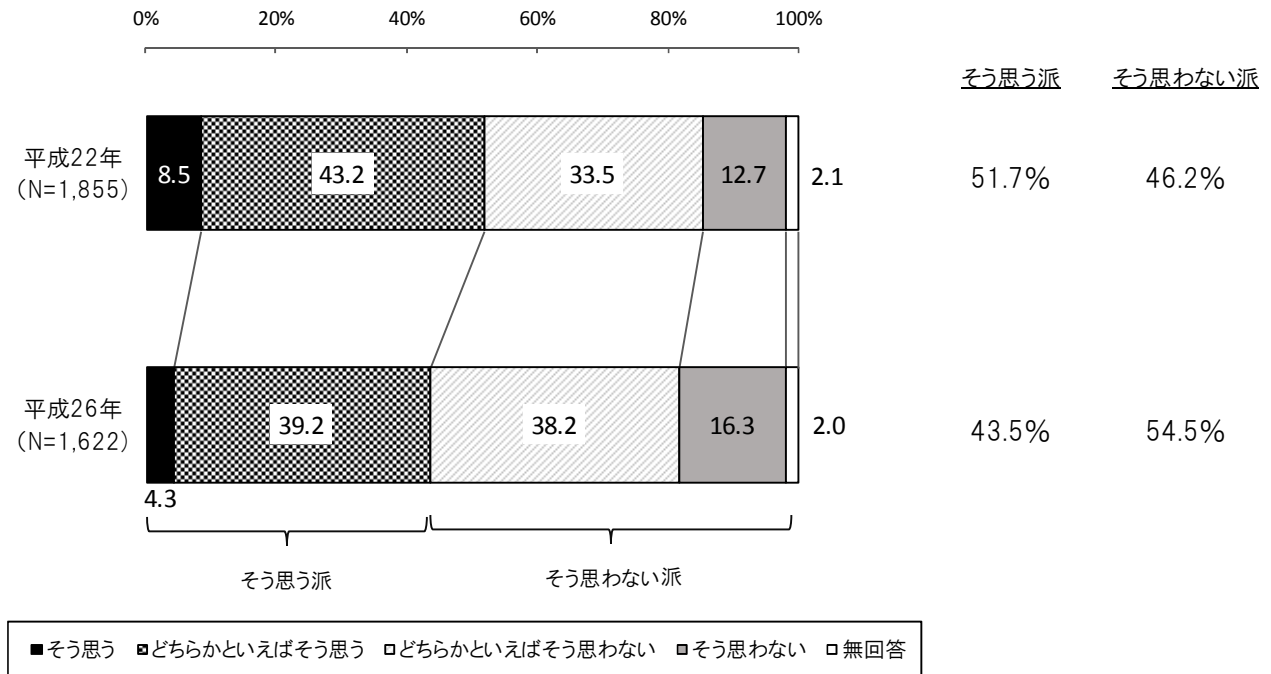
【居住地区別】



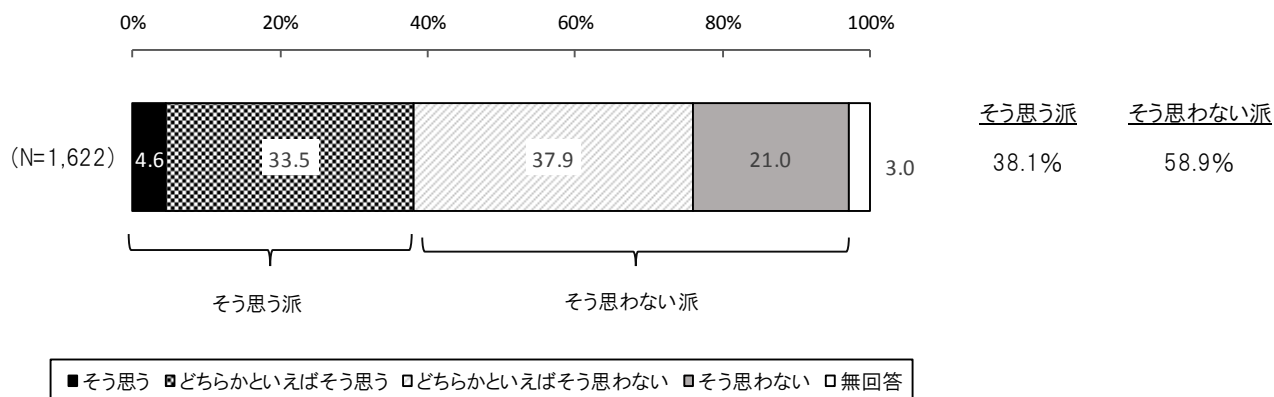
#### IV 調査結果

平成22年度の調査結果と比較すると、市民が参加してまちづくりを進めていると思う人の割合（“そう思う派”）は51.7%から43.5%とおよそ8ポイント減少している。

#### 【経年変化】



問 26 あなたは、市役所が時代の変化に対応した施策を展開していると思いますか。



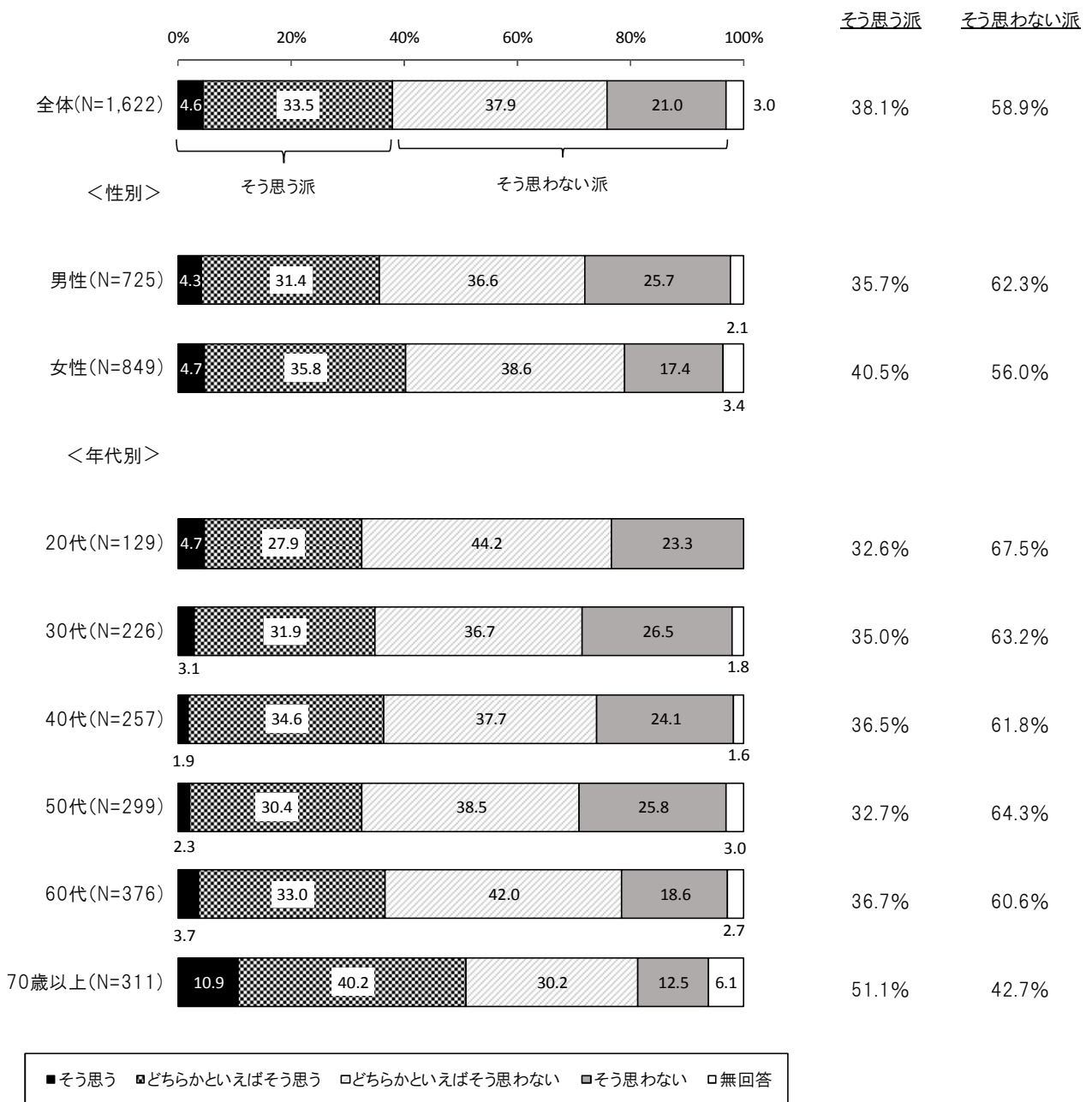
市役所が時代の変化に対応した施策を展開していると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が 4.6%、「どちらかといえばそう思う」が 33.5%で、“そう思う派”は 38.1%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が 37.9%、「そう思わない」が 21.0%で、“そう思わない派”が 58.9%を占め、“そう思う派”を上回る。

男女間で大きな差はみられない。

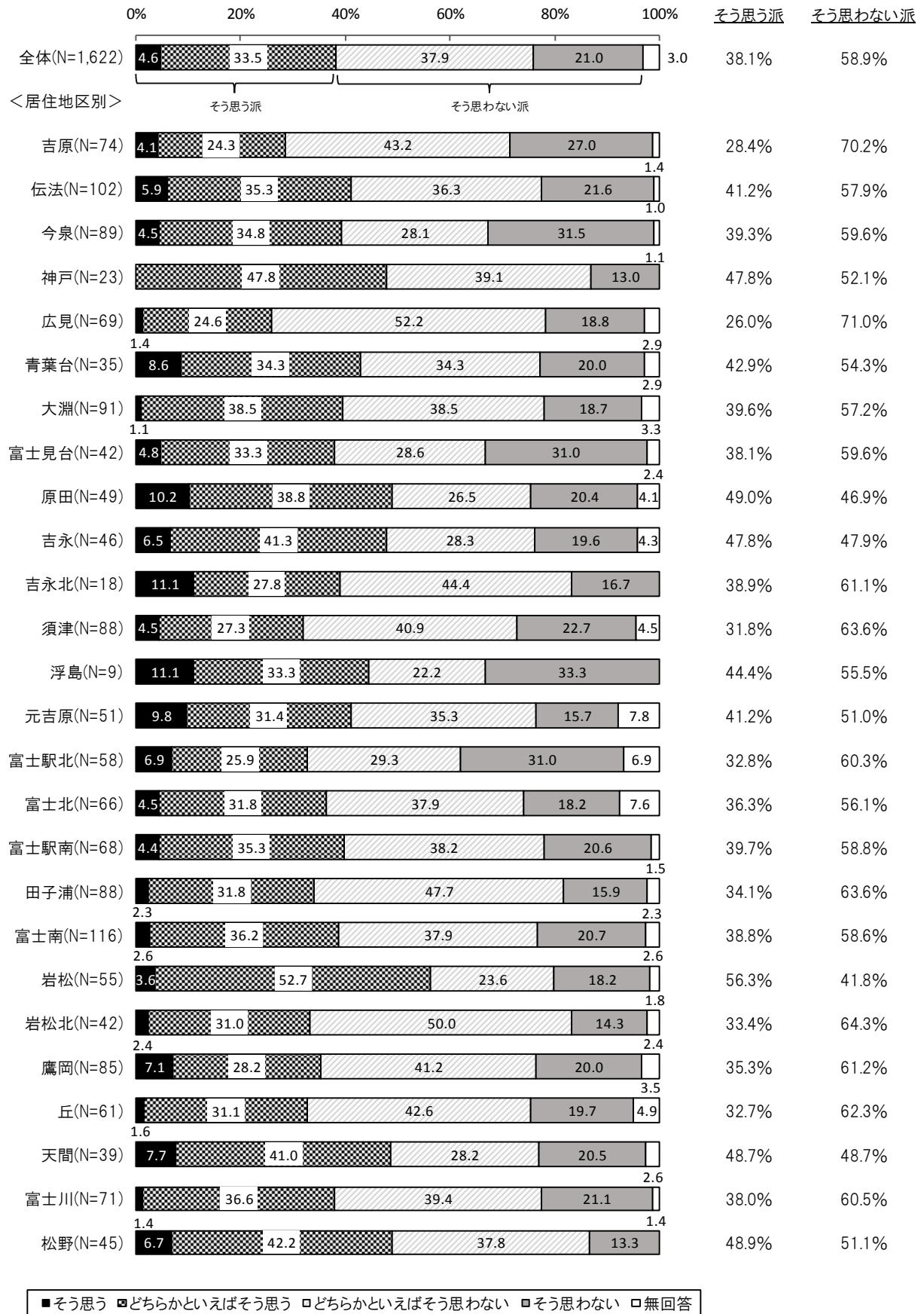
年代別で見ると、70歳以上において“そう思う派”が5割を超えるものの、他の年代については“そう思わない派”が多数を占めている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】

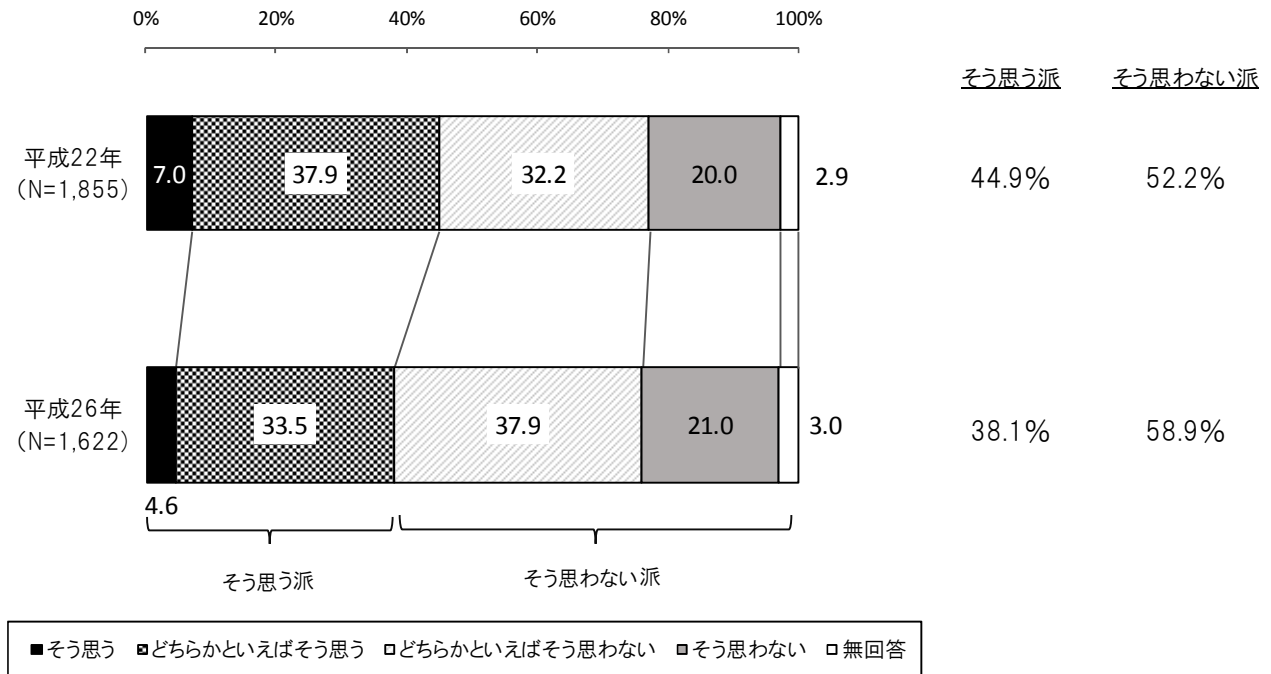




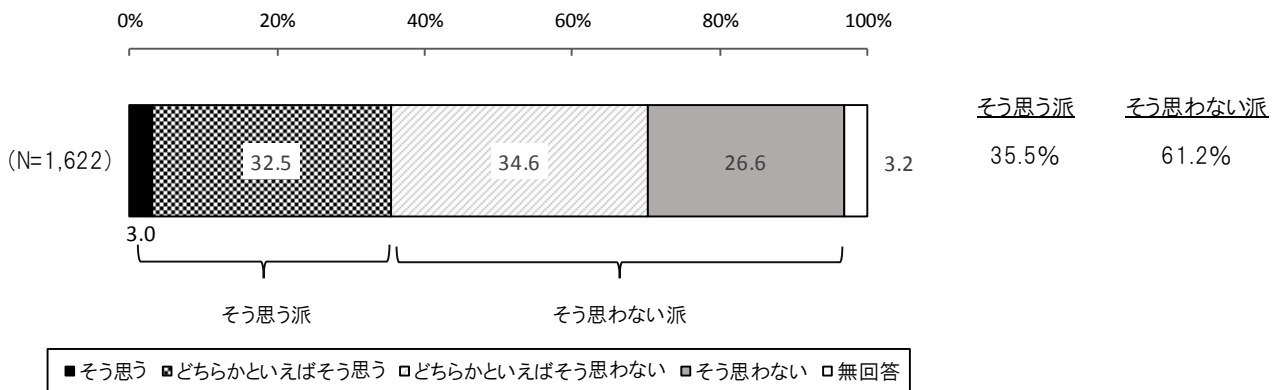
#### IV 調査結果

平成 22 年度の調査結果と比較すると、市役所が時代の変化に対応した施策を展開していると思う人の割合（“そう思う派”）は 44.9%から 38.1%とおよそ 7ポイント減少している。

#### 【経年変化】



問 27 富士市では、納めた税金が有効に使われていると思いますか。



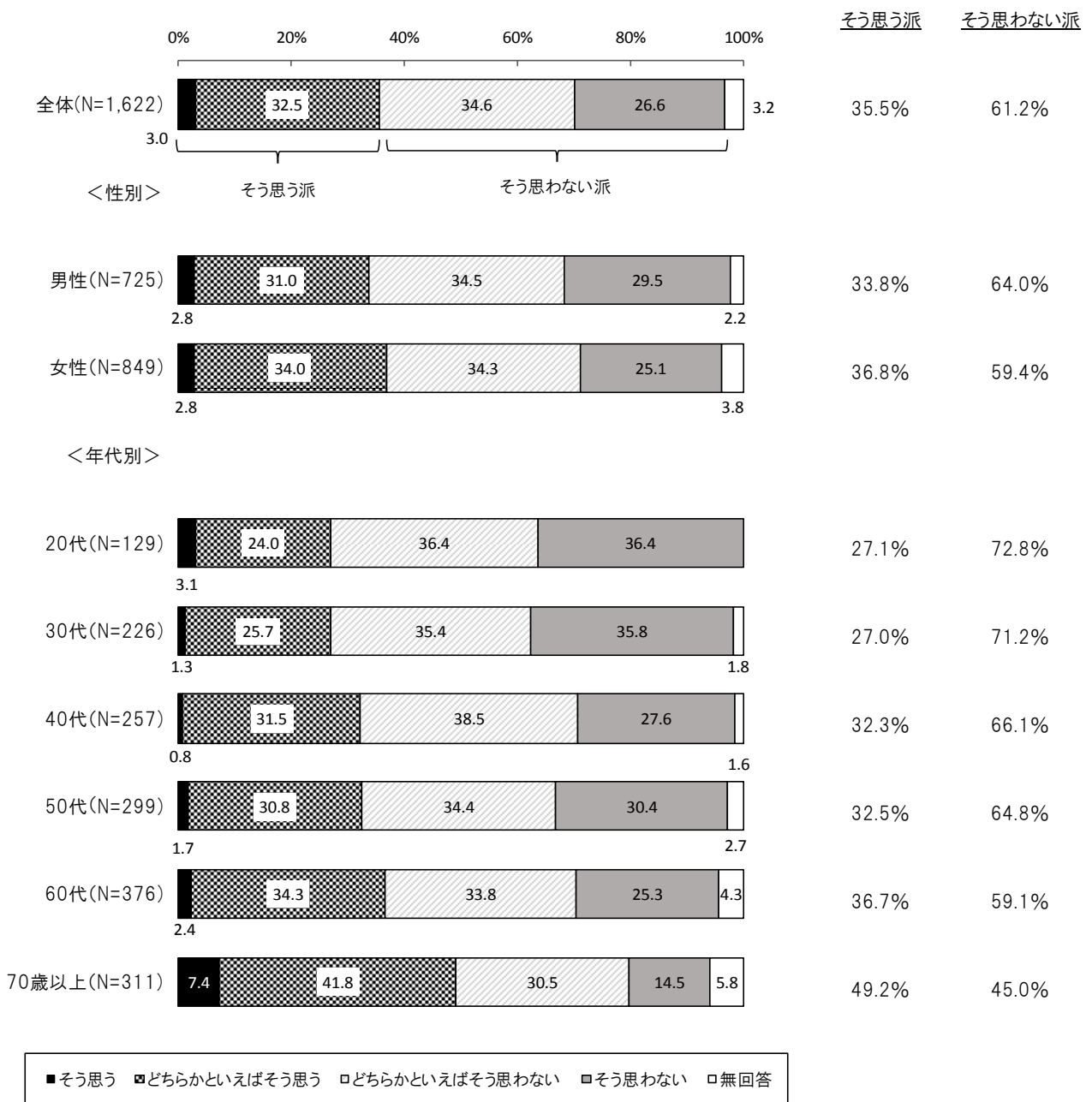
納めた税金が有効に使われていると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が 3.0%、「どちらかといえばそう思う」が 32.5%で、「そう思う派」は 35.5%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が 34.6%、「そう思わない」が 26.6%で、「そう思わない派」が 61.2%と多数を占める。

男女間で大きな差はみられない。

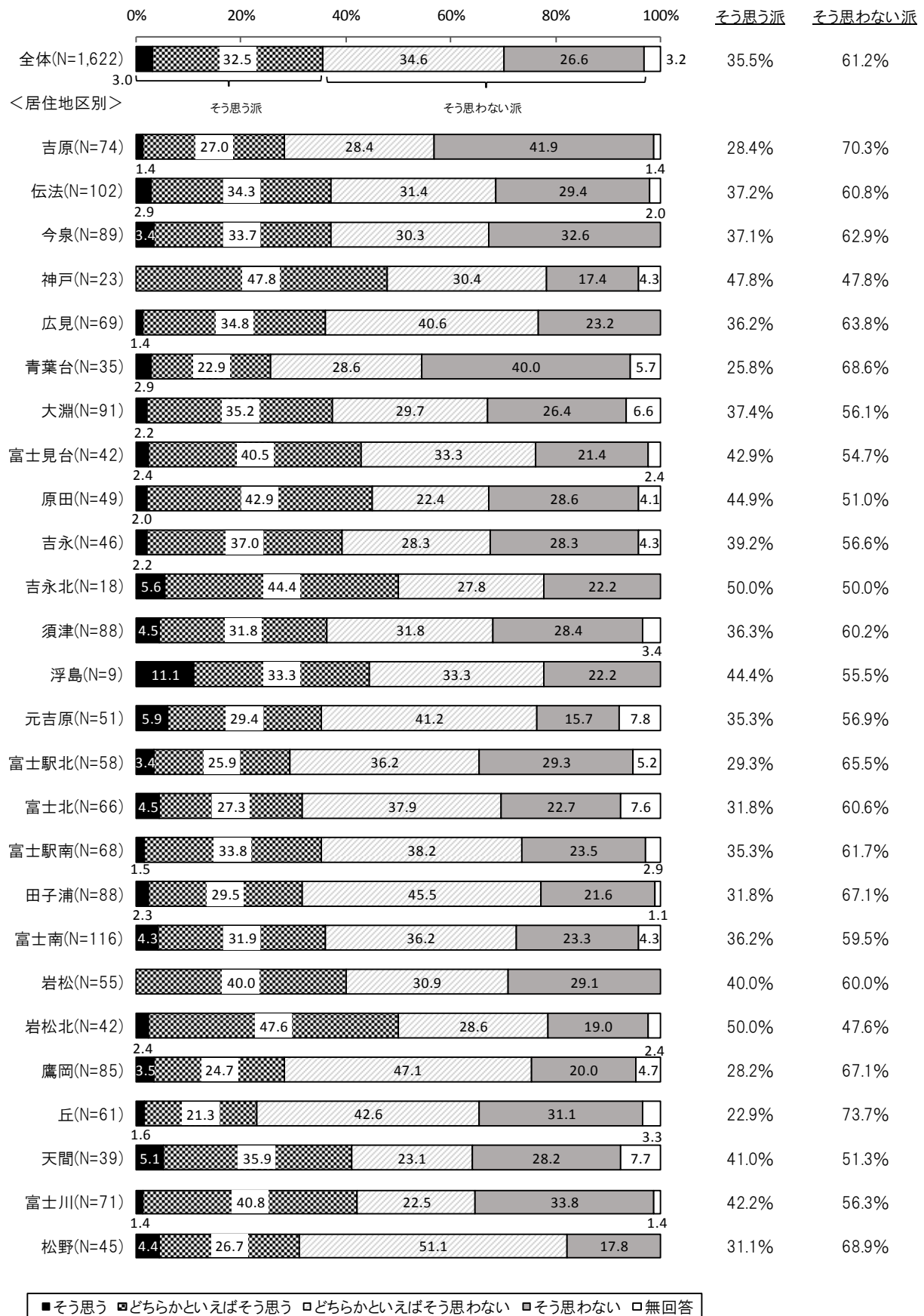
年代別でみると、70歳以上において「そう思う派」がおよそ5割となっているが、他の年代については「そう思わない派」が多数を占めている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



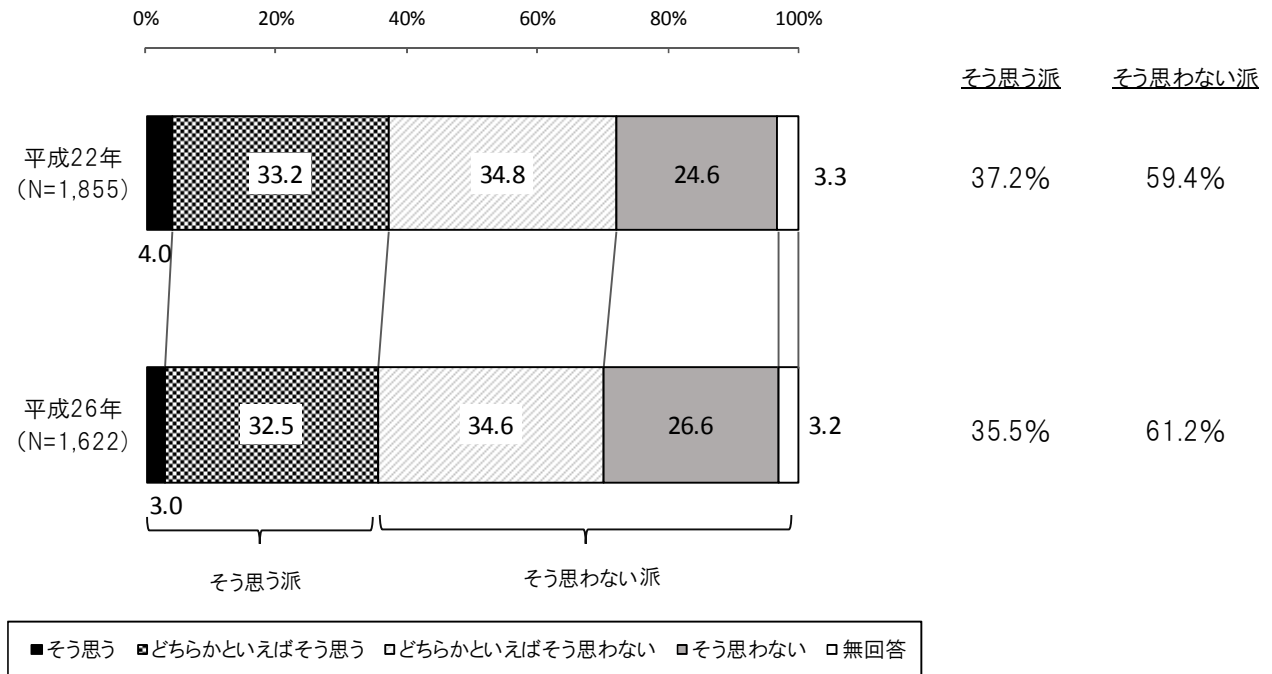
【居住地区別】



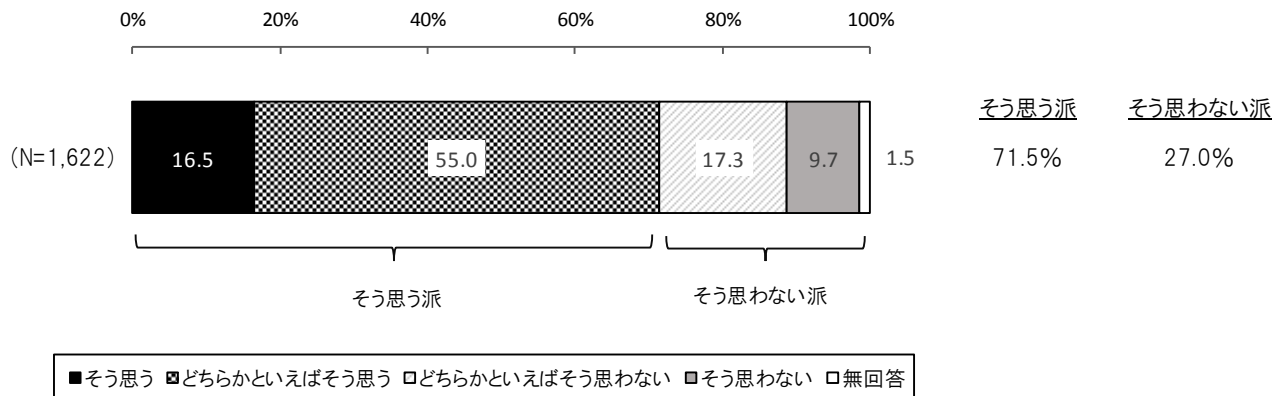
IV 調査結果

平成22年度の調査結果と比較すると、納めた税金が有効に使われていると思う人の割合（“そう思う派”）は37.2%から35.5%と、大きな変化はみられない。

【経年変化】



問 28 あなたは、市役所の窓口は対応がよいと思いますか。



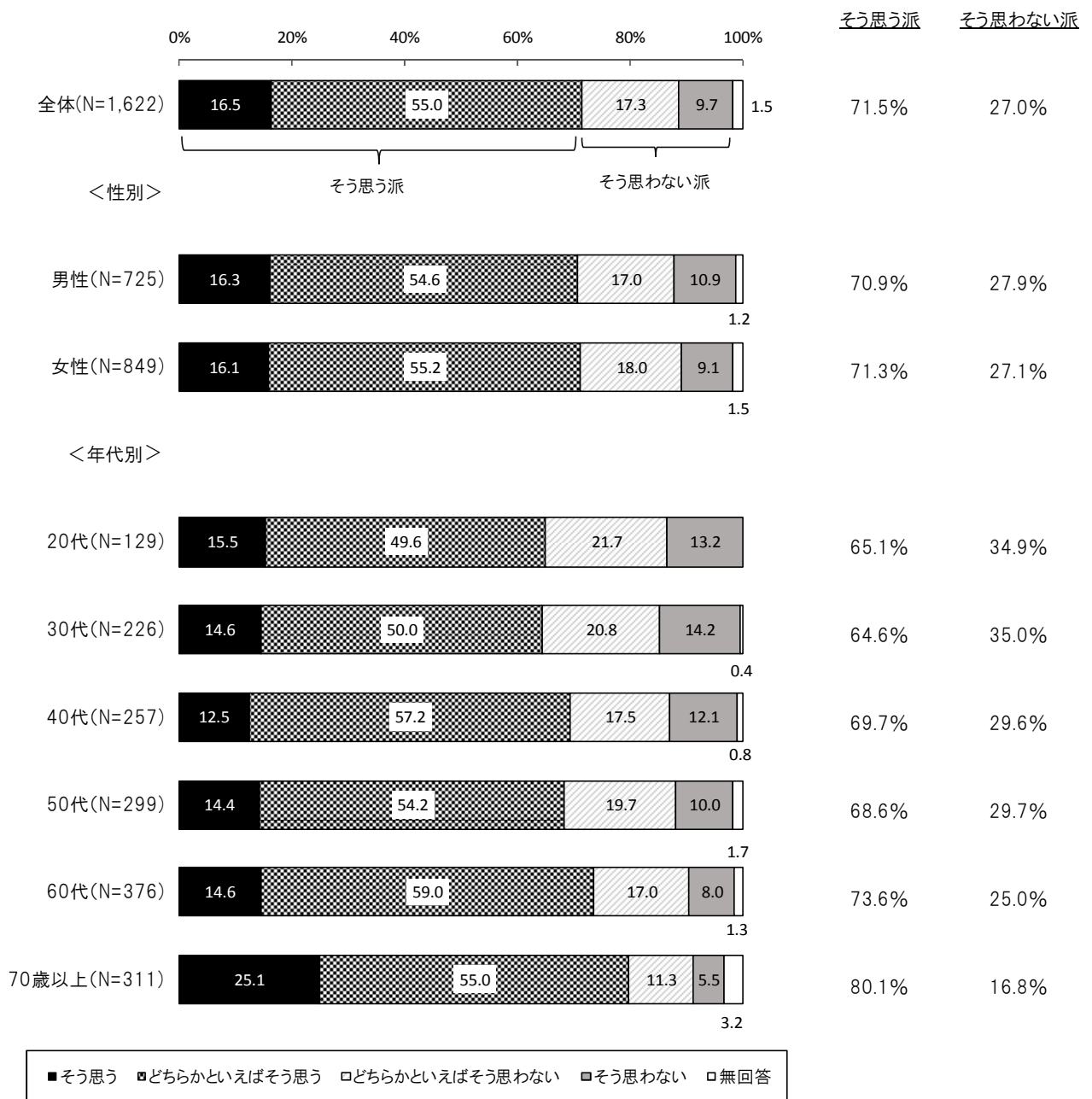
市役所の窓口は対応がよいと思うかを尋ねたところ、「そう思う」が16.5%、「どちらかといえばそう思う」が55.0%で、“そう思う派”は71.5%と多数を占めている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が17.3%、「そう思わない」が9.7%となっている。

男女間で大きな差はみられない。

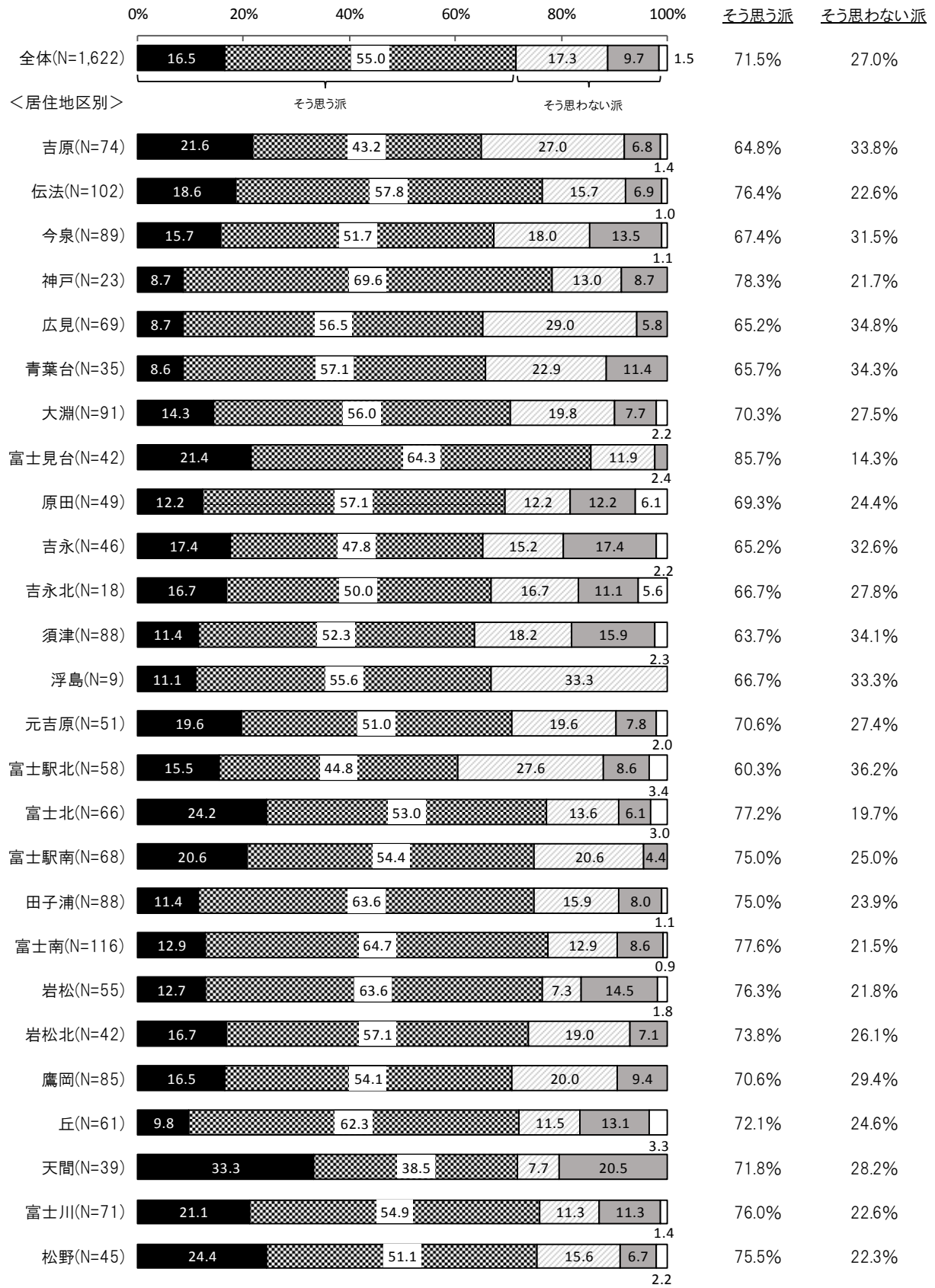
年代別ではいずれの年代も“そう思う派”が6割以上を占めているが、70歳以上では8割と特に高くなっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】



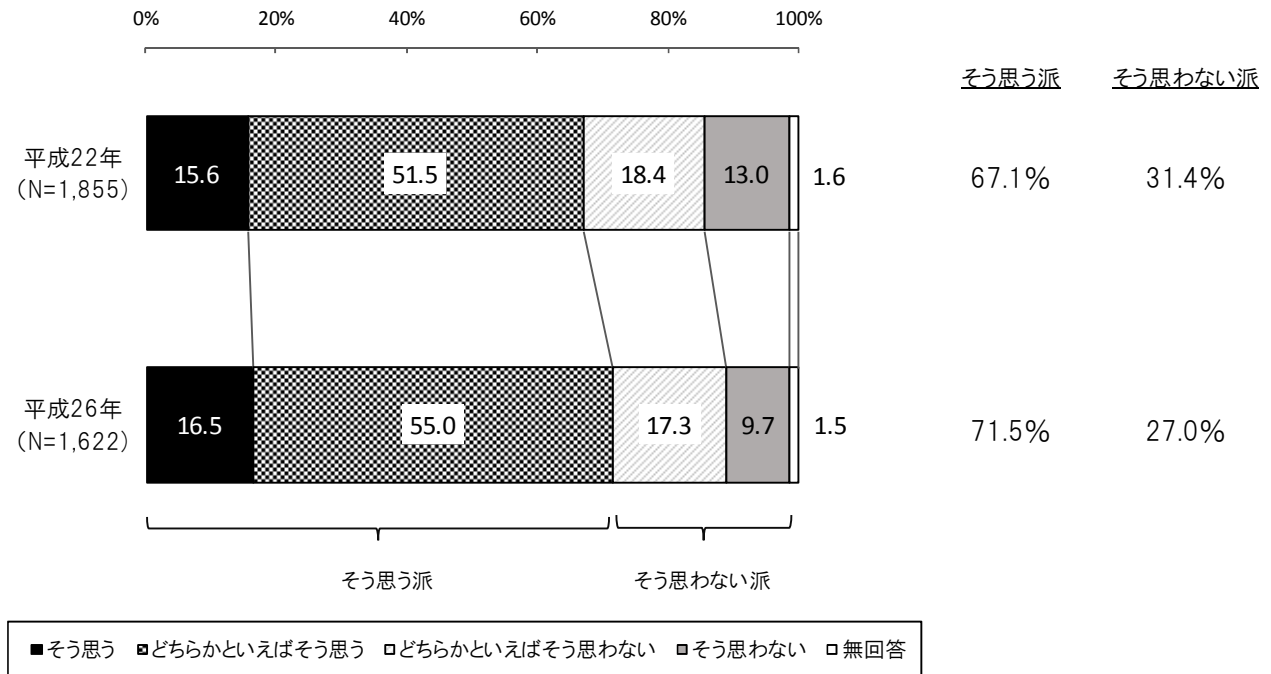
■そう思う ▨どちらかといえばそう思う ▨どちらかといえばそう思わない □そう思わない □無回答



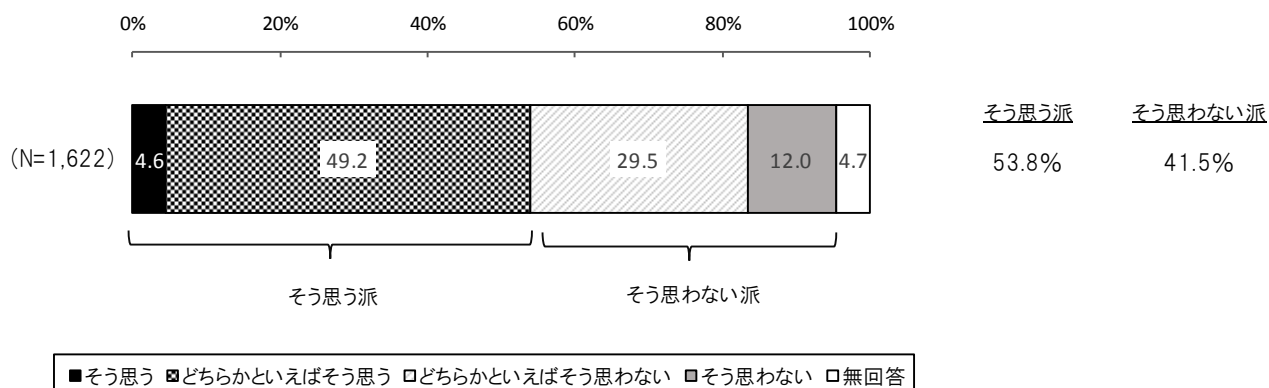
#### IV 調査結果

平成22年度の調査結果と比較すると、市役所の窓口は対応がよいと思う人の割合（“そう思う派”）は67.1%から71.5%と、およそ4ポイント増加している。

#### 【経年変化】



問 29 富士市は、市民に開かれた信頼ある市政運営がなされていると思いますか。



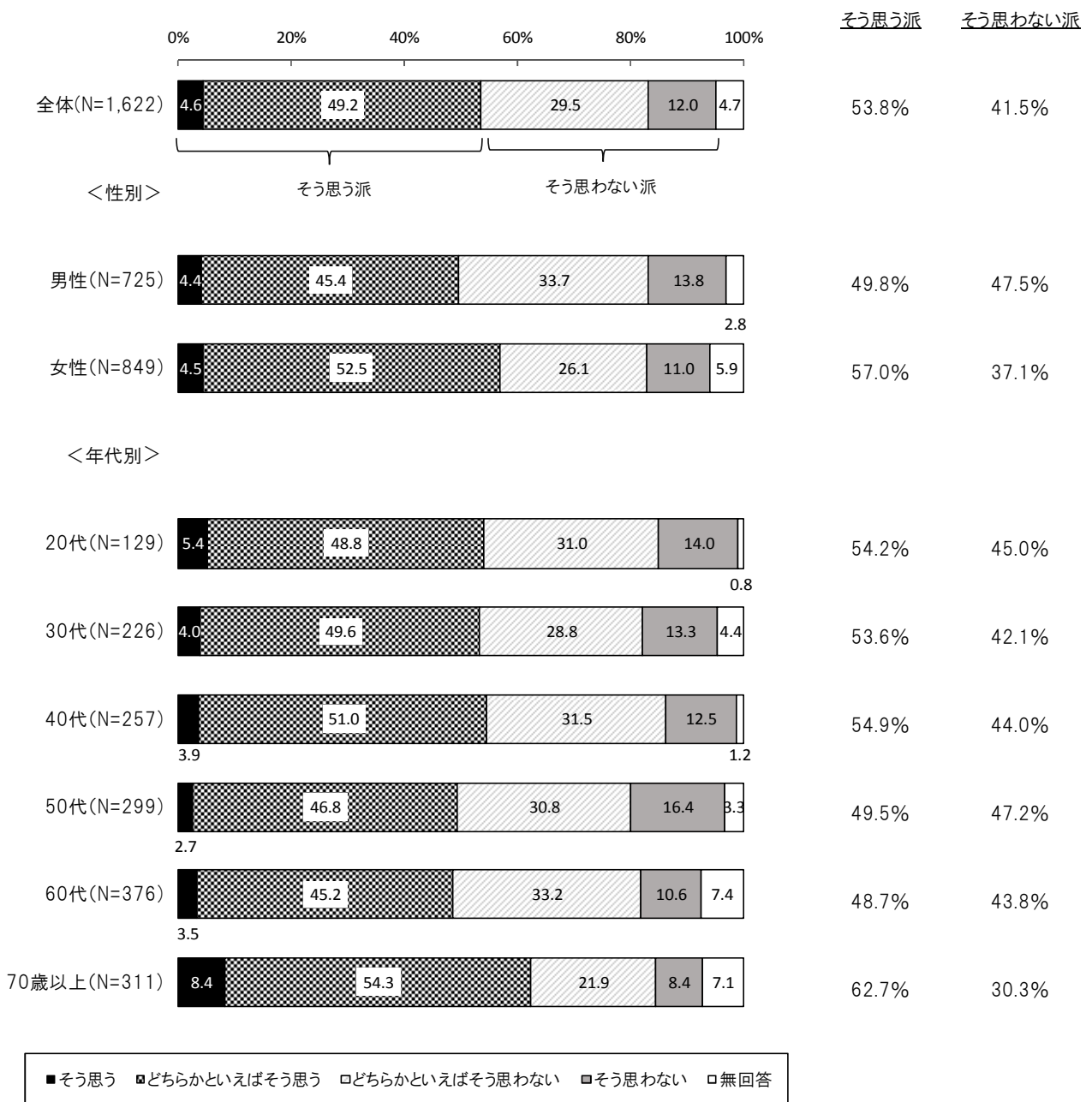
市民に開かれた信頼ある市政運営がなされていると思うかを尋ねたところ、「そう思う」が4.6%、「どちらかといえばそう思う」が49.2%で、「そう思う派」は53.8%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」が29.5%、「そう思わない」が12.0%と、「そう思うわない派」は41.5%である。

男女間で大きな差はみられない。

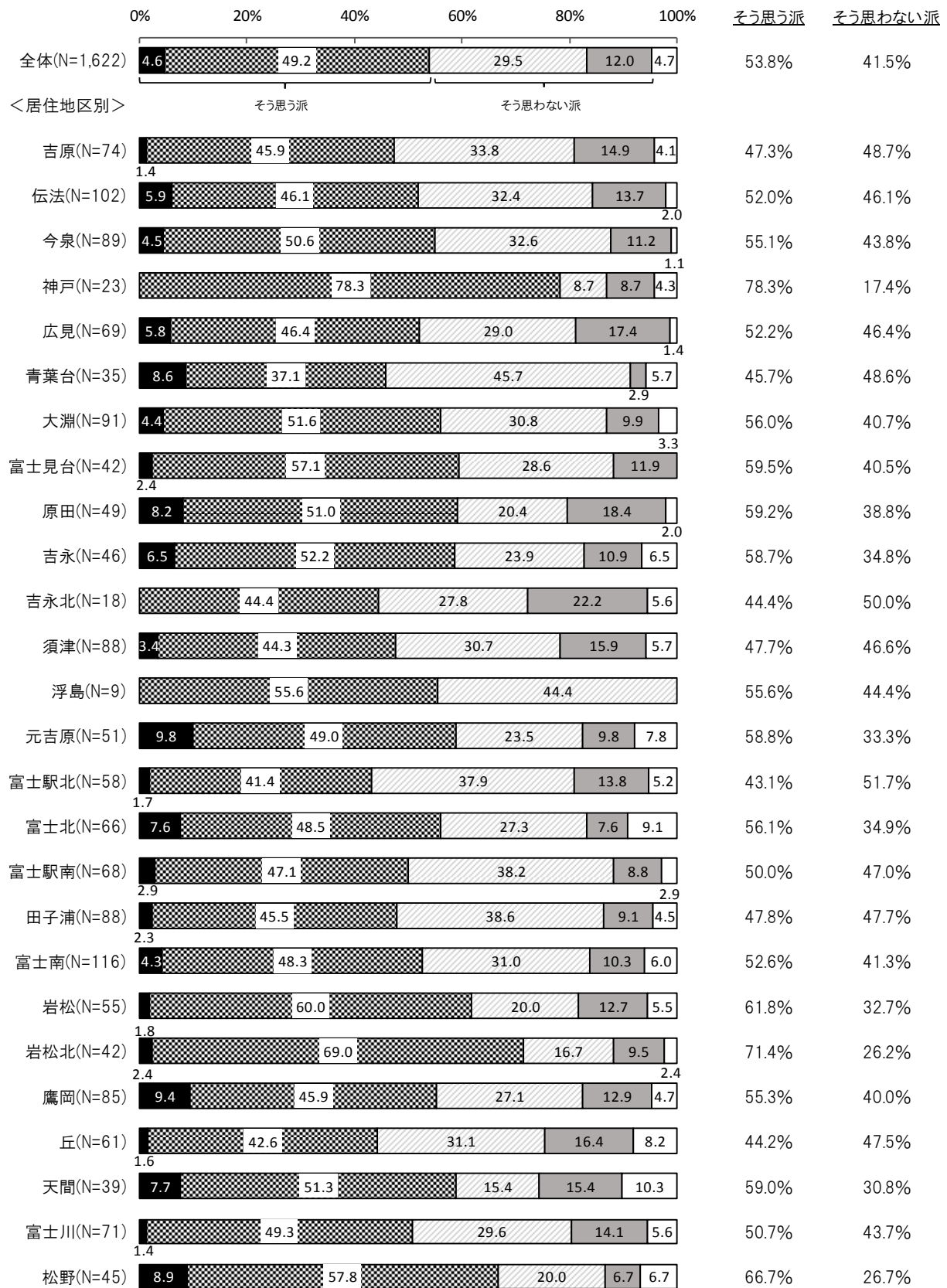
年代別ではいずれの年代も「そう思う派」がおよそ5割以上を占めているが、70歳以上では6割とやや高くなっている。

IV 調査結果

【性別・年代別】



【居住地区別】



■そう思う ▣どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □そう思わない □無回答

#### IV 調査結果

平成 22 年度の調査結果と比較すると、市民に開かれた信頼ある市政運営がなされていると思う人の割合（“そう思う派”）は 54.8%から 53.8%と大きな変化はみられない。

#### 【経年変化】

